

▶ 平成 23 年度 ◀

カリキュラム作成資料

わくわく せいかつ上 せいかつ めいじんブック いきいき せいかつ下

Contents

カリキュラム作成の手順	1
年間活動計画案（3学期制）	2
年間活動計画案（2学期制）	4
学習内容一覧表	6
各単元の目標と評価規準 および評価の具体例（上巻）	8
各単元の目標と評価規準 および評価の具体例（下巻）	62

<http://www.shinko-keirin.co.jp/>

●このカリキュラム作成資料のデータは啓林館ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

理数教育の未来へ
啓林館

◆ごあいさつ

平成 23 年度よりご使用の生活科教科書につきまして、啓林館発行の「わくわく せいかつ上」、「せいかつ めいじんブック」、「いきいきせいかつ下」をご採択いただき、誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

この教科書の教師用指導書の完成までには、なおしばらくの日時を要します。ご了承ください。そこで、カリキュラム作成や教科書全容の研究などのための資料を本冊子にまとめました。各巻の単元の目標・評価規準、小単元の目標・評価規準、配当時間、さらに評価の具体例と支援などを掲載しております。ご参考にしていただければ幸いです。

◆カリキュラム作成の手順

1. 学校全体のカリキュラム見直しを行う

平成 20 年の学校指導要領では、これまで示されていた 8 項目の内容が 9 項目に再構成されました。気付きの質の高まり・深まりを目指した、「生活や出来事の交流」が増えた内容にあたります。ただ、生活科の本質の部分は変わっておりませんので、従来同様、子どもの興味や関心、地域環境の特色に応じた教材の選択や開発など、各教師、各学校のカリキュラムへの創意工夫が求められ、期待されています。

自校のカリキュラム検討にあたっては、学習指導要領の趣旨を十分に理解した上で、昨年までのカリキュラムを教師、子ども、保護者、地域の支援者らの感想や意見、提案なども含めてふり返り、継続すべき活動と改めるべき活動とを見定めていく必要があります。この作業を綿密に行わなければ、前年度の失敗を繰り返すことにつながるだけでなく、マンネリ化に陥りかねません。

2. 単元となる活動のまとめを考える

昨年度の活動をふり返り、学校や地域の実態、低学年の生活のようす、教師の願いなどをもとに活動のまとめをイメージします。

⇒生活科の「9つの内容」、教科書などを参考に活動を考えます。

⇒学校全体の「研究テーマ」や「育てたい力」などから、今年度の生活科のテーマや強調点を考え、それをもとに活動を構想していくことも可能です。

3. 単元目標を設定する

学習指導要領に示された教科目標・学年目標(2 学年共通)・内容も十分考慮に入れながら、目標を考えます。

⇒指導要録の 3 つの観点「生活への関心・意欲・態度」、「活動や体験についての思考・表現」、「身近な環境や自分についての気付き」から、目標を考えることもできます。

4. 2年間を見通して単元配列、配当時間を考える

第1学年から第2学年までの全体を見通して、2年間のスパンで学習活動のまとめを配置していきます。

⇒まず、季節や地域行事にかかわる活動のまとめを該当の時期に配置します。

⇒1・2年生の交流活動やその他の学年との交流活動を計画する場合は、それぞれの学年で話し合い、計画に盛り込んでいきます。

⇒生活科の2年間を通して「9つの内容」を視点にし、学習内容の全体的なバランスを考え、配当時間も考慮に入れて決めていきます。

5. 単元名を考える

それぞれの活動のまとめごとに、子ども達の興味や関心を引く魅力ある単元名をつけます。

⇒学校全体を通しての研究テーマや今年度の生活科のテーマをもとに、各単元のつながりを意識した一連の単元名で構成するのも一案です。

6. 単元の展開計画を立てる

子どもの学習意識の流れに十分配慮しながら、単元の展開計画を立てます。

⇒子どもの興味や関心をもとに、学習を始めることや、具体的な活動や体験を通して学習を進めること、子どもの思いや願いを多様な方法で表現すること、活動が日常化するよう配慮することなどに留意しながら、できるだけ具体的に計画を立てます。

⇒活動を進める上で、活動の場の設定や学校内外の支援者の確保は不可欠です。この段階から意識して展開計画を立てるようにします。

7. 配当時間を調整する

全ての活動が、第1学年での102時間、第2学年での105時間の範囲に収まるよう時間を配当します。

⇒子どもが主体的に活動し、対象に深くかかわることができるように、ゆとりを持って各単元の配当時間を決めていきます。

⇒学期ごとに数時間のゆとりを設けておくようにします。活動が広がり、時間がオーバーしたときなどに調整できます。

⇒動植物教材などの継続的な観察や飼育については、休み時間なども活用するようにすると、時間的なゆとりを生じさせることができます。

※本資料は、啓林館 Web Station

<http://www.shinko-keirin.co.jp/> からダウンロードしてご利用いただけます。

※本資料は平成22年11月段階のものですので、平成23年度発刊予定の弊社教師用指導書『わくわく せいかつ上』および『いきいき せいかつ下』の内容とは若干異なる場合がございます。

「わくわく せいかつ上」「いきいき せいかつ下」年間活動計画案(3学期制)

※このデータは、わくわくデータ集、いきいきデータ集に収録しています。

月	4	5	6	7	8	9
第1学年（上巻使用）	単元名／小単元名 (春休み)	ぐんぐんのびる (4) わたしのはっけんをしようかつします (3) どんなはっけんがあつたかな? (1) がつこうたんけんにしゅっぱつだ (3) がつこうにはなにがあるのかな (2) ともだちをじつぱいづくらうー (2) がつこうのじかにちをしりたうな (2) いちねんせいになつたよ (15)	たのしげななつやすみ (1) あつくなつてきたね (3) なつがきたよ (4) たのしかつたことをつたえよう (2) なにをしてあそぼつかな (6) さあーみんなでかけよつ (8) がつこうのまわりをよくみてあるひ (2)	ゆとり (2) たのしげななつやすみ (1)	(夏休み)	ぐんぐんのびる (8) ゆとり (2)

飼育・栽培活動



月	4	5	6	7	8	9
第2学年（下巻使用）	単元名／小単元名 (春休み)	おれいの気もんをとどけよう (1) はつ見したことをしようかいします (2) どんなひみつが見つかったかな (3) 町をたんけんしよう (3) さあ・さくせんかじきだ! (2) (導入・町地図) (1) ※1 レッツゴー! 町たんけん (12) 2年生もみんななかよく、げんきよくー (3)	ゆとり (3) わくわく 夏休み (1) ぐんぐんのびる (3) 夏がやつてきた (3) げんきにそだて (9) ぐんぐんのびる (3)	ゆとり (3) わくわく 夏休み (1)	(夏休み)	ゆとり (3) おもちゃを作つてあそび (2) 手作りおもちゃであそぼり (2) あそび 大すきあつまれ (9)

第1学年 1学期…33時間(31+ゆとり2), 2学期…42時間(38+ゆとり4), 3学期…27時間(20+ゆとり7), 合計…102時間(89+ゆとり13)

第2学年 1学期…36時間(33+ゆとり3), 2学期…42時間(35+ゆとり7), 3学期…27時間(21+ゆとり6), 合計…105時間(89+ゆとり16)

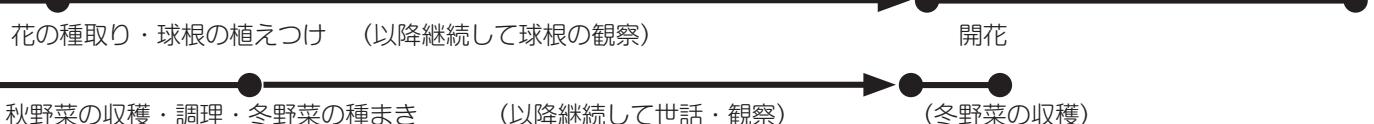
*1, *2: それぞれ町地図、カードの集約ページと、小単元タイトルの付いていないページでは、当該の配当時間での導入を想定している。

10	11	12	1	2	3
<p>みんなみんな 大すきだよ (10)</p> <p>あきつて 気もちが いろね (16)</p> <p>じょんなあきが見つかるかな (2)</p> <p>じょんなみんなが 大すきだよ (1)</p> <p>いえで ちゅうせんしたことを しょうかじ しょひ (2)</p> <p>わたしに できることがあるかな (2)</p> <p>わたしもできるやつになりたいな (3)</p> <p>いえのみんなが たすけあって じゅるむ (2)</p>	<p>わくわくふぬがやつてきた (9)</p> <p>わくわくふぬが やつてきた (11)</p> <p>(春休み)</p>	<p>わくわくお正月</p> <p>むかしきりのあそび (1) かよひせん (5)</p> <p>まいたかせとじもだり (4)</p> <p>みんなで あそぼう (6)</p> <p>じょんなみんだね ふゆ休み (1)</p> <p>こんなあき見つけたよ いつつたよ (3)</p> <p>見つけたあきを つたえあおひ (2)</p> <p>あきを たのしもつ (2)</p>	<p>ゆとり (2)</p> <p>(冬休み)</p>	<p>たのしかったね 1年かん (11)</p> <p>わくわくお正月</p> <p>むかしきりのあそび (1) かよひせん (5)</p> <p>まいたかせとじもだり (4)</p> <p>わくわくふぬが やつてきた (9)</p> <p>わくわく (3)</p>	<p>ゆとり (4)</p> <p>(春休み)</p>

(以降継続して世話をする)



秋の虫探し

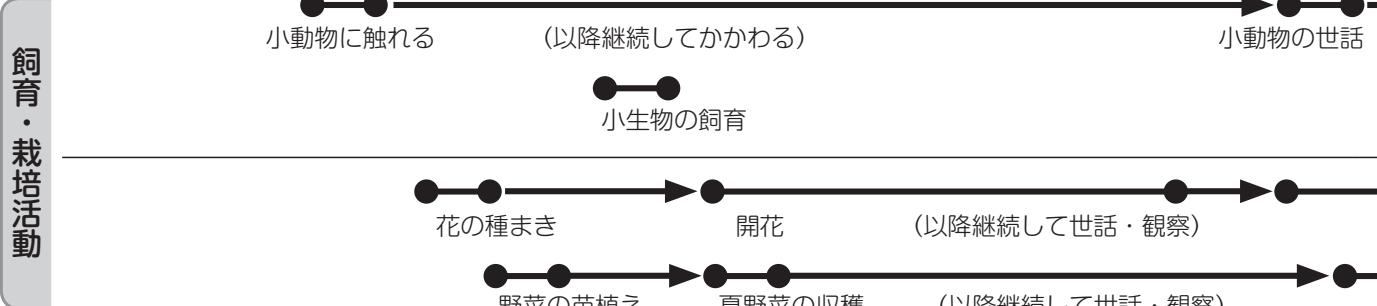


10	11	12	1	2	3
<p>みんな 大すきだよ (10)</p> <p>もつと 知つたじな 町のじと (18)</p> <p>ぐんぐんのびむ (8)</p> <p>みんなで あそぼう (3)</p> <p>おもちゃ 大会を ひらひら (3)</p> <p>みんなで あそぼう (2)</p>	<p>ゆとり (4)</p> <p>(冬休み)</p>	<p>冬休みにも 生活科 (2)</p> <p>町に 冬が やつてきた (1)</p> <p>町の「あいき」を じょひかぶるよ (2)</p>	<p>ゆとり (4)</p> <p>(冬休み)</p>	<p>みんな 大きく なつたよね (14)</p> <p>わくわく タウンフェスタ (2)</p> <p>つたえだいね わたしの町の かわせ (3)</p> <p>(導入ページ) (2) *2</p> <p>町の すてきを つたえ合むの (7)</p> <p>ゆとり (3)</p>	<p>ゆとり (3)</p> <p>(春休み)</p>

「わくわく せいかつ上」「いきいき せいかつ下」年間活動計画案(2学期制)

この表では第1学年99時間、第2学年102時間になっています。残りの3時間は、夏休み、冬休みの期間を調整して創出することを想定しています。

月	4	5	6	7	8	9
第1学年（上巻使用）	単元名／小単元名 (春休み)	ぐんぐんのびろ（4） わたしのはっけんをしようかつします（3） どんなはっけんがあつたかな？（1） がつこうたんけんにしゅっぱつだ（3） がつこうにはなにがあるのかな（2） ともだちをじっぽいつくらう（2） がつこうのじかにちをしりたつな（2） いちねんせいになつたよ（15）	たのしげななつやすみ（1） あつくなつてきたね（3） なつがきたよ（4） たのしかつたことをつたえよう（2） なにをしてあそぼつかな（6） さあーみんなでかけよう（8） がつこうのまわりをよくみてあるひ（2）	ゆとり（2） たのしげななつやすみ（1） あつくなつてきたね（3） なつがきたよ（4） たのしかつたことをつたえよう（2） なにをしてあそぼつかな（6） さあーみんなでかけよう（8） がつこうのまわりをよくみてあるひ（2）	（夏休み）	みんなみんな 大すきだよ（10） ぐんぐんのびろ／種とり（6）



月	4	5	6	7	8	9
第2学年（下巻使用）	単元名／小単元名 (春休み)	おれいの気もんをとどけよう（1） はつ見したことをしようかいします（2） どんなひみつが見つかったかな（3） 町をたんけんしよう（3） さあ・さくせんかじぎだ！（2） (導入：町地図)（1）※1 レッツゴー！町たんけん（12） 2年生もみんななかよく、げんきよく！（3）	ゆとり（3） わくわく 夏休み（1） ぐんぐんのびろ（3） 夏がやつてきた（3） げんきにそだて（9） ぐんぐんのびろ（3） 町に夏がやつてきた（2）	（夏休み）	みんなであそぼり（2） おもちゃを作つてあそぼり（2） 手作りおもちゃであそぼり（2） あそび 大すき あつまれ（9）	

第1学年 1学期…49時間(47+ゆとり2), 2学期…50時間(42+ゆとり8), 合計…99時間

1学期…53時間(50+ゆとり3), 2学期…49時間(39+ゆとり10), 合計…102時間

*1, *3: それぞれ町地図、カードの集約ページと、小単元タイトルの付いていないページでは、当該の配当時間での導入を想定している。

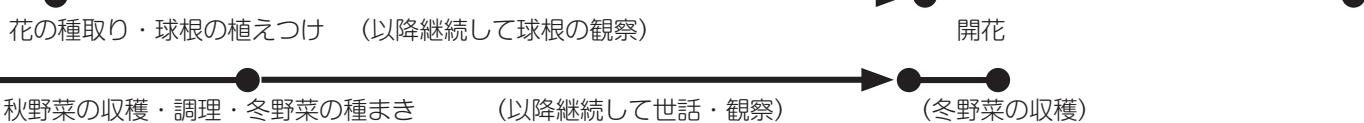
*2: サツマイモの収穫および冬野菜の植え付けについては、地域の実態に応じて秋休みの前後で適宜調整のうえ実施。

10	11	12	1	2	3
わくわく (4) （春休み）	わくわく (4) （春休み）	わくわく (1) （冬休み）	わくわく (3) （冬休み）	わくわく (11) たのしかったね 1年かん (11) (じゅつけん) (あがめりよー・)	わくわく (3) （春休み）

(以降継続して世話をする)



秋の虫探し



10	11	12	1	2	3
ぐんぐんのびる (8) ※2 （秋休み）	ぐんぐんのびる (8) ※2 （秋休み）	わくわく (4) （冬休み）	わくわく (3) （冬休み）	わくわく (3) みんな大きくなつたよね (14) （春休み）	わくわく (3) （春休み）

「わくわく せいかつ上」「いきいき せいかつ下」学習内容一覧表

単元名	項目(●は小単元)	学習指導要領の9内容								
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
わくわく せいかつ上	いちねんせいになったよ	●ようこそしょうがっこうへ！ ●がっこうのいちにちをしりたいな ●ともだちをいっぱいつくろう！ ●がっこうにはなにがあるのかな ●がっこうたんけんにしゅっぱつだ ●どんなはっけんがあったかな ●わたしのはっけんをしようかいします ●がっこうのまわりをよくみてあるこう	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○							
	ぐんぐんのびろ									○
	さあ！みんなででかけよう	●なにしてあそぼうかな ●たのしかったことをつたえよう		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○			○
	なつかきたよ	●あづくなってきたね (たのしいななつやすみ)	○ ○ ○		○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○
	ぐんぐんのびろ							○ ○	○ ○	
	げんきにそだて		○ ○							○
	みんなみんな大すきだよ	●いえのみんながたすけあっているよ ●わたしもできるようになりたいな ●わたしにできることあるかな ●いえでしたことをしようかいしよう ●いえのみんなが大すきだよ	○ ○ ○ ○ ○					○ ○	○ ○	
	あきって気もちがいいね	●どんなあきが見つかるかな ●みんなであそぼう ●あきをたのしもう ●見つけたあきをつたえあおう (たのしみだねふゆやすみ) (もうすぐお正月)	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	
	わくわくふゆがやってきた	●きたかぜと ともだち ●むかしからのあそびにちょうせん	○ ○		○ ○	○ ○	○ ○			○
	たのしかったね 1年かん	●おもいだしてみよう	○ ○		○ ○					○
いきいき せいかつ下	2年生もみんななかよく、げんきよく		○ ○							○
	レッツゴー！町たんけん	●さあ、さくせんかいぎだ！ ●町をたんけんしよう ●どんなひみつが見つかったかな ●はつ見したことをしようかいします ●おれいの 気もちを とどけよう		○ ○ ○ ○ ○						
	ぐんぐんのびろ			○ ○		○ ○				○
	げんきにそだて			○ ○						○
	夏がやってきた	●町に夏がやってきた (わくわく夏休み)		○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	
	ぐんぐんのびろ			○ ○		○ ○				○
	あそび大すき あつまれ！	●手作りおもちゃであそぼう ●おもちゃを作ってあそぼう ●みんなであそぼう ●おもちゃ大会をひらこう								○ ○ ○ ○
	ぐんぐんのびろ									○
	もっと知りたいな 町のこと	●秋の町はどうなっているのかな? ●みんながたいせつにしているよ ●いっぱい話したね、見つけたね ●町の「すてき」をしようかいするよ ●町に冬がやってきた (冬休みにも生活科)		○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○					○ ○ ○ ○
	町のすてきをつたえ合おう	●つたえたいねわたしの町のすてき	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○			○
みんな大きくなったよね		●できるようになったことを教えよう ●自分たんけんにしゅっぱつしよう ●自分の ものがたりをまとめよう ●おれいの 気もちを つたえよう ●あしたにむかってすすんでいこう	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○						○ ○ ○ ○ ○

学習指導要領の9内容

①学校と生活にかかわる内容

⑥自然や物を使った遊びにかかわる内容

②家庭と生活にかかわる内容

⑦動植物の飼育・栽培にかかわる内容

活動内容	目指す子どもの姿
遊ぶ、話す、聞く、歌う。	友達と仲よく遊ぶ。
遊ぶ、探検する、話す、聞く、歌う。 身体で表現する。絵やカードを描く。 学校の植物や動物にふれる。	学校の人々や生き物、事物に自分からかかわる。 学校になじみ、楽しく学校生活を送る。 見つけたことや気付いたことを知らせあう。
交通に注意しながら、学校の周りに出かける。 花や野菜の種をまき、意欲的に育てる。 公園や野原で遊具や自然物を使って遊ぶ。	安全に留意して通学したり、学校のまわりで活動したりできる。 楽しみながら意欲的に植物を育てる。 地域の人々や自然にかかわり、親しむ。
話す、聞く、歌う。身体で表現する。絵やカードを描く。 水や土、砂で遊ぶ。雨の日に遊ぶ。 夏休みの計画を立てる。(話し合い、製作等)	見つけたことや気付いたことを知らせあう。 夏や梅雨の季節を工夫して楽しく遊ぶ。 夏休みを意欲的に元気に過ごす。
花や種、野菜を収穫する。秋植えの花や野菜を植える。 学校の生き物の世話をする。	収穫や生命の誕生を喜び、慈しむ。 生命の連続性に気付く。
楽しかったことや仕事の紹介・実演を行い、 さらに家でも実践する。	自分にもできる仕事を見つけ、家族の一員として自覚する。 家族を見つめ直し、いっそう好きになる。
話す、聞く、歌う。身体で表現する。絵やカードを描く。 絵やカードを描く。	見つけたことや気付いたことを知らせあう。 家族を見つめ直し、いっそう好きになる。
秋の公園や野原で遊具や自然物を使って遊んだり、 地域の人とふれ合ったりする。	季節を感じ、楽しむ。 自然の中で遊びこんだり、製作活動を行ったりする。 地域の人々や自然と積極的にふれ合う。
冬休みの計画を立てる。(話し合い等) 生活すごろくを作る。 寒さに負けず、元気に遊ぶ。 伝承遊びをしたり、おもちゃを作って遊ぶ。	冬休みを意欲的に元気に過ごす。 季節の中で元気に遊び、生活する。 伝承遊びを楽しみ、広げる。
1年間の楽しかったことや自分の成長を振り返る。 新入生を迎える準備をする。春見付けをする。	自分の成長を実感する。上級生になる期待と意欲をもつ。早春の季節を体感し、楽しむ。
進級を喜び、新入生を迎える。	進級した喜びと自覚をもつ。
町探検の計画・準備をし、出かける。 町の人と話し、聞き、記録する。 いろいろな方法で発表したり、お礼の気持ちを届けたりする。	計画を立て、グループで安全に行動できる。 季節を感じ感性を身につける。 町の人々や自然、公共施設に積極的にかかわる。 場に応じたマナーを身につける。
花や野菜を植え、意欲的に育て収穫する。 生き物を採集し、育て方を調べ、飼育する。 町の人と話し、聞き、記録する。	期待をもって花や野菜を育て通す。 生き物に親しみ、命あるものへの接し方を知る。 季節を感じ感性を身につける。町の人々や自然、公共施設に積極的にかかわる。
夏休みの計画を立てる。(話し合い、製作等) 花や野菜を植え、意欲的に育て収穫する。	夏休みを意欲的に元気に過ごし、地域との交流をはかる。 収穫や花を咲かせた成果を喜び、慈しむ。
おもちゃを作つて遊ぶ。 作ったおもちゃについて、さらに工夫を加える。	自分なりに工夫しておもちゃを作る。 遊び方や装飾などさらにおもちゃに工夫を加える。
秋野菜を収穫し、祝い、食べる。秋まきの花や野菜を植える。	育てた野菜の収穫を喜ぶ。
秋の町探検に出かけ、秋の事象を探したり、町や人々とのかかわりを更に深めていく。	計画を立て、グループで安全に行動できる。 季節と事象の変化に気付く。 町の自然や人々とかかわり、町を見つめなおす。
話す、聞く、歌う。身体で表現する。絵やカードを描く。 冬の町探検に出かけ、冬の事象を探し、町や人々とのかかわりを深める。	見つけたことや気付いたことを知らせあう。 計画を立て、グループで安全に行動し、季節と事象の変化に気付く。
冬休みの計画を立てる。(話し合い等) 一年間かかわってきた町を振り返り、まとめ、発表する。	冬休みを意欲的に元気に過ごし、地域の人たちとの交流をはかる。 町を見つめなおし、自分なりにまとめ、発表できる。
成長を振り返り、現在の自分を確認する。 できるようになったことを発表し合う。 自分の成長の物語をまとめる。 今までにお世話になった人に対してお礼の気持ちを伝える。 進級への抱負を発表し合う。	成長を実感し、今の自分に自信を持つ。 友達の成長もわかり、互いに喜び合う。 成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持つ。 自信と意欲をもって進級する。

③地域と生活にかかわる内容

⑧生活や出来事の交流にかかわる内容

④公共物や公共施設の利用にかかわる内容

⑨自分の成長にかかわる内容

⑤季節の変化と生活にかかわる内容

いちねんせいに なったよ

教科書上 P.2~31
15時間 / 4~6月

単元の目標

学校という新しい環境のなかで、身近な人やものに積極的にかかわり、安全で楽しく過ごすことができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
いってきます～ようこそ しょうがっこうへ！ (適応指導期間) ・元気よくあいさつしたり、話したりでき、交通安全に気をつけて登校することができるようになる。 ・学校の一年間の生活について知り、学校生活に期待と意欲をもてるようになる。 ・学校にいる人は皆、自分たちを支えてくれることに気付き、学校生活に安心感をもてるようになる。	①友達や先生と元気よくあいさつしたり、意欲的に話したりしようとしている。 (行動・発言) ②友達や先生、上級生などに关心をもち、進んでかかわろうとしている。 (行動・発言)
がっこうの いちにちは しりたいな (2時間) ・学校の一日の生活の流れについて知り、安心感と期待感をもって学校生活が送れるようになる。	③学校の生活に关心をもち、生活リズムをつかもうとしている。 (行動・発言)
ともだちを いっぱい つくろう！ (2時間) ・自己紹介やゲームなどを通して、友達の名前を覚えたり、みんなと仲よくしたりすることができるようになる。 ・学級のみんなと一緒にになって、約束を守りながら楽しく遊ぶことができるようになる。	④身体表現を交えて、楽しそうに歌ったり遊んだりしている。 (表情・行動・つぶやき) ⑤のびのび楽しく遊んでいる。 (表情・行動・つぶやき) ⑥みんなと遊び、友達とのかかわりを深めようとしている。 (表情・行動・つぶやき)
がっこうには なにが あるのかな (2時間) ・2年生に学校を案内してもらいながら、学校の設備、人に興味をもてるようになる。	⑦案内役の2年生や同じグループの友達と楽しく探検している。 (行動・つぶやき)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

学校の施設、学校生活を支えている人々や友達および通学路のようすなどに关心をもち、学校生活を楽しもうとしている。

●活動や体験についての思考・表現

楽しく安心して遊びや生活および登下校ができるようにするとともに、身近な人々に自分の思いや伝えたいことを素直に伝えることができる。

●身近な環境や自分についての気付き

学校にあるいろいろな施設、学校生活を支えている人々や友達、通学路のようすや安全な登下校のしかたに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	①1年生になった思いを、自分なりの言葉で話すことができる。 (発言・つぶやき)	①安全な登下校のしかたに気付いている。 (行動・つぶやき)
	②保育所や幼稚園での生活との違いを、自分なりの言葉で話すことができる。 (発言・つぶやき)	②学校の生活がチャイムなどの時間単位で区切られていることに気付いている。 (行動・つぶやき)
	③みんなの前で、自分の名前を言ったり、簡単な自己紹介をすることができる。 (発言・カード) ④楽しかったこと、気付いたことなどを言葉や動作その他で伝えることができる。 (発表・動作)	③新しい友達ができることの喜びに気付いている。 (表情・つぶやき) ④いろいろな遊びを通して、友達と遊ぶ楽しさに気付いている。 (つぶやき・態度)
	⑤2年生やその他かかわってくれた人々に自分の思いを素直に伝えることができる。 (発言・カード・行動)	⑤学校の施設や用具などのようすやそれらの利用のしかたがわかる。 (態度・発言)

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p style="text-align: center;">がっこうたんけんに しゅっぱつだ (3時間)</p> <p>・ルールやマナーを守って学校たんけんができるようになる。 ・学校で働いている人や施設に関心をもち、上級生や学校生活を支えている人々と進んでかかわることができるようになる。 ・校庭の動植物とふれあったり、自然について気付くことができるようになる。</p>	<p>⑧学校の施設やそこで働く人々に関心をもち、くわしく探検しようとしている。 (行動・発言)</p> <p>⑨進んで動物にかかわろうとしている。 (行動・つぶやき)</p> <p>⑩校庭の草花や野菜に興味をもち、自分も育てたいという思いをふくらませている。 (発言・つぶやき)</p>
<p style="text-align: center;">どんな はっけんが あったかな? (1時間)</p> <p>・見つけたものや気付いたことを教えあったり、場合によってはもう一度たんけんにいくなどして、学校に対する愛着が高まっていくようになる。</p>	<p>⑪学校の施設やそこで働く人々に関心をもち、伝え合ったり、もう一度たんけんをするなどして愛着やかわりを深めようとしている。 (行動・発言)</p>
<p style="text-align: center;">わたしの はっけんを しょうかいします (3時間)</p> <p>・発見したことを、友達や教師、家人などに、自分の好きな方法で知らせ、伝え合うことができるようになる。</p>	<p>⑫思い思いの方法で、意欲的に伝え合おうとしている。 (行動・発言)</p> <p>⑬友達の発表に耳を傾け、共感やコメントをしたりしようとしている。 (行動・発言)</p>
<p style="text-align: center;">がっこうの まわりを よく みて あるこう (2時間)</p> <p>・春の町を体感するとともに、通学路のようすがわかり、安全にたんけんや登下校ができるようになる。</p>	<p>⑭学校の周りのようすや自然、様々な人々に関心をもって活動しようとしている。 (態度・つぶやき)</p>

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
<p>⑥自分の行きたい所、かかわりたいもの・人などを決めて、積極的に学校探検をすることができる。 (態度・絵・カード・作文)</p> <p>⑦動物や植物とかかわり、それらの特徴をとらえ、いろいろな方法で表現することができる。 (発言・絵・動作)</p>	<p>⑥学校にいる人や、施設・用具などの多様性に気付いている。(態度・発言)</p> <p>⑦学校にはいろいろな動物や植物が存在することに気付いている。(つぶやき・行動)</p>
<p>⑧お気に入りの場所や人などを言葉や動作その他で伝えることができる。(発表・動作)</p>	<p>⑧学校探検を通して、学校で働く人々、上級生などの存在やしていることに気付いている。 (絵・カード・作文・発言)</p>
<p>⑨学校探検での気付きを思い思いの方法で伝えることができる。(絵・カード・写真・サイン)</p>	<p>⑨自分の気付きやお気に入りと、友達の気付きの似ているところに気付いたり、違った着眼点に気付いたりしている。(絵・カード・作文・発言)</p>
<p>⑩散歩で気付いたことを言葉などで伝えることができる。(発言・絵・動作)</p>	<p>⑪活動を通して、安全な登下校をすることの大さに気付いている。(発言・態度)</p>

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

いつ しょ う がつ こ そ が つ こ う り の た い い な ち に ち を	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
いつ しょ う がつ こ そ	気付き① 安全な登下校のしかたに気付いている。 (行動・つぶやき)	・登下校時の安全について家人から教わっていることをよく覚えていたり、交通ルールを守ることの大切さに気付いたりしている。
へ	関・意① 友達や先生と元気よくあいさつしたり、意欲的に話したりしようとしている。 (行動・発言)	・自分から進んで友達や先生とあいさつしたり、いろいろなでき事を話したりしている。
へ	思・表① 1年生になった思いを、自分なりの言葉で話すことができる。 (発言・つぶやき)	・1年生になった喜びや感動、これから希望を積極的に話している。
そ	関・意② 友達や先生、上級生などに关心をもち、進んでかかわろうとしている。 (行動・発言)	・積極的にたくさんの友達や先生に話しかけるなどして、かかわろうとしている。
が つ こ う り の た い い な ち に ち を	関・意③ 学校の生活に関心をもち、生活リズムをつかもうとしている。 (行動・発言)	・学校の生活に関心をもち、次に何をするのか把握するなど、積極的に生活リズムをつかもうとしている。
な	思・表② 保育所や幼稚園での生活との違いを、自分なりの言葉で話すことができる。 (発言・つぶやき)	・保育所や幼稚園での生活との違いを、具体的な例を挙げながら、わかりやすく自分なりの言葉で話すことができる。
な	気付き② 学校の生活がチャイムなどの時間単位で区切られていることに気付いている。 (行動・つぶやき)	・学校の生活が時計の時刻やチャイムなどの時間単位で区切られていることに気付き、生活の時間感覚を理解している。
とも だ ち を	関・意④ 身体表現を交えて、楽しそうに歌ったり遊んだりしている。 (表情・行動・つぶやき)	・友達と一緒に、積極的に歌ったり遊んだりして楽しもうとしている。
い つ ぱ い	思・表③ みんなの前で、自分の名前を言ったり、簡単な自己紹介をすることができる。 (発言・カード)	・みんなの前で、はきはきと自分の名前を言ったり、自分なりの方法で自己紹介したりしている。
つ く ろ う ！	気付き③ 新しい友達ができる喜びに気付いている。 (表情・つぶやき)	・自己紹介やゲームなどを通じて、新しい友達がたくさんできることを喜んでいる。
	関・意⑤ のびのび楽しく遊んでいる。 (表情・行動・つぶやき)	・いろいろな遊びを思いきり楽しんでいる。
	関・意⑥ みんなと遊び、友達とのかかわりを深めようとしている。 (表情・行動・つぶやき)	・いろいろな友達と一緒に、様々な遊びを楽しみ、たくさんの友達をつくろうとしている。
	気付き④ いろいろな遊びを通して、友達と遊ぶ楽しさに気付いている。 (つぶやき・態度)	・いろいろな遊びを通して、たくさんの友達と遊ぶ楽しさに気付いている。
	思・表④ 楽しかったこと、気付いたことなどを言葉や動作その他で伝えることができる。 (発表・動作)	・楽しかったこと、気付いたことなどを自分なりの言葉や豊かな動作表現など工夫して伝えている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・安全な登下校のしかたに気付いてい る。	・危ない思いをした体験を話し合い、みんなで安全な登下校につい て確認するようとする。	
・友達や先生と元気よくあいさつした り、意欲的に話したりしようとしてい る。	・緊張をほぐすように優しく声をかける（おはよう、だれと一緒に 学校へ来たのかな？など、朝のことを話題にするとよい）。 ・緊張をほぐすように優しく声をかけたり、友達と一緒に遊ぶよう に促したりする。	
・1年生になった思いを、自分なりの言 葉で話している。	・無理に話させようとせず、手をつないで一緒に遊んだり、担任自 身のことを話したりして仲よくなるようにしていく。 ・教科書の絵や写真と一緒に見て話題をつくっていく。	
・友達や先生に関心をもち、進んでかか わろうとしている。	・無理に話させようとせず、手をつないで安心感をあたえるなどす る。その際、特別支援を要する子どもの中には手をつなぐとパニッ クになる子もいるので、状況を見極めながら対応したい。	
・学校の生活に関心をもち、生活リズム をつかもうとしている。	・教科書の絵や写真を見ながら、規則正しいリズムを意識させる。	
・保育所や幼稚園での生活との違いを、 自分なりの言葉で話すことができる。	・友達の発言を聞きながら、同じところがあるか、違っていること があるかを考えさせる。	
・学校の生活がチャイムなどの時間単位 で区切られていることに気付いている。	・教科書と一緒に読みながら、活動の切れ目がチャイムによって区 切られていることに気付かせる。	
・身体表現を交えて、楽しそうに歌った り遊んだりしている。	・笑顔で声かけしたり、キンシップを大切にしたりして安心感を 与えるようにしていく。	
・みんなの前で、自分の名前を言つた り、簡単な自己紹介をしている。	・担任も子どもと一緒にになって同じ活動をしながら声かけし、でき ない子どもに自信をもたせるようにする。	
・新しい友達ができる喜びに気付 いている。	・引っ込み思案の子どもには、まず「先生がお友達だよ。」とはた きかけ、横について一緒に活動しながら少しづつ友達の輪を広げ るようにさせる。	
・のびのび楽しく遊んでいる。	・遊びを楽しめない子どもには、楽しく遊んでいる子どもたちを見 せ、一緒に遊ぶように励ましていく。	
・みんなと遊び、友達とのかかわりを深 めようとしている。	・1人でいる子どもには声かけをし、他の子どもたちにも誘いかけ るよう促していく。	
・いろいろな遊びを通して、友達と遊ぶ 楽しさに気付いている。	・友達と遊ぶ楽しさを少しづつ味わえるように、あせらずゆっくり 心を開いていけるよう声かけを多くしていく。	
・楽しかったこと、気付いたことなどを 言葉や動作などで伝えている。	・どんなことをして遊んだのか思い出させるよう声かけしていく。	

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

評価規準	評価の具体例	
	Aの状況	
がつこうにはなにが あるのかな	<p>関・意⑦ 案内役の2年生や同じグループの友達と楽しく探検している。 (行動・つぶやき)</p> <p>気付き⑤ 学校の施設や用具などのようすやそれらの利用のしかたがわかる。 (態度・発言)</p> <p>思・表⑤ 2年生やその他かかわってくれた人々に自分の思いを素直に伝えることができる。 (発言・カード・行動)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 案内役の2年生と話したり同じグループの友達と仲よく楽しく探検している。 学校にある様々な施設や用具などのようすやそれらの利用のしかたがよくわかっている。 2年生やその他かかわってくれた様々な人々に、自分の思いや願いを素直に伝えている。
がつこうたんけんにしゅつぱつだ	<p>思・表⑥ 自分の行きたい所、かかわりたいもの・人などを決めて、積極的に学校探検をすることができる。 (態度・絵・カード・作文)</p> <p>関・意⑧ 学校の施設やそこで働く人々に关心をもち、くわしく探検しようとしている。 (行動・発言)</p> <p>気付き⑥ 学校にいる人や、施設・用具などの多様性に気付いている。 (態度・発言)</p> <p>気付き⑦ 学校にはいろいろな動物や植物が存在することに気付いている。 (つぶやき・行動)</p> <p>関・意⑨ 進んで動物にかかわろうとしている。 (行動・つぶやき)</p> <p>関・意⑩ 校庭の草花や野菜に興味をもち、自分も育てたいという思いをふくらませている。 (発言・つぶやき)</p> <p>思・表⑦ 動物や植物とかかわり、それらの特徴をとらえ、いろいろな方法で表現することができる。 (発言・絵・動作)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の行きたい所、かかわりたいもの・人などをいろいろ決めて、友達と一緒に積極的に学校探検している。 学校のいろいろな施設やそこで働く様々な人々に关心をもち、さらにくわしく知りたいと意欲的に探検しようとしている。 学校にいる人や、施設・用具などの多様性や、その機能・用途に気付いている。 学校にはいろいろな種類の動物がいることや、様々な色・形・大きさ・においの植物があることに気付いている。 積極的にいろいろな動物にかかわろうとしたり、抱いてみるなど一緒に遊ぼうとしている。 いろいろな草花や野菜に興味をもち、自分も育てたいという強い思いをふくらませている。 とても熱心に動物や植物とかかわり、それらの特徴を的確にとらえ、いろいろな方法で表現している。
どんなたはつかなけんが	<p>関・意⑪ 学校の施設やそこで働く人々に关心をもち、伝え合ったり、もう一度たんけんをするなどして愛着やかかわりを深めようとしている。 (行動・発言)</p> <p>思・表⑧ お気に入りの場所や人などを言葉や動作その他で伝えることができる。 (発表・動作)</p> <p>気付き⑧ 学校探検を通して、学校で働く人々、上級生などの存在やしていることに気付いていく。 (絵・カード・作文・発言)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校の施設やそこで働く人々に关心をもち、積極的に伝え合ったり、もう一度たんけんをするなどしてより愛着やかかわりを深めようとしている。 お気に入りの場所や人などを言葉や動作その他でその理由も踏まえて伝えることができる。 学校探検を通して、いろいろな先生や自分たちのために働いている人々、上級生などの存在に気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・案内役の2年生や同じグループの友達と楽しく探検している。	・知りたいことや見たい所を話させたり、他学年の教室を訪問するなどして活動への関心を高めるようにしていく。	
・学校の施設や用具などのようすやそれらの利用のしかたがわかる。	・理解をはかるために、実際に施設や用具を使って活動や体験をさせるようにする。	
・2年生やその他かかわってくれた人々に自分の思いを素直に伝えている。	・探検して思ったことや感じたことを聞き取り、それらの思いをどう伝えたらいいか一緒に考えたり、複数で活動させたりする。	
・自分の行きたい所、かかわりたいもの・人などを決めて、積極的に学校探検をしている。	・自分の思いや願いのはつきりしない子どもには、友達の意見を参考にしたり、友達と一緒に行動させたりするようにしていく。	
・学校の施設やそこで働く人々に関心をもち、くわしく探検しようとしている。	・探検に興味を示さない子どもには、働く人々を紹介して関心をもたせるようにする。	
・学校にいる人や、施設・用具などの多様性に気付いている。	・探検に興味を示さない子どもには、実際に校内の施設を使わせて関心をもたせるようにする。	
・学校にはいろいろな動物や植物が存在することに気付いている。	・校庭へ行った時、いろいろな動物の名前を尋ねたり、様々な花や草木にふれさせたりして存在に気付くようにさせる。	
・進んで動物にかかわろうとしたり、一緒に遊ぼうとしている。	・無理に動物とのかかわりを求めるのではなく、小さな生き物など興味のあるものからふれあうようにしていく。	
・校庭の草花や野菜に興味をもち、自分も育てたいという思いをふくらませている。	・幼稚園や公園などの花だんを思い出させたり、好きな野菜のことを話させたりするなかで、栽培への意欲をもたせるようにしていく。	
・動物や植物とかかわり、それらの特徴をとらえ、いろいろな方法で表現している。	・繰り返し見たりふれたりさせ、感じたことなどを話すことにより、自分なりの方法で表現できるようにする。	
・学校の施設やそこで働く人々に関心をもち、伝え合ったり、もう一度たんけんをするなどして愛着やかかわりを深めようとしている。	・自分の思いや願いのはつきりしない子どもには、友達の意見を参考にしたり、友達と一緒に行動させたりするようにしていく。	
・お気に入りの場所や人などを言葉や動作その他で伝えることができる。	・友達の意見を参考にするなどして、共感したり付け足したりさせる。	
・学校探検を通して、学校で働く人々、上級生などの存在に気付いている。	・1人、またはグループで探検してわかったことや疑問に思ったことなどを話し合わせることにより、学校にいる様々な人々について気付くようにしていく。	

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
わた しよ うの か いは しつ まけ すん を	関・意⑫ 思い思いの方法で、意欲的に伝え合おうとしている。 (行動・発言)	・思い思いの方法で、伝えたいことをちゃんと現れているか考えながら意欲的に伝え合おうとしている。
	思・表⑨ 学校探検での気付きを思い思いの方法で伝えることができる。 (絵・カード・写真・サイン)	・学校探検で気付いたいろいろなことを、思い思いの方法で工夫して伝えている。
	気付き⑨ 自分の気付きやお気に入りと、友達の気付きの似ているところに気付いたり、違った着眼点に気付いたりしている。 (絵・カード・作文・発言)	・自分の気付きやお気に入りと、友達の気付きの似ているところ、違った着眼点に具体的に気付いている。
	関・意⑬ 友達の発表に耳を傾け、共感やコメントをしたりしようとしている。 (行動・発言)	・友達の発表に耳を傾け、積極的に共感やコメントをしたりしようとしている。
よが くつ こ みう ての あま るわ こり うを	関・意⑭ 学校の周りのようすや自然、様々な人々に关心をもって活動しようとしている。 (態度・つぶやき)	・学校の周りのいろいろなようすや様々な自然、人々に关心をもって積極的に活動しようとしている。
	思・表⑩ 散歩で気付いたことを言葉などで伝えることができる。 (発言・絵・動作)	・散歩で気付いたいろいろなことを自分なりの言葉や方法で、みんなによくわかるように伝えている。
	気付き⑩ 活動を通して、安全な登下校をすることの大切さに気付いている。 (発言・態度)	・友達と一緒に進んで活動することにより、安全な登下校をすることの大切さに気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・思い思いの方法で、意欲的に伝え合おうとしている。		・何を伝えたいか、面白かったことは何かをはっきりさせる。
・学校探検での気付きを思い思いの方法で伝えている。		・具体的な場所や人を思い出させるよう声かけし、思ったとおり自由に表現するようにする。
・自分の気付きやお気に入りと、友達の気付きの似ているところに気付いたり、違った着眼点に気付いたりしている。		・各グループの発表後に、「同じところに行った人？」等を問いかけ、自分はどうだったかを聞いてみる。
・友達の発表に耳を傾け、共感やコメントをしたりしようとしている。		・各グループの発表後に、「同じところに行った人？」等を問いかけ、自分はどうだったかを聞いてみる。
・学校の周りのようすや自然、様々な人々に関心をもって活動しようとしている。		・登下校時を思い出させ、興味のある店や建物、作物、道路のようす、よく出会う人など具体的にあげて関心を広げていく。
・散歩で気付いたことを言葉などで伝えている。		・友達の発言に注目させたり、具体的なものや人をあげて思い出させ、発言するように声かけしていく。
・活動を通して、安全な登下校との大切さに気付いている。		・教科書の絵や写真、標識模型などを見ながら、いろいろなものや人に目を向けたり安全に登下校するように声かけしていく。

ぐんぐん のびろ①

教科書上 P.32~37
4時間 / 4~11月

単元の目標

身近な植物に興味・関心をもち、それらに生命があることに気付くとともに、植物を大切にすることができるようになる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
土づくり～種まき・苗植え (2時間) ・自分が育てたい花や野菜を決め、成長を楽しみながら種をまいたり苗を植えたりすることができる。	①発芽や成長を楽しみにしながら、種まきや苗植えをしようとしている。 (態度・発言)
発芽～世話 (2時間) ・自分が育てている植物の世話を続け、成長の変化に気付くことができる。	②植物の世話を続けている。 (態度・行動)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

植物を意欲的に育て、その成長に興味・関心をもつ。

●活動や体験についての思考・表現

植物を育てながら気付いたり感じたりしたことを、自分なりの方法で表現することができる。

●身近な環境や自分についての気付き

植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	①種の大きさや苗のようすを考えて、種まきや苗植えをすることができる。（行動・発言）	①水やりの方法がわかる。（行動・発言）
	②植物の成長に合わせた世話を工夫している。（行動・発言）	②植物が成長していることに気付いている。（カード・発言）

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
種 まき ・ 土 作 り ・ 苗 植 え	関・意① 発芽や成長を楽しみにしながら、種まきや苗植えをしようとしている。 (態度・発言)	・発芽や成長を楽しみにしながら、種まきや苗植えを進んでしようとしている。
	思・表① 種の大きさや苗のようすを考えて、種まきや苗植えをすることができる。 (行動・発言)	・種や苗の大きさや状態に合わせて、穴の深さや大きさを考えた作業をしている。
	気付き① 水やりの方法がわかる。 (行動・発言)	・適切な水の量や加減に気付いている。
発 芽 ・ 世 話	関・意② 植物の世話を続けている。 (態度・行動)	・自分から進んで、植物の成長を楽しみながら世話を続けている。
	思・表② 植物の成長に合わせた世話を工夫している。 (行動・発言)	・その時その時の成長に合わせた世話の工夫をしている。
	気付き② 植物が成長していることに気付いている。 (カード・発言)	・いろいろな視点から植物の成長のようすに気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・発芽や成長を楽しみにしながら、種まきや苗植えをしようとしている。		・土の感触や種の形のおもしろさに気付かせるようにし、発芽や成長に期待がもてるよう声をかける。
・種の大きさや苗のようすを考えて、種まきや苗植えをしている。		・教師が一緒に種まきや苗植えをするようにし、どんなことに注意したらよいか考えるように促す。
・水やりの方法がわかる。		・土が流れ出したり種が見えてしまったりする状況を見せて、「そっと、やさしく」などの言葉を添えて、水やりのしかたを考えるように促す。
・植物の世話を工夫している。		・教師がともに植物の世話をするようにし、成長と一緒に発見したり喜んだりするようにする。
・植物の成長に合わせた世話を考えることができる。		・教師が一緒に植物の状態を観察し、どんな世話をしたら植物は喜ぶか、どんなことに困っているか考えるようにしたり、ヒントを与えたりする。
・植物が成長していることに気付いていく。		・教師が植物の成長の変化に感動したり驚いたりして見せるとともに、目のつけどころを具体的に示すようにする。

さあ！みんなでかけよう

教科書上 P.38~45
8時間/4~6月

単元の目標

安全に気をつけて、遊び場や野原に出かけて行き、みんなで遊びながら、人や自然とふれあうことができる。また、春の季節を感じることができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
なにをしてあそぼうかな (6時間) ・安全に気をつけて、遊び場や野原に出かけていき、友達と遊びながら、人や自然と楽しくふれあうことができる。	①遊び場で出会った人にあいさつをしたり、遊び場に来ている子どもたちと遊ぼうとしている。 (行動・つぶやき) ②自然に親しみ、友達と仲よく遊んだり、探検したりしようとしている。 (行動・つぶやき)
たのしかったことをつたえよう (2時間) ・遊び場で見つけたものや遊んだことを自分なりの方法で表現し、相手に伝えることができる。	③自分が見つけたものや遊んだことをわかりやすく、相手に伝えようとしている。 (行動・つぶやき・作品・発言)
もっといろいろはなそうよ。 (朝の会など常時活動) ・身近な自然の中で見つけたものや遊びを友達に報告することができる。	④自分の身近な自然に関心をもち、進んで友達に報告しようとしている。 (作品・行動・発言)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

遊び場や野原に出かけて行き、自然に親しみ、友達と楽しく遊ぼうとする。

●活動や体験についての思考・表現

友達と工夫しながら、遊具遊びやゲーム・草花遊び・虫さがしなどをして、見つけたものや遊んだこと、楽しかったことを絵や文やお話しや身体全体を使って表現することができる。

●身近な環境や自分についての気付き

遊び場は多くの人々が利用していて、いろいろな施設があり、それらがみんなのものであることや、自然の中で遊ぶ楽しさに気付いている。

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
<p>①遊び場のルールやマナーを守って、利用することが大切であるということを考えることができる。 (行動・つぶやき)</p> <p>②自然環境を生かし、工夫して、遊ぶことができる。 (作品・行動・つぶやき・カード)</p>	<p>①遊び場を利用して、友達と仲よく遊ぶことで、遊びがより楽しくなることに気付いている。 (行動・つぶやき・カード)</p> <p>②春から夏の生き物や自然の不思議さに気付いている。 (行動・つぶやき・カード)</p>
<p>③見つけたことや遊んだこと、楽しかったことなどを自分なりの方法で伝えることができる。 (作品・発言・行動・カード)</p>	<p>③見つけたことや遊んだことなどを紹介し合う活動の中で、自分や友達のよさに気付く。 (発言・カード)</p>
<p>④身近な自然の中での変化や楽しさなどを絵や文にして表現できる。 (作品・カード・発言)</p>	<p>④身近な自然の変化や自然の中で遊ぶ楽しさに気付く。 (発言・カード)</p>

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
なにをしてあそぼうかな	関・意① 遊び場で出会った人にあいさつをしたり、遊び場に来ている子どもたちと遊ぼうとしている。 (行動・つぶやき)	・遊び場で出会った人に進んであいさつをしたり、遊びに来ている子どもたちと一緒に、楽しく遊ぼうとしている。
	思・表① 遊び場のルールやマナーを守って、利用することが大切であるということを考えることができる。 (行動・つぶやき)	・遊び場の施設や設備を人とかかわりながら、気持ちよく使えるようにすることが大切であるということを考えることができる。
	気付き① 遊び場を利用して、友達と仲よく遊ぶことで、遊びがより楽しくなることに気付いている。 (行動・つぶやき・カード)	・遊び場で、友達と一緒に遊ぶことで自分の遊びが広がったり、楽しくなったりすることに気付いている。
	関・意② 自然に親しみ、友達と仲よく遊んだり、探検したりしようとしている。 (行動・つぶやき)	・自然に親しみ、進んで友達と仲よく遊んだり、楽しんだり、探検しようしたりしている。
	気付き② 春から夏の生き物や自然の不思議さに気付いている。 (行動・つぶやき・カード)	・春から夏の生き物や、自然の不思議さにより多く、深く気付いている。
	思・表② 自然環境を生かし、工夫して遊ぶことができる。 (作品・行動・つぶやき・カード)	・自然環境を生かして、工夫して、遊んでいる。
たのしかつたえようことを	関・意③ 自分が見つけたものや遊んだことをわかりやすく相手に伝えようとしている。 (行動・つぶやき・作品・発言)	・自分が見つけたものや遊んだことをわかりやすく、進んで相手に伝えようとしている。
	思・表③ 見つけたことや遊んだこと、楽しかったことなどを自分なりの方法で伝えることができる。 (作品・発言・行動・カード)	・見つけたことや遊んだこと、楽しかったことを自分の視点で振り返り、発表のしかたを工夫し、詳しく発表している。
	気付き③ 見つけたことや遊んだことなどを紹介し合う活動の中で、自分や友達のよさに気付く。 (発言・カード)	・友達の発表を聞いたり、自分の活動を振り返ったりすることで、そのよさに気付き、次の活動を考えることができる。
もつはなとそいよろいいろ	思・表④ 身近な自然の中での変化や楽しさなどを絵や文にして表現できる。 (作品・カード・発言)	・身近な自然の変化やその素晴らしさや楽しさをたくさん見つけて、自分から話をしたり、友達の発表をしっかりと聞こうとしたりしている。
	関・意④ 自分の身近な自然に関心をもち、進んで友達に報告しようとしている。 (作品・行動・発言)	・自分の身近な自然に関心をもち、たくさんの見つけたことを、進んで友達に報告しようとしている。
	気付き④ 身近な自然の変化や自然の中で遊ぶ楽しさに気付く。 (発言・カード)	・身近な自然の変化や自然の中で遊ぶ楽しさについて、自分から話をしたり、友達の見つけた自然のよさにも気付いたりすることができる。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・遊び場で出会った人にあいさつをしたり、遊びに来ている子どもたちと遊ぼうとしている。	・遊び場で、人とかかわろうとしない子どもには、教師も一緒に活動していく。	
・遊び場のルールやマナーを守って、利用することが大切であるということを考えることができる。	・公共施設の利用マナーについてわからない子どもには、教科書の写真や絵などをもとに説明をする。	
・遊び場で友達と遊ぶことは、楽しいことだということに気付いている。	・遊びが広がらない場合は、友達のようすを見せたり、話を聞いたりする。	
・自然の中で、友達と仲よく遊んだり、探検したりしようとしている。	・そばで教師が語りかけたり、楽しいようすを見せたりしながら、一人ひとりの子どものしたいことを見取り支援していく。	
・春から夏の生き物や自然の不思議さに気付いている。	・教師や友達が見つけた生き物や自然の不思議を教えたり、紹介したりする。	
・自然環境を生かして、遊んでいる。	・草花遊びなどは、友達と見せ合ったり、教師も一緒に作ったり、一人ひとりを支援していく。	
・自分が見つけたものや遊んだことをいろいろな方法で相手に伝えようとしている。	・友達の発表を聞いたり、活動した写真や実物などを見せたりして、思い出させるようにする。	
・見つけたことや遊んだこと、楽しかったことを自分なりの方法で発表しようとしている。	・振り返りカードなどを見ながら、伝えたいことや発表のしかたを教師と一緒に考えて発表する。	
・友達の発表を聞いたり、自分の発表を振り返ったりすることで、自分や友達のよさに気付くことができる。	・友達の発表を教師が詳しく説明したり、その子どものよさを、ほかの友達に聞いたりする。	
・身近な自然の中での変化や楽しさを絵や文などにしてみんなに発表することができる。	・友達の発表をしっかり聞き、その感想を振り返りカードに書くように助言する。	
・自分の身近な自然に関心をもち、見つけたことを、友達に報告しようとしている。	・外に出かけた時などに、自然の変化やおもしろさを具体的に話すようにする。	
・身近な自然の変化や自然の中で遊ぶ楽しさを、自分を振り返ったり、友達の話を聞いたりして、気付くことができる。	・友達の話をしっかりと聞くようにし、教師からも助言をする。	

なつがきたよ

教科書上 P.46~53
4時間/6~7月

単元の目標

夏の季節を生かして、みんなと仲よく遊び、夏の季節の特徴に気付くことができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
あつくなってきたね (3時間)	①夏の季節を生かして、みんなと楽しく遊んでいる。 (行動・つぶやき)
・夏の校庭などの探検を通して、植物のようすの変化や春とは違った生き物に気付くことができ、夏に適した遊びや、土や砂、水などを使った遊びを考え、友達と一緒に楽しく遊ぶことができる。	②初めての夏休みの過ごし方を計画し、地域の行事や様々な場所に親しみをもってかかわろうとしている。 (態度・発言)
たのしいな なつやすみ (1時間)	
・1学期を振り返り、夏休みの目当てを担任や家人と相談しながら立て、楽しい夏休みを過ごすことができる。また、地域の行事や身近な自然と積極的にかかわるとともに、健康で安全な毎日を過ごすことができる。	

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

夏の季節を生かして楽しく遊ぶ。

●活動や体験についての思考・表現

夏らしい遊びを工夫したり、夏休みの計画を立てたりすることができる。

●身近な環境や自分についての気付き

春から夏への季節の変化によって、自然や人々のようすが変わることに気付いている。

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
<p>①友達と協力しながら、身の回りの物を利用して遊び道具を作ったり、遊びを工夫したりすることができる。 (発言・作品・持ち物)</p> <p>②水遊びや土・砂遊びにおいて、自分なりに遊び方の工夫をすることができる。 (行動・作品・カード)</p> <p>③夏の遊びで楽しかったことや気付いたことを表現することができる。 (行動・作品・カード)</p>	<p>①身の回りの自然や生活の場で、春から夏への季節の変化に気付いている。 (つぶやき・カード)</p> <p>②春と比べて、夏の生き物のようすや違いに気付いている。 (つぶやき・カード)</p> <p>③土や砂、水の特性に気付いている。 (つぶやき・カード・作文)</p>
<p>④安全で健康に生活することを考え、自分に合った計画を立て、それを表現することができる。 (発言・対話・計画表)</p> <p>⑤1学期を振り返り、記録などをもとに話すことができる。 (選択した作品・発言)</p>	<p>④家族と過ごしたり、地域の人々や様々な場所とかわったりして生活すると楽しいことに気付いている。 (発言・計画表)</p> <p>⑤1学期を振り返り、自分の成長に気付いている。 (カード・発言)</p>

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
あつく なつて きたね	気付き① 身の回りの自然や生活の場で、春から夏への季節の変化に気付いている。 (つぶやき・カード)	・身の回りの自然や生活の場で、春から夏への季節の変化にたくさん気付いている。
	気付き② 春と比べて、夏の生き物のようすや違いに気付いている。 (つぶやき・カード)	・春と比べて夏の生き物のようすや違いについて、具体的に気付いている。
	思・表① 友達と協力しながら、身の回りの物を利用して遊び道具を作ったり、遊びを工夫したりすることができる。 (発言・作品・持ち物)	・友達と仲よく協力しながら、身の回りにあるいろいろなものを利用して遊び道具を作ったり、夏らしい遊びを工夫したりして楽しんでいる。
	関・意① 夏の季節を生かして、みんなと楽しく遊んでいる。 (行動・つぶやき)	・夏にしかできないような遊びをみんなと一緒に工夫して楽しく遊んでいる。
	思・表② 水遊びや土・砂遊びにおいて、自分なりに遊び方を工夫することができる。 (行動・作品・カード)	・友達と協力して、水遊びや土・砂遊びをダイナミックに楽しんだり、自分なりに様々な遊びを工夫したりしている。
	気付き③ 土や砂、水の特性に気付いている。 (つぶやき・カード・作文)	・土と砂、また水の特性には違いがあることに気付いている。
たのしい なつやすみ	思・表③ 夏の遊びで楽しかったことや気付いたことを表現することができる。 (行動・作品・カード)	・夏の遊びで楽しかったことや気付いたことを自分なりに表現している。
	関・意② 初めての夏休みの過ごし方を計画し、地域の行事や様々な場所に親しみをもってかかわろうとしている。 (態度・発言)	・初めての夏休みの過ごし方を計画し、地域の行事や様々な場所に親しみをもって積極的にかかわろうとしている。
	思・表④ 安全で健康に生活することを考え、自分に合った計画を立て、それを表現することができる。 (発言・対話・計画表)	・安全で健康に生活することを考え、自分に合った具体的な計画を立て、それを自分なりに表現している。
	気付き④ 家族と過ごしたり、地域の人々や様々な場所とかかわったりして生活すると楽しいことに気付いている。 (発言・計画表)	・家族と過ごしたり、地域の人々や様々な場所とかかわったりして生活すると楽しいことに気付いていて、積極的にかかわろうとしている。
	思・表⑤ 1学期を振り返り、記録などをもとに話すことができる。 (選択した作品・発言)	・1学期を振り返り、自分が選んだ記録やカードをもとに、活動したことを話すことができる。
	気付き⑤ 1学期を振り返り、自分の成長に気付いている。 (カード・発言)	・1学期を振り返り、自分ががんばったことやよかったですなどから、自分の成長に気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・身の回りの自然や生活の場で、春から夏への季節の変化に気付いている。		・校庭探検や夏遊びをする時、夏を感じさせるものに目を向けるように声かけをしていく。
・春と比べて夏の生き物のようすや違いに気付いている。		・遊びや活動の中で、夏の生き物を見つけたりして、直接かかわるように支援する。
・友達と協力しながら、身の回りの物を利用して遊び道具を作ったり、遊びを工夫したりすることができる。		・グループで話し合わせ、少しづつ自分の考えがもてるよう助言していく。
・夏の季節を生かして、みんなと楽しく遊んでいる。		・教科書や友達のようすから、やりたい遊びを見つけられるように声かけをする。
・水遊びや土・砂遊びにおいて、自分なりに遊び方を工夫することができる。		・友達の工夫している点に注目させたり、工夫できるところを助言したり、技能を伝えたりする。
・土や砂の特性に気付いている。		・遊びや活動の中で、その違いに気付くよう声かけをしていく。
・夏の遊びで楽しかったことや気付いたことを表現することができる。		・遊びや活動を思い起こさせ、話をする中で、気付かせ、表現するのを手助けする。
・初めての夏休みの過ごし方を計画し、地域の行事や様々な場所に親しみをもってかかわろうとしている。		・話し合いに参加できない子どもには、教科書などを参考に、夏休みの活動のイメージをもたせる。 ・地域の行事については、ポスターや写真を見せたり、友達の話を聞かせたりして参考にさせる。
・安全で健康に生活することを考え、自分に合った計画を立て、それを表現することができる。		・家の人に相談したり、友達の発言を聞いたりして、がんばれることを一つでもいいから決めるようにさせる。
・家族と過ごしたり、地域の人々や様々な場所とかかわったりして生活すると楽しいことに気付いている。		・地域の行事に参加して楽しかった友達の話を聞いたり、夏休みに地域へ出かけるときに、誘ってもらうようにしたりする。
・1学期を振り返り、記録などをもとにしたことを話すことができる。		・記録したものの中から、教師が子どもと話をしながら、家で報告する内容を決める。
・1学期を振り返り、自分の成長に気付いている。		・教師の方から、子どもの記録をもとに、子どもと対話することで、がんばったことを話すようにする。

ぐんぐん のびろ②

教科書上 P.54~61
8時間/4~11月

単元の目標

身近な植物に興味・関心をもち、それらに生命があることに気付くとともに、植物を大切にできるようになる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
開花 (2時間)	③咲いた花やできた実に喜びを感じている。 (態度・行動)
・自分が育てた植物が成長し、花を咲かせたり、実をつけたりしたことを喜ぶことができる。	
観察（ひみつ発見） (2時間)	④自分が育てている植物を進んで観察している。 (態度・行動)
・自分が育てている植物を観察し、自分なりにその特徴に気付き表現することができる。	
種とり・収穫 (2時間)	⑤種や実ができたことに喜びを感じている。 (態度・行動)
・種や実の収穫を通して、植物の生命に気付くとともに、これらの利用について考えることができる。	
振り返り・秋からの栽培 (2時間)	⑥植物の後始末を通して、自分のかかわりを振り返っている。 (態度・行動)
・自分の栽培活動を振り返るとともに、秋からの栽培活動に意欲的に取り組むことができる。	⑦成長を楽しみながら、球根を植えたり種をまいたりしようとしている。 (態度・行動)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

植物を意欲的に育て、その成長に興味・関心をもつ。

●活動や体験についての思考・表現

植物を育てながら気付いたり感じたりしたことを、自分なりの方法で表現することができる。

●身近な環境や自分についての気付き

植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	③植物の成長のようすを自分なりの方法で表している。(カード・発言)	③記録をつけるよさに気付いている。(カード・発言)
	④見つけた特徴を自分なりの方法で表している。(カード・発言・発表)	④植物の特徴や成長、変化のようすに気付いている。(カード・発言・発表)
	⑤収穫した種や実の利用について考えることができる。(行動・発言)	⑤収穫した種や実には生命があることに気付いている。(カード・発言)
	⑥自分のかかわりを振り返って自分なりの方法で表している。(カード・発言)	⑥世話ができるようになった自分の成長に気付いている。(作品・発言)

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
開花	関・意③ 咲いた花やできた実に喜びを感じている。 (態度・行動)	・咲いた花やできた実に育ててきた喜びを感じている。
	思・表③ 植物の成長のようすを自分なりの方法で表している。 (カード・発言)	・植物の成長のようすや花（実）の数をいくつかの方法で表している。
	気付き③ 記録をつけるよさに気付いている。 (カード・発言)	・記録をつけるよさや工夫のしかたに気付いている。
(ひみつ観察発見)	関・意④ 自分が育てている植物を進んで観察している。 (態度・行動)	・自分が育てている植物を進んで観察してひみつをたくさん見つけようとしている。
	思・表④ 見つけた特徴を自分なりの方法で表している。 (カード・発言・発表)	・見つけた特徴をいろいろな方法で表している。
	気付き④ 植物の特徴や成長、変化のようすに気付いている。 (カード・発言・発表)	・成長過程を振り返り、変化のようすや特徴に気付いている。
種とり・収穫	関・意⑤ 種や実ができたことに喜びを感じている。 (態度・行動)	・できた種や実の数に关心をもち、喜びを感じている。
	思・表⑤ 収穫した種や実の利用について考えることができる。 (行動・発言)	・収穫した種や実の利用について、いろいろな方法を考えることができる。
	気付き⑤ 収穫した種や実には生命があることに気付いている。 (カード・発言)	・収穫した種や実から、これらが次の生命を受け継ぐことに気付いている。
秋からの栽培振り返り	関・意⑥ 植物の後始末を通して、自分のかかわりを振り返っている。 (態度・行動)	・植物の後始末を通して、自分のかかわりを振り返り達成感を感じている。
	関・意⑦ 成長を楽しみながら、球根を植えたり種をまいたりしようとしている。 (態度・行動)	・成長を楽しみながら、自分から進んで球根を植えたり種をまいたりしようとしている。
	思・表⑥ 自分のかかわりを振り返って自分なりの方法で表している。 (カード・発言)	・これまでの記録カードをもとに、自分のかかわりを丁寧に振り返り表している。
	気付き⑥ 世話ができるようになった自分の成長に気付いている。 (作品・発言)	・世話ができるようになった自分の成長に気付き自信を深めている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・咲いた花やできた実に喜びを感じている。		・種をまいた時のこと思い出すようにし、これまで世話を続けてきたことをほめるようにする。
・植物の成長のようすや花（実）の数を自分なりに表している。		・教師がいくつかの方法を提示し、はじめは一緒に記録をつけるようにする。
・記録をつけるよさに気付いている。		・記録することでわかるようになったことを考えるようする。
・自分が育てている植物を進んで観察している。		・ひみつの例やヒントを与え、発見のきっかけをつくるようする。
・見つけた特徴を自分なりに表している。		・写真やビデオを見ながら、植物の成長を振り返り、表現のヒントを与える。
・植物の特徴や成長、変化のようすに気付いている。		・写真やビデオを見ながら、植物の成長を振り返り、今のようにとの違いを見つけるようする。
・種や実ができたことに喜びを感じている。		・種をまいた時のこと思い出すようにし、最後まで育てることができたことが自覚できるようする。
・収穫した種や実の利用について考えることができる。		・いくつかの方法のヒントを与え、どの方法が最適か選ぶようする。
・収穫した種や実には生命があることに気付いている。		・収穫した種をまた土にまいたらどうなるか考えるようにし、生命があることに気付くようする。
・植物の後始末を通して、自分のかかわりを振り返っている。		・最後まで丁寧に世話をするように言葉をかけ、これまでの世話を思い出すようする。
・成長を楽しみながら、球根を植えたり種をまいたりしようとしている。		・具体的な成長のイメージがもてる写真などを提示したり、教師と一緒に調べたりして意欲を喚起させる。
・自分のかかわりを振り返って自分なりに表している。		・教師が一緒に記録カードを整理し、特徴的なカードを探す手助けをする。
・世話ができるようになった自分の成長に気付いている。		・最初のころの写真やカードを提示し、最後までがんばって世話ができたことを賞賛する。

げんきに そだて

教科書上P.62~67
4時間/9月

単元の目標

生き物とふれあったり、世話をしたりする活動を通して、生き物への関心と愛着を深め、それらの成長や命の尊さ・温かさに気付くとともに、その感動や気付きを表現することができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
生きものと なかよし。 (単元のとびら)	
やさしく だっこ できるかな。 (2時間) ・生き物の気持ちを考えながら、ウサギをだっこしたり、ダンゴムシと遊んだりすることができる。	①生き物に関心をもち、進んで世話をしたり遊んだりしている。 (行動・つぶやき)
あたたかいね、生きて いるんだね。 (2時間) ・五感を使って生き物とかかわり、ウサギやダンゴムシは、自分と同じように生きていることに気付く。	②生き物とかかわり、ウサギを抱いて思ったことや、ダンゴムシと遊んでわかったことを友達や家族に知らせようとしている。 (行動・発言)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

身近な生き物とふれあったり、大切に育てたりしようとする。

●活動や体験についての思考・表現

生き物とふれあって楽しかったことや気付いたことを、身体表現や絵などで表すことができる。

●身近な環境や自分についての気付き

世話や表現活動を通して、生き物のようすや特徴に気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	<p>①ウサギを優しくなでたり、だっこしたりすることができる。 (表情・つぶやき)</p>	<p>①ウサギやダンゴムシの世話のしかたに気付いている。 (行動・態度・つぶやき)</p>
	<p>②ぬいぐるみと生き物の違いについて考えることができる。 (発言・カード)</p>	<p>②生き物の動きを観察したり、抱いたり一緒に遊んだりすることにより、ウサギやダンゴムシも自分と同じように生きていることに気付いている。 (発表・カード・絵)</p>

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
や で き し く か な だ つ こ	関・意① 生き物に关心をもち、進んで世話をしたり遊んだりしている。 (行動・つぶやき)	・休み時間や昼休みなど毎日生き物の世話をしている。
	思・表① ウサギを優しくなでたり、だっこしたりすることができる。 (表情・つぶやき)	・優しい抱き方を考えたり、友達に教えたりすることができる。
	気付き① ウサギやダンゴムシの世話のしかたに気付いている。 (行動・態度・つぶやき)	・生き物の世話として、食べ物を与えたり糞の始末をしたり、小屋の掃除をしたりしなければならないことに気付いている。
生 き て あ た た か い る ん だ ね。	関・意② 生き物とかかわり、ウサギを抱いて思ったことや、ダンゴムシと遊んでわかったことを友達や家族に知らせようとしている。 (行動・発言)	・進んで生き物とかかわり、ウサギをだっこして思ったことや、ダンゴムシと遊んでわかったことを友達や家族に知らせようとしている。
	思・表② ぬいぐるみと生き物の違いについて考えることができる。 (発言・カード)	・ぬいぐるみと生きているウサギとどこが違うのか考えることができる。
	気付き② 生き物の動きを観察したり、抱いたり一緒に遊んだりすることにより、ウサギやダンゴムシも自分と同じように生きていることに気付いている。 (発言のようす・カード・絵)	・生き物と毎日かかわり、世話をすることにより、ウサギやダンゴムシも自分と同じように生きていることに気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・生き物に关心をもち、進んで世話をしたり遊んだりしている。		・飼育委員会の上級生や友達と一緒に世話ができるよう支援する。
・ウサギを優しくなでたり、だっこしたりすることができる。		・ウサギの愛らしいしぐさをよく見せ、ウサギは見ているだけでも可愛いことを知らせる。
・ウサギやダンゴムシの世話のしかたに気付いている。		・どんな小さなことでも、世話ができたことをほめる。
・生き物とかかわり、ウサギをだっこして思ったことや、ダンゴムシと遊んで分かったことを友達に知らせようとしている。		・その子の思いをじっくり聞くことにより、驚いたことやはじめて知ったことをだれかに伝えたいという気持ちにさせる。
・ぬいぐるみと生き物の違いについて考えることができる。		・ぬいぐるみと本物のウサギの違いについて、五感を使って比べさせ、気付くようにする。
・生き物の動きを観察したり、抱いたり一緒に遊んだりすることにより、ウサギやダンゴムシも生きていることに気付いている。		・生きている動物は、温かくて可愛い、動いているなど「命」について、心で感じることができるようとする。

みんな みんな 大好きだよ

教科書上P.68~79
10時間/10月初旬~下旬

単元の目標

家庭生活は、家族の仕事や温かさによって支えられていることに気付き、家族の一員として自分のできることを考え、進んで自分の役割を果たすとともに、規則正しい生活を送ることができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
いえの みんなが たすけあって いるよ (2時間) ・家族がしている仕事を思い出し、自分でやれそうな仕事に挑戦しようとする。	
わたしも できるようになりたいな (3時間) ・家族で自分ができることを見つけ、友達と紹介し合って進んで練習することができる。	①自分でできることをさがし、やってみようと心がけたり、実行したりしている。 (カード・発表・つぶやき・実践)
わたしに できる こと あるかな (2時間) ・友達の練習のようすを見て、さらに自分でできることはないかと、家でも挑戦しようとする。	②友達の練習のようすを見て、さらに自分でもできる仕事はないかと思っている。 (動作化・発言・説明方法) ③自分でできることをさがし、家でやってみようと心がけたり、実行したりしている。 (カード・実践)
いえで ちょうせんした ことを しょうかい しよう (2時間) ・友達と仕事を紹介し合う中で、してみたい仕事を見つけたり、友達のよいところに気付いたりすることができる。	④自分のことは自分で行い、さらに家族に喜んでもらえることを見つけようとしている。 (発言・つぶやき・表情・行動)
いえの みんなが 大好きだよ (1時間) ・自分の家庭生活を振り返り、友達に教えてもらった仕事に、家族のために進んで取り組むことができる。 ・家族で楽しくふれあう機会を多くもち、一緒に楽しく過ごす楽しさや、家族みんなのよさに気付き、互いに支え合っていることがわかる。	⑤これからも継続的に続けられる仕事や手伝いを見つけ、実践しようとしている。 (行動・じぶんでできるよ表・発言・つぶやき)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

家庭での生活や家族のことについて、興味・関心をもって取り組み、自分にできる役割を行い、規則正しく健康に気をつけて生活する。

●活動や体験についての思考・表現

家族のことや自分のできることを考え、家庭や家族のことについて調べたことや体験したことなどをまとめて表現したりできる。

●身近な環境や自分についての気付き

家庭生活は、家族の温かさや家族の仕事によって支えられていることに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	<p>① 家族がしている仕事を見つけ、それを図や表にかくことができる。 (発言・つぶやき・表情・カード)</p> <p>② 家族と一緒にした仕事や遊び・手伝いなどを思い起こして絵や文章にすることができる。 (カード・発表・表情)</p>	<p>①家庭にはいろいろな仕事やふれあいがあることに気付いている。 (発言・つぶやき・カード)</p>
	<p>③家族がしている仕事を見つけ、みんなに紹介することができる。(発言・つぶやき・表情)</p>	
		<p>②家庭において自分でできる手伝いがあることに気付き、家族の気持ちがわかる。 (つぶやき・カード・感想)</p>
	<p>④家で挑戦した仕事をみんなに紹介することができる。(発言・つぶやき・表情)</p> <p>⑤家で自分のしたことを記録し、伝えることができる。(カード・発表・発言)</p>	
	<p>⑥家族とのふれあいを工夫し、楽しい団らんの場や家庭で行いたいことを表現することができる。 (実践・つぶやき・表情・発言・カード)</p>	<p>③自分が家のことを手伝ったり仕事をしたりすることが、明るく楽しい時間を家族でもきっかけになることに気付いている。 (発言・表情・カード・行動)</p> <p>④意欲的に仕事に取り組む自分を見て、自分の成長に気付いている。 (発言・カード)</p>

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
たすい けえ あのつ てみん いなるが よ	思・表① 家族がしている仕事を見つけ、それを図や表にかくことができる。 (発言・つぶやき・表情・カード)	・次々に思い起こして図や表に記入したり、工夫を図や表に加えたりしている。
	思・表② 家族と一緒にした仕事や遊び・手伝いなどを思い起こして絵や文章にできる (カード・発表・表情)	・次々に思い起こしてカードに記入し、できた時の家族のようすなども表現している。
	気付き① 家庭にはいろいろな仕事やふれあいがあることに気付いている。 (発言・つぶやき・カード)	・家庭にはいろいろな仕事やふれあいがあり、それによって家庭が成り立っていることに気付いている。
で なり きわ るた いよ うも なに	思・表③ 家族がしている仕事を見つけ、みんなに紹介することができる。 (発言・つぶやき・表情)	・友達と意見を交換し、これからできそうな仕事や手伝いを整理して紹介している。
	関・意① 自分でできることをさがし、やってみようと心がけたり、実行したりしている。 (カード・発表・つぶやき・実践)	・仕事ができる喜びを感じ、できることは友達にも進んで教えようとしている。
- わ こと と わ た し に あ る か な る	関・意② 友達の練習のようすを見て、さらに自分でもできる仕事はないかと思っている。 (動作化・発言・説明方法)	・一人でできることや毎日続けられること、家族と一緒にすることなどを整理し、積極的にやってみたいと考えている。
	関・意③ 自分でできることをさがし、家でやってみようと心がけたり、実行したりしている。 (カード・実践)	・家族の喜びを感じ、できることは進んで教えようとしている。
	気付き② 家庭において自分にできる手伝いがあることに気付き、家族の気持ちがわかる。 (つぶやき・カード・感想)	・自分から進んで、手伝いを見つけ、家族との関係と、自分の役割に気付いている。

		Bの状況に達していない場合の手立て
Bの状況		
・家族と一緒にした仕事や遊び、手伝いなどを思い起こして図や表に表現している。	・図や表に記入できない子どもは、手伝いの経験の少ない場合が多い。休日のようにうすを思い出させるなどする。	
・家族と一緒にした仕事や遊び・手伝いなどを思い起こして絵や文章に表現している。	・家族とのふれあいが少なくて表現しにくい子どもを、安易にBの状況に達していないと評価しないように注意する。話題を選んでやさしく声をかけ、友達と話すように促したりする。	
・家庭にはいろいろな仕事やふれあいがあることに気付いている。	・家族と自分とのかかわりが見つけにくい子どもには、家人とともによく相談させる。また場合によっては教師から家庭に連絡をとる。	
・家族がしている仕事で、自分とのかかわりの中でよいと思うところを見つけ、みんなに紹介している。	・話し合いに入れない子どもは、手伝いの経験の少ない場合が多い。休日のようにうすを思い出せるなどする。	
・自分でできることをさがし、やってみようと思ふけたり、実行したりしている。	・どんな小さい仕事でも、その仕事をほめてやり、関心を継続させるようにする。	
・友達の練習のようすを見てさらに自分でもできる仕事はないかと思っている。	・説明する場面で説明しようとしている子どもには、様々な方法を紹介する。	
・自分でできることをさがし、家でやってみようと思ふけたり、実行したりしている。	・家の仕事を見つけようとしない子どもには、友達のした仕事の中から選ばせてもよい。	
・家庭において自分にできる手伝いがあることに気付き、家族の気持ちがわかる。	・どんな小さな仕事でも、家族が喜んでくれることをわからせいくように個々に支援する。	

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
こと いえ で しょ う か い せん しよ う	思・表④ 家で挑戦した仕事をみんなに紹介することができる。 (発言・つぶやき・表情)	・友達と意見を交換し、さらに、これからできそうな仕事や手伝いを整理して紹介している。
	思・表⑤ 家で自分のしたことを記録し、伝えることができる。 (カード・発表・発言)	・家で自分のしたことを記録し、わかりやすく具体的に表現している。
	関・意④ 自分のことは自分で行い、さらに家族に喜んでもらえることを見つけようとしている。 (発言・つぶやき・表情・行動)	・自分のことは自分で行い、さらに、家族に喜んでもらえることをたくさん見つけようとしている。
いえ の みん なが だ す き だ よ	思・表⑥ 家族とのふれあいを工夫し、楽しい団らんの場や家庭で行いたいことを表現することができる。 (実践・つぶやき・表情・発言・カード)	・家族とのふれあいを工夫し、楽しい団らんの場や家庭で行いたいことをわかりやすく具体的に表現している。
	気付き③ 自分が家のことを手伝ったり仕事をしたりすることが、明るく楽しい時間を家族でもつききっかけになることに気付いている。 (発言・表情・カード・行動)	・具体的にどのようなことをすれば、家族で明るく楽しい時間をもつききっかけになるか、ということに気付いている。
	関・意⑤ これからも継続的に続けられる仕事や手伝いを見つけ、実践しようとしている。 (行動・じぶんでできるよ表・発言・つぶやき)	・これからも継続的に続けられる仕事や手伝いをたくさん見つけ、実践しようとしている。
	気付き④ 意欲的に仕事に取り組む自分を見て、自分の成長に気付いている。 (発言・カード)	・意欲的に仕事に取り組む自分を見て、具体的に自分の成長に気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・家で挑戦した仕事をみんなに紹介することができる。		・話し合いに入れない子どもは、手伝いの経験の少ない場合が多い。昨日のようすを思い出させるなどする。
・家で自分のしたことを記録し、伝えている。		・家庭との連絡を細かくとり、励ましてもらうようにする。また、学校でも必要な時は声かけして手伝うようにする。
・自分のことは自分で行い、さらに、家族に喜んでもらえることを見つけようとしている。		・家庭環境の違いで、取り組んだ仕事が少ないためにBの状況に達していないと評価しないように注意する。個々に合ったアドバイスを心がける。
・家族とのふれあいを工夫し、楽しい団らんの場や家庭で行いたいことを表現している。		・家族とのふれあいに関心が少ない子どもには、友達のようすを見せたりして意欲をもたせる。
・自分が家のことを手伝ったり仕事をしたりすることが、明るく楽しい時間を家族でもきっかけになることに気付いている。		・家庭との連絡をとり、仕事を見つけやすくする。また、友達の仕事を聞かせて参考にさせるようにする。
・これからも継続的に続けられる仕事や手伝いを見つけ、実践しようとしている。		・無理なく続けられる内容を提案する。
・意欲的に仕事に取り組む自分を見て、自分の成長に気付いている。		・子どもの変わった点や家族が喜んだようなどを思い出させる。

あきって 気もちがいいね

教科書上P.80~97
16時間/11~12月

単元の目標

遊び場や野原などで散歩したり遊んだりするなかで、季節が秋に変化してきたことに気付くとともに、葉や実などの自然物を使ってみんなで楽しく遊ぶことができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p>どんなあきが見つかるかな (2時間)</p> <p>・校庭の秋さがしをきっかけにして、公園や野原などの遊び場のようすを調べに行く計画を立てることができる。</p>	<p>①自分が見つけた校庭の秋について話したり、秋さがしを楽しみにしたりしている。 (行動・発言)</p>
<p>みんなであそぼう①② (6時間)</p> <p>・公園や野原などの遊び場のようすを春と比べ、季節が秋に変化したことを感じとることができる。 ・秋の公園や野原などの遊び場へ出かけ、そこで自然物を使った遊びを工夫しながら行うことができる。</p>	<p>②公園や野原などの遊び場へ行き、秋のようすをさがそうとしている。 (発言・つぶやき)</p> <p>③遊び場で、友達と仲よく遊ぼうとしたり、約束を守って遊ぼうとしたりしている。 (行動・つぶやき・カード)</p> <p>④遊び場で、木の葉や実で遊び、秋を楽しんでいる。 (行動・つぶやき・カード)</p>

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

自分から進んで自然の物を使った遊びを行ったり、遊び道具や生活に役立つ物を作ったりする。

●活動や体験についての思考・表現

自然物を使って、自分たちの生活を工夫したり遊んだりすることができる。

●身近な環境や自分についての気付き

自然のなかでの遊びを通して季節の変化を感じるとともに、それにともない自分たちの暮らしも変化してきていることに気付いている。

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
①秋さがしに必要なものを考えて、計画や準備をしたり、約束などを考えたりすることができる。 (行動・つぶやき・カード)	①秋さがしに必要なものや約束などの大切さに気付いている。(発言・つぶやき・カード)
②季節が秋に変わったことを表現することができる。 (発言・つぶやき・カード) ③遊び場で、いろいろな遊びを友達とつくり出すことができる。 (行動・つぶやき・カード) ④木の葉や実、枝などの形状を生かし、造形活動をすることができる。 (行動・つぶやき・カード)	②草木や生き物などから、季節が秋に変化していることに気付いている。 (発言・つぶやき・カード) ③遊び場や野原が、みんなのものであることに気付いている。 (発言・つぶやき・行動) ④作ったり遊んだりしながら、自然物の不思議さや面白さに気付いている。 (作品・つぶやき)

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p style="background-color: black; color: white; padding: 5px;">あきを たのしもう (2時間)</p> <p>・自然物を利用して作った遊び道具などを使って、遊んだり表現したり、自分たちの生活に役立つ物を飾ったりして秋を楽しむことができる。</p>	<p>⑤木の実や落ち葉を使って、遊んだり作品を作ったり、見つけたことや感じたことを言葉遊びにしたりしようとしている。 (行動・作品)</p>
<p style="background-color: black; color: white; padding: 5px;">見つけた あきを つたえあおう (2時間)</p> <p>・五感を通して見つけた季節の変化を発表し合い、気付きを友達と共に感・共有することができる。</p>	<p>⑥秋見つけ発表会やクイズ作りに意欲的に取り組もうとしている。 (行動・カード)</p>
<p style="background-color: black; color: white; padding: 5px;">こんな あき 見つけたよ つくったよ (3時間)</p> <p>・今までの作品を使って、協力しながらあきまつりを楽しむことができる。</p>	<p>⑦みんなと協力して、あきまつりを楽しもうとしている。 (発表内容・作品・発言)</p>
<p style="background-color: black; color: white; padding: 5px;">たのしみだね ふゆ休み（もうすぐ お正月） (1時間)</p> <p>・冬休みの過ごし方について話し合い、冬休みの目当てを考え、楽しく休みを過ごすことができる。 ・年末年始の家や地域の行事にも進んで参加し、地域での体験を増やすことができる。 ・ルールなどを工夫してすごろくで楽しく遊ぶことができる。</p>	<p>⑧2学期に自分が成長したこと、冬休みの目当てややってみたいことを考え、具体的に計画し、みんなにわかりやすく知らせようとしている。 (発言・態度)</p> <p>⑨お正月にする遊びに关心をもち、ルールを決めて友達と遊ぼうとする。 (行動・表情・発言・つぶやき)</p>

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
⑤自然物の形や色合いを生かして教室を飾ったり、遊んだり、見つけたことや感じたことを言葉遊びにしたりすることができる。 (行動・つぶやき)	⑤遊び方やルールなどを工夫したり、言葉遊びをしたりすると楽しく遊べることに気付いている。 (行動・カード)
⑥相手にわかりやすく発表したり、クイズなどを工夫して作ったりすることができる。 (行動・発言・作品)	⑥発表やクイズなどを通して秋らしさを感じ取り、季節の変化に気付いている。 (発言・対話・作品)
⑦工夫してあきまつりの準備をしたり、あきまつりの場で、自分の思いを伝えることができる。 (発言・発表内容)	⑦あきまつりを振り返り、よかったところや、こうすればもっとくなるというところに気付いている。 (カード・発言)
⑧2学期に自分が成長したこと、冬休みの目当てややってみたいことを考えたり、表現したりすることができる。 (発言・つぶやき・カード) ⑨教科書P. 96～97のすごろく遊びの空欄に、冬休みにすることなどを考えて記入し、ルールの工夫ができる。 (発言・すごろく・つぶやき)	⑧2学期の自分の成長に気付くとともに、夏休みとの生活や環境の違いに気付いている。 (行動・発言・カード) ⑨友達のすごろくで遊び、その楽しさや、自分の冬休みの過ごし方との違いに気付いている。 (行動・発言・表情・つぶやき)

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

見つかるかぎなが	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
どんなかかるかぎなが	関・意① 自分が見つけた校庭の秋について話したり、秋さがしを楽しみにしたりしている。 (行動・発言)	・校庭の秋について進んで話したり、秋さがしをとても楽しみにしたりしている。
みんなであそぼう	思・表① 秋さがしに必要なものを考え、計画や準備をしたり、約束などを考えたりすることができる。 (行動・つぶやき・カード)	・秋さがしに必要なものや約束などをいろいろと考え、グループの意見をまとめながら計画や準備をすることができる。
	気付き① 秋さがしに必要なものや約束などの大切さに気付いている。 (発言・つぶやき・カード)	・秋さがしに行く場所に応じて、必要なものや約束などの大切さに気付いている。
	関・意② 公園や野原などの遊び場へ行き、秋のようすをさがそうとしている。 (発言・つぶやき)	・自分から進んで遊び場に出て、秋さがしをしようとしている。
	関・意③ 遊び場で、友達と仲よく遊ぼうとしたり、約束を守って遊ぼうとしたりしている。 (行動・つぶやき・カード)	・遊び場で友達をさそって仲よく遊ぼうとしたり約束をしっかり守って遊ぼうとしたりしている。
	関・意④ 遊び場で、木の葉や実で遊び、秋を楽しんでいる。 (行動・つぶやき・カード)	・自分から進んで、木の実や落ち葉を手にして、友達と一緒に遊んでいる。
	思・表② 季節が秋に変わったことを表現することができる。 (発言・つぶやき・カード)	・季節が秋に変わったことを自分なりに工夫して表現している。
	思・表③ 遊び場で、いろいろな遊びを友達とつくり出すことができる。 (行動・つぶやき・カード)	・遊び場で新たに見つけたものを利用して遊びを発展させている。
	思・表④ 木の葉や実、枝などの形状を生かし、造形活動をすることができる。 (行動・つぶやき・カード)	・木の実や落ち葉、枝などの形状を生かし、進んで造形活動をしている。
	気付き② 草木や生き物などから、季節が秋に変化していることに気付いている。 (発言・つぶやき・カード)	・草木や生き物などから季節の変化にたくさん気付き楽しみ、友達と話している。
	気付き③ 遊び場や野原が、みんなのものであることに気付いている。 (発言・つぶやき・行動)	・遊び場や野原が、みんなのものであり、気持ちよく利用する必要があることに気付いている。
	気付き④ 作ったり遊んだりしながら、自然物の不思議さや面白さに気付いている。 (作品・つぶやき)	・作ったり遊んだりしながら、自然物の不思議さや面白さに自ら気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・校庭の秋について話したり、秋さがしを楽しみにしたりしている。		・「校庭の〇〇の木はどうなっているかな。」「今ごろ〇〇公園はどうなっているだろう。」などの声かけをする。
・秋さがしに必要なものや約束などをいろいろと考え、計画や準備をしたり、約束などを考えたりすることができる。		・春さがしの経験を思い出して、計画したり準備したりするようにさせる。
・秋さがしに必要なものや約束などの大きさに気付いている。		・準備物や約束がなければどんな時に困るか声をかけたり、以前あったトラブル例を話したりして考えさせる。
・公園や野原などの遊び場へ行き、秋のようすをさがそうとしている。		・秋のようすをさがそうとしない子どもには、秋らしいものを見せて意識を高めていく。
・遊び場で友達と仲よく遊ぼうとしたり約束を守って遊ぼうとしたりしている。		・仲よく遊んでいる子どもをほめたり、約束を守って遊んでいる子どもをほめたりして、自分の行動に気付くように声かけをする。
・遊び場で、木の葉や実で遊び、秋を楽しんでいる。		・周囲を見ても、やってみたいことが見つからない子どもには、友達と一緒に活動させていく。
・季節が秋に変わったことを工夫して表現している。		・季節の変化に気付かない子どもには、友達の発表後にチャンスを与えていく。
・遊び場で新たに見つけたものを利用して遊びをつくり出している。		・目につくもので遊んでいたら友達や教師と一緒に活動し、ヒントを与えていく。
・木の実や落ち葉、枝などの形状を生かし、造形活動をしている。		・周囲を見てもやってみたいことが見つからない子どもには、図鑑や作品を用意しておく。
・草木や生き物などから季節の変化に気付き、友達と話している。		・秋を感じていない時は、葉や実を見せていく。
・遊び場や野原が、みんなのものであることに気付いている。		・「ここは、だれがつかうのかな」と考えさせるように声かけをする。
・作ったり遊んだりしながら、自然物の不思議さや面白さに気付いている。		・自然物の面白さに気付いていない時には、ちょっとした工夫でもほめていく。

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
あきをたのしもう	関・意⑤ 木の実や落ち葉を使って、遊んだり作品を作ったり、見つけたことや感じたことを言葉遊びにしたりしようとしている。 (行動・作品)	・木の実や落ち葉を使って、遊んだり作ったりすることを、もっと続けようとしている。
	思・表⑤ 自然物の形や色合いを生かして教室を飾ったり、遊んだり、見つけたことや感じたことを言葉遊びにしたりすることができる。 (行動・つぶやき)	・自然物の形や色合いを生かしてきれいに飾ったり、遊び方を工夫して遊んだり、言葉遊びを楽しんだりしている。
	気付き⑤ 遊び方やルールなどを工夫したり、言葉遊びをしたりすると楽しく遊べることに気付いている。 (行動・カード)	・作ったり遊んだりしながら、自然物の様々なようすについて自ら気付いたり、言葉遊びの楽しさに気付いたりしている。
見つけてえたあおあきを	関・意⑥ 秋見つけ発表会やクイズ作りに意欲的に取り組もうとしている。 (行動・カード)	・秋さがしをして見つけたことや感じたことなどを進んで友達に伝えようしたり、友達の発表を興味深く聞こうとしたりしている。
	思・表⑥ 相手にわかりやすく発表したり、クイズなどを工夫して作ったりすることができる。 (行動・発言・作品)	・秋さがしで見つけたことや感じたことなどを絵や文などで工夫して表現したり、相手にわかりやすく伝えられるように工夫したりしている。
	気付き⑥ 発表やクイズなどを通して秋らしさを感じ取り、季節の変化に気付いている。 (発言・対話・作品)	・発表やクイズなどを通じて、秋らしさをたくさん感じ取り、季節の変化に自ら気付いている。
こんなつくつあきつけたよ	関・意⑦ みんなと協力して、あきまつりを楽しもうとしている。 (発表内容・作品・発言)	・自分の役割を明確にしながら、みんなと協力して、あきまつりを楽しもうとしている。
	思・表⑦ 工夫してあきまつりの準備をしたり、あきまつりの場で、自分の思いを伝えることができる。 (発言・発表内容)	・伝えたい相手のことを考えながら、工夫してあきまつりの準備をしたり、あきまつりの場で、自分の思いを伝えることができる。
	気付き⑦ あきまつりを振り返り、よかったことや、こうすればもっとよくなるというところに気付いている。 (カード・発言)	・あきまつりを振り返り、自分の状況だけでなく、皆の状況についても、よかったことや、こうすればもっとよくなるというところに気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・木の実や落ち葉を使って、遊んだり作ったりしようとしている。	・木の実や落ち葉を使った遊びをしない子どもには、友達の作品を見せていく。	
・自然物の形や色合いを生かして飾ったり、遊んだり、言葉遊びをしたりしている。	・作品をどのように展示してよいかわからない子どもには、「みんなにも見せてあげようよ」と声をかけて一緒に並べる。	
・作ったり遊んだりしながら、自然物の不思議さやおもしろさに気付いたり、言葉遊びの楽しさに気付いたりしている。	・自然物の不思議さやおもしろさに気付いていない時、ちょっとした工夫でもほめていく。	
・秋さがしをして見つけたことや感じたことなどを友達に伝えようとしたり、友達の発表を聞こうとしたりしている。	・発表が苦手な子どもには、準備の段階から発表に自信がもてるよう意欲付けをしていく。また、発表を集中して聞けない子どもには、発表者に質問させたりする。	
・秋さがしで見つけたことや感じたことなどを絵や文などで表現したり、相手に伝えられるようにしたりしている。	・グループの友達と情報交換の場を設定したり、秋さがしの時の写真などを見せたりして考えさせるようにする。	
・発表やクイズなどを通じて、秋らしさを感じ取り、季節の変化に気付いていく。	・発表やクイズの内容を思い出させ、春の遊び場のようすとの違いについてヒントを与えて気付かせるようにする。	
・みんなと協力して、あきまつりを楽しもうとしている。	・グループ内での自分の役割を再確認させ、どんな楽しいことをしたいか、準備は何から始めればよいかなど、順を追って支援していく。	
・工夫してあきまつりの準備をしたり、あきまつりの場で、自分の思いを伝えることができる。	・自分の思いや願いのはつきりしない子どもには、友達の意見を参考にしたり、友達と一緒に行動させたりするようにしていく。	
・あきまつりを振り返り、よかったところや、こうすればもっとくなるというところに気付いている。	・友達の発言に注目させたり、具体的なものや人をあげて思い出させ、発言するように声かけしていく。	

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
～たのしみすぐねふゆ休みお正月)	関・意⑧ 2学期に自分が成長したこと、冬休みの目当てややってみたいことを考え、具体的に計画し、みんなにわかりやすく知らせようとしている。 (発言・態度)	・ 2学期に自分が成長したこと、冬休みの目当てややってみたいことについて考え、具体的に計画し、みんなにわかりやすく知らせようとしている。
	関・意⑨ お正月にする遊びに関心をもち、ルールを決めて友達と遊ぼうとする。 (行動・表情・発言・つぶやき)	お正月にする遊びに関心をもち、自ら工夫してルールを決めて友達と遊ぼうとする。
	思・表⑧ 2学期に自分が成長したこと、冬休みの目当てややってみたいことを考え、表現したりすることができる。 (発言・つぶやき・カード)	・ 2学期に自分が成長したこと、冬休みの目当てややってみたいことをたくさん考えたり、表現したりしようとしている。
	思・表⑨ 教科書P. 96～97のすごろく遊びの空欄に、冬休みにすることなどを考えて記入し、ルールの工夫ができる。 (発言・すごろく・つぶやき)	・ 教科書P. 96～97のすごろく遊びの空欄に冬休みにすることなどを考えて記入し、ルールの工夫をたくさんしている。
	気付き⑧ 2学期の自分の成長に気付くとともに、夏休みとの生活や環境の違いに気付いている。 (行動・発言・カード)	・ 2学期に自分が成長したことや夏休みとの生活や環境の違いにたくさん気付いている。
	気付き⑨ 友達のすごろくで遊び、その楽しさや、自分の冬休みの過ごし方との違いに、気付いている。 (行動・発言・表情・つぶやき)	・ 友達のすごろくで遊び、その楽しさや、自分の冬休みの過ごし方との違いに、たくさん気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・2学期に自分が成長したこと、冬休みの目当てややってみたいことについて考え、知らせようとしている。	・2学期に成長したことや冬休みについて感心をもてない子どもには、友達の話を聞いたり、ビデオや写真、教科書を活用したりして関心をもたせるようにする。	
お正月にする遊びに关心をもち、ルールを決めて友達と遊ぼうとする。	・ルールを考えられなかつたり、友達と遊べなかつたりする子どもには、指導者が一緒に遊んでその楽しさが味わえるようにする。	
・2学期に自分が成長したこと、冬休みの目当てややってみたいことを考えたり、表現したりしようとしている。	・2学期に成長したことや休みの過ごし方がまとまらない子どもには、ゆっくりと時間を取って考えさせる。家の人と相談するように助言する。	
・教科書P. 96~97のすごろく遊びの空欄に冬休みにすることなどを考えて記入し、ルールの工夫をしている。	・欄の空白が多く、すごろくを完成できない子どもには、ゆっくり時間をとって考えさせていく。	
・2学期に自分が成長したことや夏休みとの生活や環境の違い気付いている。	・2学期に自分が成長したことのヒントや夏休みとの違いを具体的に示すようにする。	
・友達のすごろくで遊び、その楽しさや、自分の冬休みの過ごし方との違いに、気付いている。	・すごろくを完成できない子どもには友達と交流させて、よいと思ったことを自分のルールに記入させて、遊びの楽しさを味わわせ、楽しさや自分との違いに気付かせる。	

わくわく ふゆが やってきた

教科書上P.98~105
9時間/1~2月

単元の目標

冬の外遊びに目を向け、元気に遊び、季節の変化を感じ取ることができるとともに、昔からの遊びを地域の人から教わり、楽しく遊んだり、交流したりできる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p>きたかぜと ともだち (4時間)</p> <p>・冬の外遊びに目を向け、工夫して戸外の遊びを楽しみ、季節の変化を感じ取ることができる。</p>	<p>①冬の自然を利用した遊びを楽しんでいる。 (行動)</p> <p>②戸外で、体を動かし元気よく遊んでいる。 (行動)</p>
<p>むかしからの あそびに ちょうせん (5時間)</p> <p>・身近な地域のお年寄りなどに、昔からの遊びを教わって楽しく遊んだり、交流したりすることができる。</p>	<p>③伝承遊びに興味をもち、楽しく遊んでいる。 (態度・発言)</p>
<p>いっしょに あそぼうよ！ (時間はゆとりから)</p> <p>・外国人との交流のなかで、外国にも日本と同じようにその国特有の遊びや暮らしがあることを知り、一緒に楽しく遊ぶことができる。</p>	<p>④外国にも自国とよく似た遊びがあることに興味をもち、楽しんで遊んでいる。 (態度・つぶやき)</p>

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

いろいろな遊びに関心をもち、冬を楽しく元気に過ごそうとしている。

●活動や体験についての思考・表現

冬らしい遊びを工夫し、みんなで楽しむとともに、それを表現できる。

●身近な環境や自分についての気付き

冬の自然や人々の生活のようすがわかつたり、みんなで遊ぶと楽しいことに気付いたりしている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	<p>①校庭や公園など身近な環境の季節の変化を五感を働かせて感じ取り、表現することができる。 (行動・態度・発言・カード)</p> <p>②冬の戸外で体が温まる集団の遊びを工夫したり、考えたりすることができる。 (行動・発言・カード)</p>	<p>①季節の変化や、季節にふさわしい遊びがあることに気付いている。(発言・カード)</p>
	<p>③高齢者や友達など様々な人々にかかわり、遊び方やこつを教えてもらってうまく遊んでいる。 (態度・発言・カード)</p> <p>④自分が工夫したり、上達したりした方法を友達にも伝えることができる。(発表・カード)</p>	<p>②昔から伝わる遊びがあることを知り、うまく遊べるように上達した自分に気付いている。 (発表・カード)</p>
	<p>⑤外国人の人と親しく遊んだり、遊び方やルールを知って楽しく遊べるように工夫することができる。 (態度・発言)</p>	<p>③外国にも自国の遊びに似た楽しい遊びがあることに気付いている。(発言・つぶやき)</p>

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
きたかぜとともだち	関・意① 冬の自然を利用した遊びを楽しんでいる。 (行動)	・氷や雪など冬の自然に興味をもち、それらを利用していろいろな遊びを工夫して楽しんでいる。
	思・表① 校庭や公園など身近な環境の季節の変化を五感を働かせて感じ取り、表現することができる。 (行動・態度・発言・カード)	・校庭や公園など身近な環境の季節の変化を五感を十分働かせて感じ取り、自分なりの方法で表現している。
	関・意② 戸外で、体を動かしてみんなと元気よく遊んでいる。 (行動)	・友達を誘って進んで戸外へ行き、体を使って元気よく遊んでいる。
	思・表② 冬の戸外で体が温まる集団遊びを工夫したり、考えたりすることができる。 (行動・発言・カード)	・寒さに負けず体が温まる集団の遊びをいろいろ工夫したり、楽しいアイデアを出したりして、積極的に活動している。
	気付き① 季節の変化や、季節にふさわしい遊びがあることに気付いている。 (発言・カード)	・季節の変化や、季節にふさわしい様々な遊びがあることに気付いている。
あそびかにしからのうせん	関・意③ 伝承遊びに興味をもち、楽しく遊んでいる。 (態度・発言)	・いろいろな伝承遊びに興味をもち、友達と一緒に楽しく遊んでいる。
	思・表③ 高齢者や友達など様々な人々にかかわり、遊び方やこつを教えてもらってうまく遊んでいる。 (態度・発言・カード)	・身近にいる様々な人々に積極的にかかわり、遊び方とこつを教えてもらったり、わからないところやうまくできないところを尋ねたりするなど、工夫して遊んでいる。
	思・表④ 自分が工夫したり、上達したりした方法を友達にも伝えることができる。 (発表・カード)	・自分が上達した方法を、友達にことばや実演などいろいろな方法で工夫して伝えている。
	気付き② 昔から伝わる遊びがあることを知り、うまく遊べるように上達した自分に気付いている。 (発表・カード)	・昔から伝わる遊びがたくさんあることを知り、いろいろな技を身につけるための工夫をする等してうまく遊べるようになった自分に気付いている。
いつしょにあそぼうよ！	関・意④ 外国にも自国とよく似た遊びがあることに興味をもち、楽しく遊んでいる。 (態度・つぶやき)	・外国にも自国とよく似た遊びがいろいろあることに関心をもち、みんなと一緒に楽しく遊んでいる。
	思・表⑤ 外国の人と親しく遊んだり、遊び方やルールを知って楽しく遊べるように工夫することができる。 (態度・発言)	・外国の人と楽しく遊んだり、遊び方やルールを知って話しかけたり自分たちの遊びを紹介したりするなど楽しく遊べるように工夫している。
	気付き③ 外国にも自国の遊びに似た楽しい遊びがあることに気付いている。 (発言・つぶやき)	・外国にも自国の遊びに似た楽しい遊びがいろいろあることに気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・氷や雪など冬の自然を利用した遊びを楽しんでいる。		・冬の自然に目を向けるように声をかけたり、楽しい遊びを紹介したりして興味をもつようにしていく。
・校庭や公園など身近な環境の季節の変化を五感を働かせて感じ取り、表現している。		・教科書の絵や写真を手がかりに関心をもたせ、校庭や公園などへ実際に出かけて、その変化を感じ取らせる。
・戸外で、体を使って元気よく遊んでいる。		・戸外で遊ぶ気持ちよさを体感させるよう誘いかける。
・寒さに負けず、体が温まる集団の遊びを工夫したり、考えたりしている。		・遊びを紹介したり、クラス遊びなどで一緒に遊ぶ機会を設定する。
・季節の変化や、季節にふさわしい遊びがあることに気付いている。		・友達と一緒に外へ出て遊ぶ楽しさを味わわせるようにする。
・伝承遊びに興味をもち、楽しく遊んでいる。		・地域の高齢者や異学年の子どもなどとの交流を計画し、上手な人から教わるなかで興味をもつようにしていく。
・身近にいる様々な人々に遊び方とこつを教えてもらって、工夫しながら遊んでいる。		・上手な人のやり方をよく見てこつを聞くよう声かけをしたり、繰り返し挑戦するよう励ましていく。
・自分が上達した方法を、友達に自分なりの方法で伝えている。		・友達が発表するとき、自分との共通点や相違点に着目させて聞くようにさせる。
・昔から伝わる遊びがあることを知り、うまく遊べるようになった自分に気付いている。		・こつがわかって上達したところを見つけて自信を持たせ、自分の成長に気付かせる。
・外国にも自国とよく似た遊びがあることに関心をもち、楽しんで遊んでいる。		・子どもたちだけではわかりづらいルールや遊び方のこつを理解させるために、担任も一緒に遊ぶようにする。
・外国人人と楽しく遊んだり、遊び方やルールを知って楽しく遊べるように工夫している。		・一緒に遊べるように声かけをしたり、一緒に遊んでみたりして少しずつ活動を広げていくようにする。
・外国人の人と交流する場合は、外国の遊びを教えてもらうとともに、自国の遊びも紹介するように計画を立てる。		・外国の人と交流する場合は、外国の遊びを教えてもらうとともに、自国の遊びも紹介するように計画を立てる。

たのしかったね 1年かん

教科書上P.106~115
11時間/2~3月

単元の目標

この1年間に様々な思い出ができたことや、自分や友達がともに成長したことに気付き、進級する喜びや希望をもつことができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
おもいだしてみよう (3時間) ・入学してからの1年間の活動や出来事・行事などを振り返り、楽しい思い出がたくさんできることに気付くことができる。 ・たくさんの思い出や出来事を、みんなで話し合ったり、自分の思い出を振り返ったりすることができる。	①入学してからの1年間を振り返り、覚えていることや楽しかった出来事をみんなで話し合おうとしている。(態度・発言)
いっぱいできるようになったね (2時間) ・入学してからの1年間の活動の記録や思い出の作品など、集めたものを見せ合ったり話し合ったりして、自分も友達も成長したことに気付くことができる。 ・たくさんの思い出や記録などをもとに、簡単な整理をしたり、2年生に向けて保存したりすることができる。	②振り返りの過程で、家族や身近な人との関わりを思い出したり話をしたりしようとしている。(態度・発言)
あたらしい1年生がやってくるよ (4時間) ・新1年生に喜んでもらえるように、教室をきれいに掃除したり、飾ったり、メッセージを考えたりして、温かく1年生を迎えることができる。	③どんな準備をすれば1年生が喜んでくれるかを意欲的に話し合おうとしている。(態度・発言)
さあもうすぐ2年生だ! (2時間) ・意欲と希望を持って、2年生に進級することができる。 ・校庭や学校の周りで、秋や冬と比べて自然が変化している様子を見つけ、春が近づいていることに気付くことができる。	④進級の喜びや季節の変化を感じ取ろうとしている。(発言・態度)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

1年間の生活を振り返り、進級する喜びをもつ。

●活動や体験についての思考・表現

1年間の記録や作品をまとめることができる。

●身近な環境や自分についての気付き

自分や友達がともに成長してきたことに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	①手がかりを集めて、出来事や楽しかったことを整理したり言葉などで表現したりできる。 (行動・態度・カード)	①学校でのいろいろな出来事や思い出から季節や時の移り変わりに気付いている。(発表・発言)
	②出来るようになったこと、得意なことをまとめたり、表現したりできる。(行動・態度・カード)	②お互いの作品を見せ合ったり、発表を聞いたりすることで、自分のよいところや互いの成長に気付いている。(行動・発言)
	③入学時の経験や出来るようになったことなどの中から1年生にしてあげたいこと、喜んでもらえそうなことなどを表現することができる。 (態度・発言・カード)	③自分たちにも1年生にしてあげられることがあることに気付いている。(発言・カード)
	④2年生に進級する喜びや希望、見つけたり感じたりした春を、知らせ合うことができる。 (行動・発言)	④進級の喜びや豊富・互いの成長を自覚したり、季節の変化に気付いたりしている。 (発言・態度・カード)

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例である。
学校の実態に合わせて改変して使用するとよい。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
おもいだしてみよう	関・意① 入学してからの1年間を振り返り、覚えていることや楽しかった出来事をみんなで話し合おうとしている。 (態度・発言)	・入学してからの1年間を振り返り、思い出や楽しかったことを積極的に話し合ったり目的に合わせて整理したりしようとしている。
	思・表① 手がかりを集めて、出来事や楽しかったことを整理したり言葉などで表現したりできる。 (行動・態度・カード)	・思い出や楽しかった出来事を、季節や強く心に残っている順などに工夫してまとめたり表現したりできる。
	気付き①学校でのいろいろな出来事や思い出から季節や時の移り変わりに気付いている。 (発表・発言)	・写真や作品を見せ合ったりすることで、季節の変化に気付いたり、多様な体験を整理したり出来る。
いっぱいなつたよにできるようになるよに	関・意② 振り返りの過程で、家族や身近な人の関わりを思い出したり話をしたりしようとしている。 (態度、発言)	・作品や発表を通して思い出したり、ふだん接している人と思い出を共有するために積極的に関わりを深めたりしようとしている。
	思・表② 出来るようになったこと、得意なことをまとめたり、表現したりできる。 (行動・態度・カード)	・思い出や作品を多様な方法でまとめたり、出来るようになったことや得意なことを自分なりに工夫して表現している。 ・活動の記録やカードをまとめたり、メッセージ等の工夫をしたりしている。
	気付き② お互いの作品を見せ合ったり、発表を聞いたりすることで、自分のよいところや互いの成長に気付いている。 (行動・発言)	・自分自身の変化や自他の違いなど、具体的な成長や良さに気付いている。
あたらついていくる1年生が	関・意③ どんな準備をすれば1年生が喜んでくれるかを意欲的に話し合おうとしている。 (態度・発言)	・準備や計画を考えて、新1年生が喜んでくれることを意欲的に話し合い、計画を立てようとしている。
	思・表③ 入学時の経験や出来るようになったことなどの中から1年生にしてあげたいこと、喜んでもらえそうなことなどを表現することができる。 (態度・発言・カード)	・進級する喜びを持ち、思い出や出来るようになった出来事などの中から、1年生の立場に立って、してあげたいこと、喜んでもらえそうなことを創意工夫して表現している。
	気付き③ 自分たちにも1年生にしてあげられることがあることに気付いている。 (発言・カード)	・自分たちにも1年生にしてあげられることがたくさんあることに気付いている。
さあ2年生もうすぐ	関・意④ 進級の喜びや季節の変化を感じ取ろうとしている。 (発言・態度)	・身近な自然の変化に目を向け、進級の喜びとともに春を感じ取ろうとしている。
	思・表④ 2年生に進級する喜びや希望、見つけたり感じたりした春を、知らせ合うことができる。 (行動・発言)	・2年生になる決意や目標などを、カード等に工夫して表現している。
	気付き④ 進級の喜びや豊富・互いの成長を自覚したり、季節の変化に気付いたりしている。 (発言・態度・カード)	・季節の変化や進級の喜び・抱負がたくさん自覚できている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・入学してからの1年間を振り返り、思い出や楽しかったことを話し合ったり、整理したりしようとしている。	・話し合いに参加できない子や、体験の順序を整理しにくい子には、友達の作品や発表、行事の写真などをヒントに誘いかけたり、思い出を整理したりする手助けをする。	
・思い出や楽しかった出来事を順序よくまとめたり、表現したりできる。		
・写真や作品を見せ合ったり表現し合つたりすることで、季節の変化に気付いたり、自分の多様な体験を整理したり出来る。		
・作品や発表を通して思い出したり、ふだん接している人と積極的に関わりを持つたりしようとしている。	・自分の成長に気付きにくい子や、これまでの体験につながる人の関わりを持ちにくい子には、保健等の記録や国語等他教科での作品などをもとに、変わったこと、出来るようになったことを確かめさせたり、友達と誘い合って身近な人への関わりを求めるよう仕向ける。	
・思い出や作品をまとめたり、出来るようになったことや自分の得意なことを自分なりの方法で表現したりしている。		
・自分自身の変化や自他の違いなどから、成長や良さに気付いている。		
・準備や計画を考え、新1年生が喜んでくれることを話し合ったり、活動に取り組もうとしたりしている。	・計画を思いつかない子には、自分がしてもらってうれしかったことを思い出させるようにする。	
・思い出や出来るようになった出来事などの中から、1年生のためにしてあげたいこと、喜んでもらえそうなことを自分なりに表現している。	・1年生の時に自分がしてもらってうれしかったことや、1年間で楽しかった出来事を知らせてあげれば良いことを教える。	
・自分たちにも1年生にしてあげられることがあることに気付いている。	・教科書を参考にしたり、いろいろな発表の中から、自分に出来そうなことを選べば良いことを知らせて、相談に乗る。	
・進級の喜びとともに、身近な自然から春を感じ取ろうとしている。	・変化を感じ取りやすい場面の設定や、五感を使って確かめられる方法を示唆して、活動を促す。	
・2年生になる決意や目標などをカード等に表現している。	・友達との相互評価や家族からのメッセージをもとに、一緒に考える。	
・季節の変化や進級の喜び・抱負が自覚できている。	・朝の会や帰りの会等も使って、同じような体験を発表したり質問したりすることで、考えを深めさせる。	

2年生もみんな なかよく、げんきよく！

教科書下P.2~3
3時間/4月

単元の目標

成長したことを自覚しながら、1年生にかかわることができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p>2年生もみんななかよく、げんきよく！ (3時間)</p> <ul style="list-style-type: none">・進級を喜び、新たな抱負を話し合ったり、1年生に喜んでもらえることを計画したり準備したりできる。・計画したことをもとに、1年生の立場に立ってプレゼントをしたり、学校案内をしたりできる。	<ul style="list-style-type: none">①進級の喜びをもって、2年生になった抱負を発表しようとしている。（態度・発言）②1年生のために何ができるかを、自分から進んで考えたり、計画したりしようとしている。（態度・発言）③1年生の立場に立って、1年生の世話をしたり学校案内をしたりしようとしている。（態度・発言）

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

1年生の立場に立って、1年生の世話をしようとしている。

●活動や体験についての思考・表現

学校のようすを1年生にわかるように伝えることができる。

●身近な環境や自分についての気付き

上級生になったことを自覚して、1年生に接するなかで、自分の成長に気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	<p>①2年生に進級した抱負が発表できる。 (行動・態度・発言・カード)</p> <p>②学校案内や1年生の世話など、自分たちにできることを計画したり、準備したりできる。 (行動・態度・発言・カード・持ち物)</p> <p>③自分が1年間学んできた学校のようすを1年生にわかるように伝えることができる。 (行動・態度・発言・カード・持ち物)</p>	<p>①上級生になったことを自覚し、1年生に接することを通して、自分の成長に気付いている。 (行動・発言)</p>

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

2年生もみんななかよく、げんきよく！	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
	関・意① 進級の喜びをもって、2年生になった抱負を発表しようとしている。 (態度・発言)	・進級の喜びをもって、2年生になってやってみたいことや目標などを自分でよく考え、意欲的に発表しようとしている。
	思・表① 2年生に進級した抱負が発表できる。(行動・態度・発言・カード)	・2年生に進級した抱負をいろいろな場面や方法で、積極的に発表したり、表現したりしている。
	関・意② 1年生のために何ができるかを、自分から進んで考えたり、計画したりしようとしている。 (態度・発言)	・1年生のために何ができるかを、積極的に計画し、意欲的に準備したりしようとしている。
	思・表② 学校案内や1年生の世話など、自分たちにできることを計画したり、準備したりできる。(行動・態度・発言・カード・持ち物)	・学校案内や1年生の世話など、自分たちにできることを積極的に計画したり、必要な物を考えて準備したりしている。
	関・意③ 1年生の立場に立って、世話をしたり学校案内をしたりしようとしている。(態度・発言)	・1年生の立場に立つていろいろなアイディアを出すなど、意欲的に1年生の世話をしたり、学校案内をしたりしようとしている。
	思・表③ 自分が1年間学んできた学校のようすを1年生にわかるように伝えることができる。(行動・態度・発言・カード・持ち物)	・自分が1年間学んできた学校のようすを、多様な表現方法を工夫して1年生にわかるように伝えている。
	気付き① 上級生になったことを自覚し、1年生に接することを通して、自分の成長に気付いている。(行動・発言)	・上級生になったことを自覚し、思いやりをもって1年生に接することを通して、自分の成長に気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・進級の喜びをもって、2年生になった抱負を発表しようとしている。		・2年生の教科書や行事予定などを示しながら、これからの中学校生活に期待をもたせる。
・2年生に進級した抱負を発表している。		・カードにかく、小グループで話すなど、多様な発表の機会を設けて、その子なりの表現ができるように励ます。
・1年生のために何ができるかを、自分から進んで考えたり、計画したりしようとしている。		・昨年の入学式や歓迎会の写真を見せたりして、入学したころのことと思い出させる。
・学校案内や1年生の世話など、自分たちにできることを計画したり、準備したりしている。		・自分が1年生を案内したい場所や、その時にあった方がよい物、知つておいた方がよいことは何かを考えるように声かけをする。
・1年生の立場に立って、1年生の世話をしたり学校案内をしたりしようとしている。		・1年生の時、どんなことに困ったか、どんなことがうれしかったかを思い出させるように助言する。
・自分が1年間学んできた学校のようすを1年生にわかるように伝えている。		・1年生の時に楽しかったことや、学校のおすすめの場所や遊びなどは何か、具体的に考えさせる。
・上級生になったことを自覚し、1年生に接することを通して、自分の成長に気付いている。		・1年生の感想も参考にして、1年間でいろいろできるようになった自分の成長に気付かせる。

レッツゴー！ 町たんけん

教科書下P.4~21
12時間/4~5月

単元の目標

自分たちが住む町を探検し、町の自然、人々、社会、公共物などに关心をもつとともに、自分たちの生活は、地域で生活したり働いている人々や様々な場所とかかわっていることがわかり、それらに親しみや愛着をもち、人々と適切に接することや安全に生活することができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
(導入：町地図) (1時間) さあ、さくせんかいぎだ！ (2時間) ・自分が知っている町のことを紹介し、グループごとに町探検の計画を立て、必要なものを準備することができる。	①自分が知っている町のことを話したり、探検を楽しみにしている。 (行動・発言・対話)
町をたんけんしよう (3時間) ・グループの探検計画にそって町に出かけ、発見したり人々と接したりする喜びを味わいながら、協力して町探検をすることができる。	②自分の町に关心をもち、安全に気をつけ、友達と協力して春の町を探検したり、調べたりしようとしている。 (行動・発言・自己評価・相互評価)
どんなひみつが見つかったかな (3時間) ・1回目の探検で見つけたことやわかったことの情報交換をし、それをもとにもう一度、協力して町探検をすることができる。	③公共物や公共施設を、ルールやマナーを守って、大切に利用しようとしている。 (行動・発言・自己評価・相互評価)
はっ見したことをしょうかいします (2時間) ・町探検で調べたことや気付いたことを話し合い、探検カードに書いて絵地図にはったり、その他様々な表現方法で伝え合ったりすることができる。	④町探検で見つけたことや気付いたことなどを友達に伝えようしたり、友達の発表を聞こうしたりしている。 (行動・発言)
おれいの気もちをとどけよう (1時間) ・町探検でお世話になった人々へ、手紙を書くなど、自分なりに工夫してお礼の気持ちを伝えることができる。	⑤お世話になった人々に感謝の気持ちをもっている。 (行動・発言・作品)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

自分の生活している町に关心をもち、地域の人々や様々な場所に親しみをもってかかわったり、友達と協力して春の町を探検したりしようとしている。

●活動や体験についての思考・表現

地域の人々や様々な場所と適切にかかわることや、安全に生活することについて考えたり、町探検で発見したことや気付いたことについて、自分らしい方法で表現したりすることができる。

●身近な環境や自分についての気付き

町の自然や人々、社会、公共施設などのようすや、自分たちの生活とのかかわりに気付くとともに、自分の町のよさに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	①町探検に必要なものを考え、計画や準備をしたり、探検の約束などを考えたりすることができる。 (行動・発言・カード)	①町探検に必要なものや約束などの大切さに気付いている。 (行動・発言・対話)
	②場所やもの、人々とかかわり、見つけたことや気付いたことなどを絵やカードなどにかき表すことができる。 (カード・作品)	②春の自然や町、人々の生活の様子に気付いている。 (発言・対話・カード)
	③公共物や公共施設の利用の仕方について考え、安全に利用することができる。 (行動・発言)	③町には、公共物や公共施設があり、それを支える人々がいることが分かっている。 (発言・対話・カード)
	④町探検で見つけたことや気付いたことなどを絵や文などで自分なりに表現したり、まとめたりすることができます。 (カード・作品・行動・発言)	④町探検や人々とのかかわりを通して、町のよさに気付いている。 (発言・対話・カード・作品)
	⑤お世話になった人々へのお礼の気持ちを伝える方法を考え、表現することができる。 (行動・作品)	

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
さくせんかいぎだ!	関・意① 自分が知っている町のことを話したり、探検を楽しみにしている。 (行動・発言・対話)	・自分が知っている町のことや行きたい所を積極的に発言したり、友達の話を興味をもって聞いたりして探検を楽しみにしている。
	思・表① 町探検に必要なものを考えて、計画や準備をしたり、探検の約束などを考えたりすることができる。 (行動・発言・カード)	・町探検に必要なものを具体的に考え、探検を見通した計画を立てたり、計画表にまとめたりしている。
	気付き① 町探検に必要なものや約束などの大きさに気付いている。 (行動・発言・対話)	・町探検に必要なものや約束の大切さやその理由に気付き、友達に説明したりしている。
町をたんけんしよう	関・意② 自分の町に関心をもち、安全に気をつけ、友達と協力して春の町を探検したり、調べたりしようとしている。 (行動・発言・自己評価・相互評価)	・春の自然や町、人々の生活のようすに关心をもち、はつきりとした目的をもってかかわったり、進んでいろいろなことを体験したりしようとしている。
	思・表② 場所やもの、人々とのかかわり、見つけたことや気付いたことなどを絵やカードなどにかき表すことができる。 (カード・作品)	・場所や物、人々と積極的にかかわり、見つけたことや気付いたことなどを絵やカードに意欲的にかき表している。
	気付き② 春の自然や町、人々の生活のようすに気付いている。 (発言・対話・カード)	・春の町のようす、人々の服装や生き物のようすなど具体的な事象について、春の特徴に気付いている。
ど見つかつひたみかつながら	関・意③ 公共物や公共施設を、ルールやマナーを守って、大切に利用しようとしている。 (行動・発言・自己評価・相互評価)	・公共物や公共施設のルールやマナーをよく理解して守り、大切に利用しようとしている。
	思・表③ 公共物や公共施設の利用のしかたについて考え、安全に利用することができる。 (行動・発言)	・公共物や公共施設のよりよい利用のしかたについて考え、正しく安全に、積極的に利用している。
	気付き③ 町には公共物や公共施設があり、それを支える人々がいることがわかっている。 (発言・対話・カード)	・町のいろいろな公共物や公共施設の大切さを理解し、それを支える多くの人々がいることがわかつている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・自分が知っている町のことを話したり、探検を楽しみにしたりしている。	・「よく遊びに行く所は？」 「知っているお店は？」などの声かけをする。	
・町探検に必要なものを考えて、計画や準備をしたり、探検の約束などを考えたりしている。	・「教えてもらったことを全部覚えていられるかな？」などの声かけをする。	
・町探検に必要なものや約束などの大きさに気付いている。	・準備物や約束がなければどんな時に困るか、声をかけたり、以前にあったトラブル例を話したりして考えさせるようにする。	
・春の自然や町、人々の生活のようすに関心をもち、自分なりの目的をもってかかわったり、体験したりしようとしている。	・町や自然のようすの具体的な例を示して、見つけたり調べたりするように声をかける。	
・場所や物、人々とかかわり、見つけたことや気付いたことなどを絵やカードにかき表している。	・探検時のようなすを尋ねたり、グループの友達と情報交換させたりする。	
・春の自然や町、人々の生活のようすに気付いている。	・洋服屋さんや花屋さん、公園の花などのようすを思い出すように助言する。	
・公共物や公共施設をルールやマナーを守って、大切に利用しようとしている。	・ルールやマナーを怠りがちな子には、守っている児童をほめ、自分の行動に気付かせるようにする。	
・公共物や公共施設の利用のしかたについて考え、安全に利用している。	・正しく利用できていない時は、一般の人への配慮やグループの友達のことを考えるように声かけをする。	
・町には公共物や公共施設があり、それを支える多くの人々がいることがわかっている。	・みんなで使うものやみんなのための施設、そこで働く人に着目するよう意識的に声をかける。	

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
はつ しょ う か い し ま す と を	<p>思・表④ 町探検で見つけたことや気付いたことなどを絵や文などで自分なりに表現したり、まとめたりすることができる。 (カード・作品・行動・発言)</p> <p>気付き④ 町探検や人々とのかかわりを通して、町をよさに気付いている。 (発言・カード)</p> <p>関・意④ 町探検で見つけたことや気付いたことなどを友達に伝えようしたり、友達の発表を聞こうしたりしている。 (行動・発言)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 町探検で見つけたことや気付いたことなどを、絵や文などで自分なりに表現したり、相手にわかりやすく伝えられるように工夫したりしている。 町探検や人々とのかかわりを通して、いろいろな町のよさや自分とのかかわりに気付いている。 町探検で見つけたことや気付いたことなどを、進んで友達に伝えようしたり、友達の発表を興味深く聞こうしたりしている。
おれ とい どけ よう う も ち を	<p>関・意⑤ お世話になった人々に感謝の気持ちをもっている。 (行動・発言・作品)</p> <p>思・表⑤ お世話になった人々へのお礼の気持ちを伝える方法を考え、表現することができる。 (行動・作品)</p> <p>気付き④ 町探検や人々とのかかわりを通して、町をよさに気付いている。 (発言・対話・カード・作品)</p>	<ul style="list-style-type: none"> お世話になった人々に対して感謝の気持ち、お礼をしたいという思いをもっている。 お礼の気持ちを伝える方法をいろいろと考えたり、工夫したりして気持ちを込めて表現している。 町探検や人々とのかかわりを通して、いろいろな町のよさや自分とのかかわりに気付いている。

		Bの状況に達していない場合の手立て
	Bの状況	
・町探検で見つけたことや気付いたことなどを絵や文などで自分なりに表現したり、まとめたりしている。	・グループの友達と情報交換する場を設定したり、写真やパンフレットなどの資料を用意する。 ・方法が思いつかない子どもは、具体的なまとめ方や表現方法を例示する。	
・町探検や人々とのかかわりを通して、町のよさやに気付いている。	・町探検での町や人々とのかかわりを通して、自分にとってうれしかったことや楽しかったことを思い出してみるよう声かけをする。	
・町探検で見つけたことや気付いたことなどを、友達に伝えようしたり、友達の発表を聞こうしたりしている。	・発表が苦手な子どもには、準備の段階から発表に自信がもてるよう意欲付けをしていく。また、発表を集中して聞いていない子どもには、発表者に対して質問させたりする。	
・お世話になった人々に感謝の気持ちをもっている。	・カードを見たり、友達と情報交換をして、探検した場所でどんな人と出会い、お世話になったのか、また、その時にどのように感じたのかなどを思い出すように促す。	
・お世話になった人々へのお礼の気持ちを伝える方法を考え、表現している。	・今までの生活科や図工や国語など他の教科での表現を思い出すように声をかける。また、手紙がうまく書けない時には、絵を中心にしてよいことを伝える。	
・町探検や人々とのかかわりを通して、町のよさやに気付いている。	・町探検での町や人々とのかかわりを通して、自分にとってうれしかったことや楽しかったことを思い出してみるよう声かけをする。	

ぐんぐん のびろ③

教科書下P.22~27
3時間/5~12月

単元の目標

身近な植物に興味・関心をもち、それらに生命があることに気付くとともに、植物を大切にできるようになる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p>もっと もっと そだてたい！ (1時間)</p> <p>・自分が育てたい花や野菜の種や苗を植え、成長に応じた世話をすることができます。</p>	<p>①発芽や成長を楽しみにしながら、栽培の見通しをもうとしている。（態度・発言）</p>
<p>名人に 教えて もらおう (2時間)</p> <p>・自分が育てたい花や野菜の種や苗を植え、成長に応じた世話をすることができます。</p>	<p>②栽培方法を人から聞いて調べたり、工夫したりしようとしている。（態度・行動・発言）</p>

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

植物を意欲的に育て、その成長に興味・関心をもつ。

●活動や体験についての思考・表現

植物を育てながら気付いたり感じたりしたことを、自分なりの方法で表現することができる。

●身近な環境や自分についての気付き

植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	①1年生での経験をもとに、活動の計画を立てることができる。 (発言・カード)	
	②栽培方法の工夫についてわかったことを伝えることができる。 (発表・カード)	①栽培方法にはいろいろな工夫があることに気付いている。 (発表・行動・カード)

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
そ だ と た い ！ と	関・意① 発芽や成長を楽しみにしながら、栽培の見通しをもとうとしている。 (態度・発言)	・友達の考え方や意見を参考にしながら、栽培の見通しをもとうとしている。
	思・表① 1年生での経験をもとに、活動の計画を立てることができる。 (発言・カード)	・順序立てて活動の計画を立て、説明することができる。
名 人 に も ら お 教 え て	関・意② 栽培方法を人から聞いて調べたり、工夫したりしようとしている。 (態度・行動・発言)	・進んで人に尋ねたり、図鑑などで調べたり、調べたことをもとに工夫しようとしている。
	思・表② 栽培方法の工夫についてわかったことを伝えることができる。 (発表・カード)	・栽培方法の工夫について、聞いてる人にわかりやすいように伝えることができる。
	気付き① 栽培方法にはいろいろな工夫があることに気付いている。 (発言・行動・カード)	・栽培方法の工夫には、それぞれ理由があることに気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・発芽や成長を楽しみにしながら、栽培の見通しをもとうとしている。		・1年生での活動を具体的に想起させ、もう一度育ててみたい植物やほかに育ててみたい植物は何かなど、願いをもてるように導く。
・1年生での経験をもとに、活動の計画を立てることができる。		・植物はどのように成長するか、またどんな世話が必要かなど、成長の順をたどって具体的に考えるようにさせる。
・栽培方法を人から聞いて調べたり、工夫したりしようとしている。		・友達と一緒に人に尋ねたり、図鑑で調べたりする場を設定し、教師とともに活動する。
・栽培方法の工夫についてわかったことを伝えることができる。		・グループでの発表では分担箇所を示したり、教師がともに発表を促したりする。
・栽培方法にはいろいろな工夫があることに気付いている。		・名人に教えてもらったことや友達の発表を示しながら、気付きへと導く。

げんきに そだて

教科書下P.28~37
9時間/6月

単元の目標

生き物を飼ったり育てたりしながら、育つ場所や変化のようすに关心と親しみをもち、生き物も自分たちと同じように生命をもっていることに気付き、大切にすることができるようになる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
生きものたんけんに しゅっぱつだ！ (1時間)	①生き物に興味・関心をもち、生き物探検の計画を立てることができる。 (行動・態度)
・生き物探検の準備をすることができる。	②生き物に親しみをもち、進んでかかわろうとしている。 (行動)
見つけた！わかった！ こんな ところに すんで いたんだね！ (2時間)	③生き物の育つ場所・変化や成長のようすに关心をもって世話をしようとしている。 (行動・つぶやき)
・生き物が住んでいる場所の特徴に気付くことができる。	④育てている動物に心を寄せ、ウサギやチャボなどの赤ちゃんのようすをよく見たり、ウサギの心臓の音を聴いたりしている。 (行動・発言)
もっと 知りたいから、かって みたいな。 (1時間)	⑤わかりやすく伝えるための準備をしている。 (行動・発言)
・生き物が住んでいた場所を考えて、住みかを作ることができる。	
いのちを 見つけたよ。 (2時間)	
・生き物が自分たちと同じように生命をもち、成長していることに気付くことができる。	
教えて あげたいね。 (2時間)	
・継続して生き物を育て、わかったことや気付いたことを、自分の言葉で自分なりに表現することができる。	
楽しかったよ ありがとう。 (1時間)	
・生き物へ親しみをもち、大切にすることができる。	

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

生き物を大切に育てようとし、わかったことや気付いたことを、わかりやすく伝えようとしている。

●活動や体験についての思考・表現

生き物の特徴を考えて、住みかを作ったり、ウサギの心臓の音を聴いて、自分の心臓の音と比べたり表現したりすることができる。

●身近な環境や自分についての気付き

生き物の住んでいる場所の特徴や、生き物にも命がある、自分たちと同じように成長していくことに気付いている。

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
①友達と協力しながら、生き物探検の準備をすることができる。 (行動・発言)	
②生き物の住んでいそうな場所を考え、見つけたり、つかまえたりすることができる。 (行動・つぶやき)	①生き物の住んでいる場所の特徴に気付いている。 (行動・つぶやき)
③生き物の住んでいた場所の特徴を考えて、住みかを作ることができる。 (行動・つぶやき)	
④ウサギの心臓の音を聴いたり、自分の心臓の音と比べたりすることができる。 (発言・つぶやき) ⑤生き物の世話をして、気付いたことや発見したこと、生き物新聞や生き物クイズなどにまとめている。 (作品・発言)	②生き物が生命をもち、成長していることに気付いている。 (行動・つぶやき)
⑥継続して生き物を育てわかったことや気付いたことを自分の言葉で自分なりに表現することができる。 (行動・発言)	③友達や1年生に教えてあげることが楽しいことに気付いている。 (行動・つぶやき)
⑦生き物を大切に思い、これからどうするか相談したり、自分で決めたりすることができる。 (行動・発言)	④毎日生き物の世話ができた自分の頑張りに気付いている。 (作品・自己評価カード)

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
生き物の探し方だけなんに	関・意① 生き物に興味・関心をもち、生き物探検の計画を立てることができる。 (行動・態度)	・生き物のいる場所を知っていて、その場所に合った探検計画を書いている。
	思・表① 友達と協力しながら、生き物探検の準備をすることができる。 (行動・発言)	・安全面や雨天時のことなども考えながら、自分で考えて準備している。
すみこつでんけなたい！たとわんこかだろつねにた！	関・意② 生き物に親しみをもち、進んでかかわろうとしている。 (行動)	・学校に持ち帰れそうな生き物かどうか考えながら、生き物探しをしている。
	思・表② 生き物住んでいそうな場所を考え、見つけたり、つかまえたりすることができる。 (行動・つぶやき)	・保護者や地域の人と話しながら、生き物が住んでいそうな場所を見つけ、どんどん探している。
	気付き① 生き物の住んでいる場所の特徴に気付いている。 (行動・つぶやき)	・生き物の住んでいる場所の特徴を、簡単なイラストにかいたり、メモを取ったりしている。
かつ知りたもみいつけたかといら、な。	関・意③ 生き物の育つ場所・変化や成長のようすに关心をもって世話をしようとしている。 (行動・つぶやき)	・自分で決めた生き物について、家族や地域の人から飼育のしかたを教えてもらっている。
	思・表③ 生き物の住んでいた場所の特徴を考えて、住みかを作ることができる。 (行動・つぶやき)	・生き物の住んでいた場所の特徴を考えながら、材料を自分で準備し、住みかを作っている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・探検計画カードを中心に、生き物探検の計画を立てている。		・中がよく見える水槽の中に、アメリカザリガニなどの生き物を入れておいて、一緒に見ながら、話をする。
・友達と協力しながら、生き物探検の準備をしている。		・担任と一緒に準備する自分でできることだけやらせてみる。
・生き物に親しみをもち、探すことができる。		・ひとりでは生き物を探すことのできない子には、友達と一緒に探すことができるよう支援する。
・生き物のいそうな場所を考え、見つけたり、つかまえたりしている。		・保護者の方に依頼し、一緒につかまえてもらう。または、担任と一緒につかまえる。
・生き物の住んでいる場所の特徴に気付いている。		・地域ボランティアの方にお願いしておき、一緒に探してもらったり、生き物の住みかの話をしてもらったりする。
・学校で飼育する生き物を自分で決め、飼育のしかたを調べている。		・友達と一緒に図鑑やインターネットなどで調べることができるよう配慮する。
・生き物の住んでいた場所の特徴を考え、住みかを作ることができる。		・自分でできたところまでの状態について、頑張ったことをほめ、自信をもたせる。

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
いのちを見つけたよ。	関・意④ 育てている動物に心を寄せ、ウサギやチャボなどの赤ちゃんのようすをよく見たり、ウサギの心臓の音を聴いたりしている。（行動・発言）	・生き物に关心をもち、進んでウサギやチャボなどの赤ちゃんのようすをよく見たり、ウサギの心臓の音を聴いたりしている。
	思・表④ ウサギの心臓の音を聴いたり、自分の心臓の音と比べたりすることができる。（発言・つぶやき）	・ウサギと自分の心臓の音を聞くことにより、同じように生きていることがわかる。
	思・表⑤ 生き物の世話をして、気付いたことや発見したことを、生き物新聞や生き物クイズなどにまとめている。（作品・発言）	・生き物の世話のようすをよく記録していて、それを見ながら、生き物新聞を作ったり、寸劇で発表したりしている。
	気付き② 生き物が生命をもち、成長していることに気付いている。（行動・つぶやき）	・生き物は自分たちと同じように命がある、大切にしなければならないことに気付いている。
教えてあげたいね。	関・意⑤ わかりやすく伝えるための準備をしている。（行動・発言）	・1年生や幼稚園の友達にわかりやすいような方法を考えながら準備をしている。
	思・表⑥ 継続して生き物を育て、わかったことや気付いたことを自分の言葉で自分なりに表現することができる。（行動・発言）	・生き物を育ててわかったことや気付いたことを、劇にしたり、替え歌にしたりして、工夫しながら伝えている。
	気付き③ 友達や1年生に教えてあげることが楽しいことに気付いている。（行動・つぶやき）	・友達や1年生にわかりやすいような伝え方について気付いている。
樂ありしかつとうよ。	思・表⑦ 生き物を大切に思い、これからどうするか相談したり、自分で決めたりすることができる。（行動・発言）	・生き生物のことを考えながら、これからどうするかを決めている。
	気付き④ 毎日生き生物の世話ができた自分の頑張りに気付いている。（作品・自己評価カード）	・自分の頑張りに気付くとともに、友達の頑張りにも気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・ウサギやチャボなどの赤ちゃんのようすをよく見たり、ウサギの心臓の音を聴いたりしている。		・ウサギやチャボのペーパーサートを作り、わかりやすく教える。
・ウサギの心臓の音を聴いたり、自分の心臓の音と比べたりすることができる。		・獣医師との連携をはかり、心音拡大器を活用し、ウサギの心音と自分の心音を比べることができるようする。
・生き物の世話をし、気付いたことや発見したことを、生き物新聞や生き物クイズなどにまとめることができる。		・教科書の中の生き物で、好きな生き物を決めさせ、写真を見ながら同じような絵をかかせるところから始める。
・生き物が生命をもち、成長していることに気付いている。		・生き物を飼い始めた時の写真と数日後の写真を比べたり、図鑑を見せたりしながら成長していることに気付かせる。
・わかりやすく伝えるための準備をしている。		・驚いたことやわかったことについて担任と話すことにより、自分は何がわかったのかなどを自覚させる。
・継続して生き物を育て、わかったことや気付いたことを自分の言葉で自分なりに表現することができる。		・わかったことは何か、子どもと話をし、話したい内容を文に書かせ、文を見ながら話すことができるよう支援する。
・友達や1年生に教えてあげることが楽しいことに気付く。		・その子の得意とする発表方法を見つけ、練習をさせ、自信をもって発表できるよう支援する。
・生き物を大切に思い、これからどうするか相談したり、自分で決めたりすることができます。		・子どもの気持ちを大切にその子に合った方法と一緒に考える。
・毎日生き物の世話ができた自分の頑張りに気付いている。		・頑張ったことについて友達からメッセージをもらい、自分に自信がもてるような言葉かけをする。

夏がやってきた

教科書下P.38~43
3時間/7月

単元の目標

自分たちが住む町を探検し、夏の町の自然、人々、社会、公共物などに関心をもつとともに、自分たちの生活は地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所とかかわっていることがわかり、それらに親しみや愛着をもち、人々と適切に接することや安全に生活することができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
町に 夏が やってきた (2時間) ・グループの探検計画にそって町に出かけ、発見したり人々と接する喜びを味わったりしながら、協力して町探検をすることができる。 ・町探検で調べたことや気付いたことを話し合い、探検カードに書いて絵地図にはったり、そのほか様々な表現方法で伝え合ったりすることができる。	①自分の町に関心をもち、安全に気をつけ、友達と協力して夏の町を探検したり、調べたりしようとしている。 (行動・発言・自己評価・相互評価) ②町探検で見つけたことや気付いたことなどを友達に伝えようとしたり、友達の発表を聞こうしたりしている。 (行動・発言)
わくわく 夏休み (1時間) ・夏休みの目当てについて話し合い、健康に気をつけて楽しく実りある生活ができるようにする。 ・身近な地域の人々や自然とかかわりをもち、意欲的な夏休みを送ることができる。	③去年の夏休みを振り返り、自分が夏休みにやりたいと思うことを見つけようとしている。 (行動・発言)
かたづけ だいさくせん (発展 時間はゆとりから) ・自分たちの教室や家庭から出るごみに関心をもち、聞いたり調べたりすることを通して、分別したり再利用したりする理由について考え、自分たちでできることに気付くことができる。	④自分たちの教室や家庭から出るごみに関心をもち、ごみについて聞いたり調べたりしようとする。 (行動・発言)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

自分の生活している町に关心をもち、地域の人々や様々な場所に親しみをもってかかわったり、友達と協力して夏の町を探検したりしようとしている。

●活動や体験についての思考・表現

地域の人々や様々な場所と適切にかかわることや、安全に生活することについて考えたり、夏の町探検で発見したことや気付いたことについて、自分らしい方法で表現したりすることができる。

●身近な環境や自分についての気付き

夏の町の自然や人々、社会、公共施設などのようすや、自分たちの生活とのかかわりに気付くとともに、自分の町のよさに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	<p>①町探検のしかたを工夫したり、場所やもの、人々とかかわり、見つけたことや気付いたことなどを絵やカードにかき表すことができる。（行動・カード）</p> <p>②町探検で見つけたことや気付いたことなどを絵や文などで自分なりに表現したり、まとめたりすることができます。（カード・作品）</p>	<p>①夏の自然や町、人々の生活のようすに気付いている。（発言・つぶやき・カード）</p> <p>②町探検や人々とのかかわりを通して、町のよさに気付いている。（発言・対話・カード・作品）</p>
	<p>③夏休みにやってみたいことを考えて、「夏休みのしおり」に表現できる。（夏休みのしおり・発言）</p>	<p>③夏休みにも規則正しく健康に気をつけて生活する大切さに気付いている。（夏休みのしおり・発言）</p>
	<p>④ごみについて調べ、分別したり再利用したりする理由について考えることができる。（発言・カード）</p>	<p>④ごみについて聞いたり調べたりすることを通して、自分たちにもできることに気付く。（発言・カード）</p>

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
町に夏がやつてきた	関・意① 自分の町に关心をもち、安全に気をつけ友達と協力して夏の町を探検したり、調べたりしようとしている。 (行動・発言・自己評価・相互評価)	・自分の町に关心をもち、安全に気を付けながらグループをリードしたり、進んで探検したり、調べたりしようとしている。
	気付き① 夏の自然や町、人々の生活のようすに気付いている。 (発言・つぶやき・カード)	・夏の町のようす、人々の服装や生き物のようすなど、具体的な事象について、夏の特徴に気付いている。
	思・表① 町探検のしかたを工夫したり、場所やもの、人々とかかわり、見つけたことや気付いたことなどを絵やカードにかき表すことができる。 (行動・カード)	・場所や物、人々と積極的にかかわり、見つけたことや気付いたことなどを絵やカードに意欲的にかき表している。
	思・表② 町探検で見つけたことや気付いたことなどを絵や文などで自分なりに表現したりまとめたりすることができる。 (カード・作品)	・町探検で見つけたことや、気付いたことなどを、絵や文などで自分なりに表現したり、相手にわかりやすく伝えられるようにまとめたりしている。
	関・意② 町探検で見つけたことや気付いたことなどを友達に伝えようとしている、友達の発表を聞こうとしている。 (行動・発言)	・町探検で見つけたことや、気付いたことなどを、進んで友達に伝えようとしている、友達の発表を興味深く聞こうとしている。
わくわく夏休み	気付き② 町探検や人々とのかかわりを通して、町のよさに気付いている。 (発言・対話・カード・作品)	・町探検や人々とのかかわりを通して、いろいろな町のよさやじぶんとのかかわりに気付いている。
	関・意③ 去年の夏休みを振り返り、自分が夏休みにやりたいと思うことを見つけようとしている。 (行動・発言)	・去年の夏休みやこれまでの活動を振り返り、自分が夏休みにやりたいと思うことを積極的に見つけようとしている。
	思・表③ 夏休みにやってみたいことを考えて、「夏休みのしおり」に表現できる。 (夏休みのしおり・発言)	・夏休みにやってみたいことや気を付けることを考えて、「夏休みのしおり」に具体的に表現している。
	気付き③ 夏休みにも規則正しく健康に気をつけて生活する大切さに気付いている。 (夏休みのしおり・発言)	・夏休みにも規則正しく、健康に気を付けて生活する大切さに気付いている。

※「かたづけ だいさくせん」については、評価の具体例を設定していません。
学校での実施状況に応じて、評価規準をもとに設定してください。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・自分の町に关心をもち、安全に気を付けながらグループをリードしたり、進んで探検したり、調べたりしようとしている。	・夏の町や自然のようすの具体的な例を示して、春の町探検との違いに興味をもたせていく。	
・夏の自然や町、人々の生活のようすに気付いている。	・衣料品店や生花店、公園のようすなどを思い出させたり、日常生活を振り返らせたりして、夏のようすに気付かせていく。	
・場所や物、人々とかかわり、見つけたことや気付いたことなどを絵やカードにかき表している。	・探検時のようなをたずねたり、グループの友達と情報交換させたりして表現することへの意欲付けをする。	
・町探検で見つけたことや、気付いたことなどを、絵や文などで自分なりに表現したり、まとめたりしている。	・情報交換の場を設定したり、写真やパンフレットなどの資料を用意したりする。	
・町探検で見つけたことや、気付いたことなどを、友達に伝えようとしたり、友達の発表を聞こうとしたりしている。	・発表に自信がもてるよう意欲付けをしていく。また、発表を集中して聞いていない子どもには、発表者に対して質問せたりする。	
・町探検や人々とのかかわりを通して、町のよさに気付いている。	・自分にとってうれしかったことや楽しかったことを思い出してみるよう声かけをする。	
・去年の夏休みやこれまでの活動を振り返り、自分が夏休みにやりたいと思うことを積極的に見つけようとしている。	・子どもの興味・関心がありそうなことを話題にしたり、地域や公共施設での行事予定を提示したりする。	
・夏休みにやってみたいことを考えて、「夏休みのしおり」に表現している。	・学校のプールや図書館開放への参加、絵画や工作の出品など、取り組みやすい具体例をあげ、意欲付けをする。	
・夏休みにも健康に気を付けて生活する大切さに気付いている。	・1年生の時の夏休み生活を思い出させたりして、どんなことが大切か考えさせる。	

ぐんぐん のびろ④

教科書下P.44~47
3時間/5~12月

単元の目標

身近な植物に興味・関心をもち、それらに生命があることに気付くとともに、植物を大切にできるようになる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p>がんばって せわを したよ。 (1時間)</p> <p>・自分が育てた植物が成長し、花を咲かせたり、実を付けたりしたことを喜ぶことができる。</p>	③咲いた花やできた実に喜びを感じている。 (態度・行動)
<p>くらべっこ しよう。 (2時間)</p> <p>・自分が育てている植物を観察し、他の植物などと比較しながら、特徴に気付くことができる。</p>	④自分が育てている植物と他の植物を比較して進んで観察している。 (態度・行動)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

植物を意欲的に育て、その成長に興味・関心をもつ。

●活動や体験についての思考・表現

植物を育てながら気付いたり感じたりしたことを、自分なりの方法で表現することができる。

●身近な環境や自分についての気付き

植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	③植物の成長のようすや自分のかかわりを自分なりに表現することができる。（カード・発言）	
	④見つけた特徴を自分なりに表現することができる。（カード・発言・発表）	②特徴の違いや似ているところなどに気付いている。（カード・発言・発表）

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

評価規準	評価の具体例	
	Aの状況	
せわをがんばつたよ。	<p>関・意③ 咲いた花やできた実に喜びを感じている。 (態度・行動)</p> <p>思・表③ 植物の成長のようすや自分のかかわりを自分なりに表現することができる。 (カード・発言)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・咲いた花やできた実に育ててきた喜びを感じている。 ・植物の成長のようすや自分のかかわりをいくつかの方法で表現することができる。
くらべっこしよう。	<p>関・意④ 自分が育てている植物と他の植物を比較してすんで観察している。 (態度・行動)</p> <p>思・表④ 見つけた特徴を自分なりに表現することができます。 (カード・発言・発表)</p> <p>気付き② 特徴の違いや似ているところなどに気付いている。 (カード・発言・発表)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで他の植物と比較し、観察して違いや似ているところをたくさん見つけようとしている。 ・見つけた特徴をいろいろな方法で表現することができます。 ・いろいろな視点から、特徴の違いや似ているところに気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・咲いた花やできた実に喜びを感じている。		・活動を始めた時のこと思い出すようにし、これまで世話を続けてきたことをほめるようにする。
・植物の成長のようすや自分のかかわりを自分なりに表現することができる。		・教師がいくつかの方法を提示し、自分が表したい方法が見つけられるようにする。
・他の植物と比較して、違いを見つけようとしている。		・比べる視点を提示し、違いの面白さを一緒に味わうようにする。
・見つけた特徴を自分なりに表現することができます。		・友達の表現を参考にさせたり、表現のヒントを与えたりする。
・特徴の違いや似ているところに気付いている。		・具体的な比較の視点を提示し、違いや似ているところを見つけるようにする。

|| 遊び 大すき || あつまれ！

教科書下P.48~57
9時間/9~10月

単元の目標

身の回りにあるいろいろな材料を利用して、工夫しておもちゃを作ったり、作ったおもちゃの遊び方を工夫したりして、みんなで楽しく遊ぶことができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
手作りおもちゃで あそぼう (2時間) ・手作りおもちゃの動かし方を工夫して楽しく遊ぶことができる。	①身近にある物を使った手作りおもちゃで遊ぶことに関心をもち、意欲的に動かしたり、動かし方を工夫したりして、楽しく遊ぼうとしている。 (行動・発言)
おもちゃを 作って あそぼう (2時間) ・手作りおもちゃを自分で工夫して作り、動かして遊ぶことができる。	②身近にある物を使った自分の手作りおもちゃに関心をもち、意欲的に作ったりうまく動く工夫をしたりして、楽しく遊ぼうとしている。 (行動・発言)
みんなで あそぼう (2時間) ・手作りおもちゃをみんなで一緒に動かして、みんなで楽しく遊ぶことができる。	③自分の手作りおもちゃでみんなと遊ぶことに関心をもち、意欲的に友達と一緒に動かしたり比べたりして、みんなで遊びを楽しもうとしている。 (行動・発言)
おもちゃ大会を ひらこう (3時間) ・遊び方のルールや約束を決めて、おもちゃ大会を開き、みんなで楽しく遊ぶことができる。	④みんなでおもちゃ大会を開くことに関心をもち、意欲的におもちゃの動きを高めたり、ルールや約束を考えたりして、みんなで協力して遊びを楽しもうとしている。 (行動・発言)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

おもちゃ作りに关心をもち、作ったおもちゃで友達と楽しく遊ぼうとしている。

●活動や体験についての思考・表現

自分が描いた設計図をもとにおもちゃを作ることができ、工夫したところや遊び方を説明することができる。

●身近な環境や自分についての気付き

身の回りの材料を利用しておもちゃを作ったり、遊んだりする楽しさに気付くとともに、製作や遊びを通して、友達や自分のよさに気付いている。

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
①手作りおもちゃの動かし方や、動くもと(動力)について言葉で説明している。(行動・発言)	①身近にある物を使った手作りおもやは、その特徴に合う動かし方があり、うまく動かすと楽しく遊べることに気付いている。(行動・発言)
②動く仕組みに着眼しておもちゃを作つて動かしたり、自分の作ったおもちゃの作り方の工夫や動きの特徴をカードに表したりしている。(行動・発言・カード)	②身近にある物を使って動く仕組みのあるおもやはの作り方や動かし方に気付いている。 (行動・発言・カード) ③手作りおもちゃの作り方や動かし方がうまくできると楽しく遊べることに気付いている。 (行動・発言)
③おもちゃが思い描いた動きをするように改良してカードに表したり、おもちゃの作り方や動かし方の工夫を友達に尋ねたり教えたりしている。(行動・発言・作品・カード)	④同じおもちゃでも作り方や動かし方によっていろいろな動きの特徴が見られるようになり、友達と一緒に動かして遊ぶと楽しいことに気付いている。 (行動・発言・作品・カード)
④みんなで楽しく遊ぶためのルールや約束を考えて計画カードを作つたり、ルールや約束、役割分担を守つて大会を行う大切さを言葉で表したりしている。(行動・発言・カード)	⑤おもちゃ大会には必要なルールや約束があることや、それらを守るとみんなでおもちゃ遊びを楽しめることに気付いている。(行動・発言・カード)

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
手作りおもちゃで	関・意① 身近にある物を使った手作りおもちゃで遊ぶことに関心をもち、意欲的に動かしたり、動かし方を工夫したりして、楽しく遊ぼうとしている。(行動・発言)	・身近にある物を使った手作りおもちゃで遊ぶことに強く関心をもち、積極的に動かしたり動かし方を工夫したりして楽しく遊ぼうとしている。
	思・表① 手作りおもちゃの動かし方や、動くもと(動力)について言葉で説明している。(行動・発言)	・手作りおもちゃの動かし方や動くもと(動力)についてわかりやすく言葉で説明している。
	気付き① 身近にある物を使った手作りおもやは、うまく動かすと楽しく遊べることや、その特徴に合う動かし方があることに気付いている。(行動・発言)	・身近にある物を使った手作りおもやは、うまく動かすと楽しく遊べることや、その特徴に合う詳しい動かし方について気付いている。
おもちゃで作つて	関・意② 身近にある物を使った自分の手作りおもちゃに関心をもち、意欲的に作ったりうまく動く工夫をしたりして、楽しく遊ぼうとしている。(行動・発言)	・身近にある物を使った自分の手作りおもちゃに強く関心をもち、積極的に作ったりうまく動く工夫をしたりして、楽しく遊ぼうとしている。
	思・表② 動く仕組みに着眼しておもちゃを作つて動かしたり、自分のおもちゃの作り方の工夫や動きの特徴をカードに表したりしている。(行動・発言・カード)	・進んで動く仕組みに着眼しておもちゃを作つて動かしたり自分のおもちゃの作り方の工夫や動きの特徴をわかりやすくカードに表したりしている。
	気付き② 身近にある物を使った動く仕組みのあるおもちゃの作り方や動かし方に気付いている。(行動・発言・カード)	・身近にある物を使った動く仕組みのあるおもちゃの、詳しい作り方や動かし方に気付いている。
みんなであそぼう	気付き③ 手作りおもちゃの作り方や動かし方がうまくできると楽しく遊べることに気付いている。(行動・発言)	・手作りおもちゃの作り方や動かし方がうまくできると楽しく遊べることに明確に気付いている。
	関・意③ 自分の手作りおもちゃでみんなと遊ぶことに関心をもち、意欲的に友達と一緒に動かしたり比べたりして、みんなで遊びを楽しもうとしている。(行動・発言)	・自分の手作りおもちゃでみんなと遊ぶことに強い関心をもち、積極的に友達と一緒に動かしたり比べたりして、みんなで遊びを楽しもうとしている。
	思・表③ おもちゃが思い描いた動きをするように改良してカードに表したり、おもちゃの作り方や動かし方の工夫を友達に尋ねたり教えたりしている。(行動・発言・作品・カード)	・おもちゃが思い描いた動きをするように改良して、カードにわかりやすく表したり、おもちゃの作り方や動かし方の工夫を積極的に友達に尋ねたり教えたりしている。
おもちゃ大会を	気付き④ 同じおもちゃでも作り方や動かし方によつていろいろな動きの特徴が見られるようになり、友達と一緒に動かして遊ぶと楽しいことに気付いている。(行動・発言・作品・カード)	・同じおもちゃでも作り方や動かし方によつてたくさんいろいろな動きの特徴がみられるようになり、友達と一緒に動かして遊ぶと楽しいことに明確に気付いている。
	関・意④ みんなでおもちゃ大会を開くことに関心をもち、意欲的におもちゃの動きを高めたり、ルールや約束を考えたりして、みんなで協力して遊びを楽しもうとしている。(行動・発言)	・みんなでおもちゃ大会を開くことに強い関心をもち、積極的におもちゃの動きを高めたりルールや約束を考えたりして、みんなで協力して遊びを楽しもうとしている。
	思・表④ みんなで楽しく遊ぶためのルールや約束を考えて計画カードをつくったり、ルールや約束、役割分担を守つて大会を行う大切さを言葉で表したりしている。(行動・発言・カード)	・みんなで楽しく遊ぶためのルールや約束を考慮的確な計画カードをつくつたり、ルールや約束、役割分担を守つて大会を行う大切さを分かりやすく言葉で表したりしている。
	気付き⑤ おもちゃ大会には必要なルールや約束があることや、それらを守るとみんなでおもちゃ遊びを楽しめることに気付いている。(行動・発言・カード)	・おもちゃ大会に必要なルールや約束やその理由に明確に気付いたり、それらを守るとみんなで楽しめることに明確に気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・身近にある物を使った手作りおもちゃで遊ぶことに関心をもち、意欲的に動かしたり、動かし方を工夫したりして、楽しく遊ぼうとしている。	・教師が一緒に動かして遊び、動かし方を教え、動かすことができた時に称賛して自信をもたせたりする。	
・手作りおもちゃの動かし方や動くもと(動力)について言葉で説明している。	・友達の動かし方を見せて説明したり、動力に関する問い合わせをしたりする。	
・身近にある物を使った手作りおもやは、うまく動かすと楽しく遊べることや、その特徴に合う動かし方があることに気付いている。	・おもやはを動かす時の手足や体のようすについて、一緒に動かしながら教える。	
・身近にある物を使った自分の手作りおもやはに関心をもち意欲的に作ったりうまく動く工夫をしたりして、楽しく遊ぼうとしている。	・身近にある物が楽しいおもやはに変わることを教師が驚いてみせたり、教師が一緒に作ったりする。	
・動く仕組みに着眼しておもやはを作つて動かしたり、自分のおもやはの作り方の工夫や動きの特徴をカードに表したりしている。	・おもやはの動きに関係する部分の作り方で動きが決まることや、カードを書く観点について助言する。	
・身近にある物を使った、動く仕組みのあるおもやはの作り方や動かし方に気付いている。	・教師の参考作品を見せて手順を説明したり、動く仕組みと動かし方の関係を動かしながら教えたりする。	
・手作りおもやはの作り方や動かし方がうまくできると楽しく遊べることに気付いている	・おもやはがうまく動くように修理したり動いたことを称賛したりする。	
・自分の手作りおもやはでみんなと遊ぶことに関心をもち、意欲的に友達と一緒に動かしたり比べたりして、みんなで遊びを楽しもうとしている。	・教師と競い合って面白い動きを見付けたり、友達と一緒に競って動かしたりするようにグループをつくったりする。	
・おもやはが思い描いた動きをするように改良してカードに表したり、おもやはの作り方や動かし方の工夫を友達に尋ねたり教えたりしている。	・改良する時のポイントを、おもやはを見せながら示したり、工夫をしている友達を紹介して尋ねさせたりする。	
・同じおもやはでも作り方や動かし方によっていろいろな動きの特徴がみられるようになり、友達と一緒に動かして遊ぶと楽しいことに気付いている。	・思い描いた動きになる作り方の例を示したり、動力になる部分の作り方の工夫の例を紹介し、作り方と動かし方のつながりについて説明したりする。	
・みんなでおもやは大会を開くことに関心をもち、意欲的におもやはの動きを高めたり、ルールや約束を考えたりしてみんなで協力して遊びを楽しもうとしている。	・競い合って面白かったことなどを想起させたり、協力すると樂しくなることを話したりする。	
・みんなで楽しく遊ぶためのルールや約束を考えて計画カードをつくったり、ルールや約束、役割分担を守って大会を行う大切さを言葉で表したりしている。	・カードに記入する内容を問い合わせたりヒントを与えたりしながら一緒に考えたり、子どもが望むおもやはの動きを尋ねたり立派にできている友達を紹介したりする。	
・おもやは大会には必要なルールや約束があることや、それらを守るとみんなでおもやは遊びを楽しめることに気付いている。	・ルールや約束がないとみんなで遊べないことを例示したり、守らないと困ることが起こること示したりする。	

ぐんぐん のびろ⑤

教科書下P.58~61
8時間5~12月

単元の目標

身近な植物に興味・関心をもち、それらに生命があることに気付くとともに、植物を大切にできるようになる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p>こんなに できたよ！ (6時間)</p> <p>(サツマイモの収穫) (3時間)</p> <p>・友達と喜びを分かち合いながらサツマイモの収穫ができる。</p>	<p>⑤喜びを感じながら、サツマイモを収穫しようとしている。(態度・行動)</p>
<p>(サツマイモの調理) (3時間)</p> <p>・大切に育ててきたサツマイモを調理して味わい、収穫を喜ぶことができる。</p>	<p>⑥安全に気をつけながら調理し、味わおうとしている。(態度・行動)</p>
<p>冬でも そだつ野さいがあるんだ。 (2時間)</p> <p>・秋植えの野菜の種をまいたり、苗を植えたりして、大切に世話をして育てることができる。</p>	<p>⑦種まきや苗植え、世話のしかたなどを調べ、栽培活動をしようとしている。(態度・行動)</p>

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

植物を意欲的に育て、その成長に興味・関心をもつ。

●活動や体験についての思考・表現

植物を育てながら気付いたり感じたりしたことを、自分なりの方法で表現することができる。

●身近な環境や自分についての気付き

植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
⑤収穫したサツマイモのようすや大きさなどを、様々な方法で表現できる。（カード・発言）	③サツマイモの成長の過程を振り返り、その成長に気付いている。（カード・発言）
⑥食べて気付いたことなどを表現できる。（カード・発言）	④おいしく食べられたことに満足感をもち、自分の世話へのがんばりに気付いている。（カード・発言）
⑦野菜の成長のようすを自分なりに表現することができる。（カード・発言）	⑤野菜の特徴や成長、変化のようすに気付いている。（カード・発言・発表）

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

こんなに できたよ！	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
野 さ い が 冬 で も あ そ だ つ だ。	関・意⑤ 喜びを感じながら、サツマイモを収穫しようとしている。 (態度・行動)	・喜びを感じながら、サツマイモを進んで収穫しようとしている。
	思・表⑤ 収穫したサツマイモのようすや大きさなどを、様々な方法で表現できる。 (カード・発言)	・収穫したサツマイモのようすや大きさなどを、様々な方法で自分の思いを交えながら表現している。
	気付き③ サツマイモの成長の過程を振り返り、その成長に気付いている。 (カード・発言)	・サツマイモの成長の過程を詳しく振り返り、その成長にともなう変化や不思議に気付いている。
	関・意⑥ 安全に気をつけながら調理し、味わおうとしている。 (態度・行動)	・安全に気をつけ、友達と協力しながら進んで調理し、楽しく味わおうとしている。
	思・表⑥ 食べて気付いたことなどを表現できる。 (カード・発言)	・食べて気付いたことや自分の思いなどを絵や文などで詳しく表現している。
	気付き④ おいしく食べられたことに満足感をもち、自分の世話へのがんばりに気付いている。 (カード・発言)	・おいしく食べられたことに満足感や成就感をもち、自分や友達の世話へのがんばりに気付いている。
	関・意⑦ 種まきや苗植え、世話のしかたなどを調べ、栽培活動をしようとしている。 (態度・行動)	・継続的に種まきや苗植え、世話などを進んでしようとしている。
	思・表⑦ 野菜の成長のようすを自分なりに表現することができる。 (カード・発言)	・野菜の成長のようすを変化のようすに気をつけて自分なりに表現することができる。
	気付き⑤ 野菜の特徴や成長、変化のようすに気付いている。 (カード・発言・発表)	・野菜の特徴や成長、変化のようすなど細かな点に気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・喜びを感じながら、サツマイモを収穫しようとしている。	・教師が一緒にイモを掘って、おどろいたり喜んだりして、楽しさを喚起させる。	
・収穫したサツマイモのようすや大きさなどを、様々な方法で表現している。	・教師が一緒にイモの大きさを比べたり、友達の表現を参考にさせたりする。	
・サツマイモの成長の過程を振り返り、その成長に気付いている。	・春からの記録を見ながら、サツマイモの成長過程を、順に振り返るようにする。	
・安全に気をつけながら調理し、味わおうとしている。	・自分の役割をはっきりさせ、小さな努力や取組も認めるようにする。	
・食べて気付いたことなどを表現できる。	・教師が食べた感想を聞いて、表現への着眼点を示していく。	
・おいしく食べられたことに満足感をもち、自分の世話へのがんばりに気付いている。	・サツマイモの成長のしかたや世話のようすなどを撮影したものを見ながら、気付きを導く。	
・種まきや苗植え、世話などをしようとしている。	・教師がともに調べたり、育てやすい野菜を紹介したりして、育てようとする意欲を喚起する。	
・野菜の成長のようすを自分なりに表現することができる。	・教師が一緒に野菜のようすを調べたり、友達の表現を参考にさせたりする。	
・野菜の特徴や成長、変化のようすに気付いている。	・変化をともに発見したり、友達の発見を紹介したりしながら、野菜の成長に気付かせるようにする。	

|| もっと 知りたいな 町のこと

教科書下P.62~79
18時間/10~12月

単元の目標

秋の町の自然、人々、社会、公共施設などに関心をもち、調べたり、体験したり、かかわったりする活動を通して、町のよさやここに住む人々の温かさに気付き、新たな親しみや愛着をもつことができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p>秋の町はどうなっているかな？ (5時間)</p> <p>・秋の町のようすや変化に興味や関心をもち、目的をもって意欲的に調べたり、かかわったりする活動を通して、自分の住んでいる町への親しみや愛着を深めることができる。</p>	<p>①秋の自然や町、人々の生活のようすに関心をもち、進んで調べたり、かかわったりしようとする。 (行動観察・発言)</p> <p>②1回目の町探検で気付いたことや、さらに興味をもったことを進んでまとめたり、解決したりしようとする。 (行動観察・発言)</p>
<p>みんながたいせつにしているよ (3時間)</p> <p>・町探検の中で、公共物や公共の施設を利用し、そこで働く人のようすやその役割に気付き、それらを大切にし、その安全やマナーに気をつけて正しく利用できる。</p>	<p>③公共物や公共施設をルールやマナーを守って大切に利用しようとしている。 (態度・発言)</p>
<p>いっぱい話したね、見つけたね (5時間)</p> <p>・町探検を通して、地域に住む人々とのかかわりや交流を深め、自分の住む町にいっそうの愛着やよさを感じることができる。また、バリヤフリーや安全・安心に対する対策や設備に気付くことにより、自分の町の優しさを感じ取ることができる。</p> <p>・秋をテーマに1年生との交流活動を楽しむとともに、過去の自分と現在の自分を比較することから、自己の成長や発達に気付くことができる。</p>	<p>④町探検の中で、地域の人々と積極的にかかわり、交流を深めるとともに、気付いたことや感じたことを素直に表現している。 (行動観察・カード・会話)</p> <p>⑤1年生に招待されたことを素直に喜び、一緒に活動を楽しむとともに、2年生らしくやさしく親切な対応ができる。 (行動観察・カード・会話)</p>

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

季節ごとの町探検を通して、自分の住んでいる町に关心をもち、地域やそこに住んでいる人々に親しみをもってかかわり、友達と協力して調べたり、まとめたりしようとする。

●活動や体験についての思考・表現

地域の人々や様々な場所と適切にかかわることや、安全に生活することについて考え、町探検で発見したことや気付いたこと、教えてもらったことについて、素直に表現している。

●身近な環境や自分についての気付き

季節による町の自然、人々、社会の変化の様子や自分たちの生活とのかかわり、自分の町のよさに気付いている。

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
①秋の町探検で見つけたものや気付いたことを、絵や文章にまとめるとともに、友達との情報交換の中で、自分の考え方や感想をきちんと述べることができる。（カード・作品）	①季節の変化にともなう自然や町、人々の生活の変化に気付いている。 (発言・対話・カード) ②1回目の町探検をもとに、新たな自然や町、人々の生活の変化に気付いている。 (発言・対話・カード) ③繰り返しかかわることで、町のよさに気付き、愛着を深めることができる。 (発言・対話・カード)
②公共物や公共施設の役割や利用のしかたについて考え、安全やマナーに気をつけて利用することができる。（行動観察・カード）	④町にある公共物や公共施設の役割やそこで働く人や支えている人がいることに気付いている。 (発言・発表・カード)
③バリアフリーや安全・安心に関する対策や設備についてその工夫や仕組みについて考え、まとめたり発表できる。 (発表・発言・カード) ④自分たちが1年生の時の活動のようすを思い出したり、現在行っている町探検のようすと比べたりすることができる。 (行動観察・カード・会話)	⑤自分の周囲には、自分たちをやさしく見守ってくれているたくさんの人々がいることに気付いている。 (発言・発表・カード) ⑥自分の住む町は、住む人みんなにやさしい町であることに気付いている。 (発言・発表・カード) ⑦1年生との交流を通して、自己の成長や発達に気付いている。 (行動観察・カード・会話) ⑧他学年との交流することの楽しさや地域の人たちとかかわることのよさに気付いている。 (行動観察・カード・会話)

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p>町の「すてき」をしうかいするよ (2時間)</p> <p>・秋の町探検で自分が見つけたことを友達と伝え合う活動を通して、そのよさを再確認するとともに、工夫して発表することやわかりやすく伝えることができる。</p>	<p>⑥秋の町探検で見つけたことや気付いたこと、あるいは体験したことなどを進んで友達に伝えようしたり、友達の発表を一生懸命聞こうしたりして、伝え合う活動ができる。</p> <p>(行動観察・発言)</p>
<p>町に冬がやってきた (1時間)</p> <p>・冬の町のようすや変化に興味や関心をもち、目的をもって意欲的に調べたり、かかわったりする活動を通して、自分の住んでいる町への親しみや愛着をいっそう深めることができる。</p>	<p>⑦冬の自然や町、人々の生活のようすに关心をもち、進んで調べたり、かかわったりしようとしている。</p> <p>(対話・発言・カード・作品)</p>
<p>冬休みにも生活科 (2時間)</p> <p>・冬休みの目当てや計画を決め、健康で規則正しい生活を送るとともに、家庭における年末年始の役割をしっかり果たすことができる。また、身近な地域や人々、自然と積極的にかかわり、楽しい冬休みを送ることができる。</p>	<p>⑧冬休みを楽しく過ごし、自分のできることをきちんと果たそうとしている。</p> <p>(態度・発言)</p>

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
⑤秋の町探検で見つけたことや気付いたことを絵や文などで自分なりにまとめ、工夫して表現している。 (行動観察・発言・カード作品)	⑨秋の町探検での人々とのかかわりを通して、町のよさにあらためて気付いている。 (発言・対話・カード)
⑥秋の町探検で見つけたものや気付いたことを、絵や文にまとめるとともに、友達との情報交換の中で、自分の考えや感想を発表している。 (カード・発表)	⑩冬の自然や町、人々の生活の変化に気付いている。 (発言・発表・カード)
⑦自分なりに工夫して計画を立て、「冬休みのしおり」などにまとめている。 (発言・しおり)	⑪平時とは違う年末年始の町のようすや地域の伝統行事などへのかかわりに気付いている。 (発表・しおり)

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
秋の町はどうなつているかな?	関・意① 秋の自然や町、人々の生活のようすに関心をもち、進んで調べたり、かかわったりする。 (行動・発言)	・春や夏とは違う秋の自然や町、人々の生活のようすに関心をもち、はつきりとした目標をもって、進んで調べたり、かかわったりしようとしている。
	思・表① 秋の町探検で見つけたものや気付いたことを、絵や文章にまとめるとともに、友達との情報交換の中で、自分の考えや感想をきちんと述べることができる。 (カード・作品)	・秋の町探検で見つけたものや気付いたことを整理し、工夫して絵や文章にまとめるとともに、友達との情報交換の中で、自分の考えや感想をまとめ、進んで発表している。
	気付き① 季節の変化にともなう自然や町、人々の生活の変化に気付いている。 (発言・対話・カード)	・春や夏とは違う秋の自然や町、人々の生活の変化に、様々な観点から具体的に気付いている。
	関・意② 1回目の町探検で気付いたことやさらに興味をもったことを進んでまとめたり、解決したりしようとする。 (行動・発言)	・1回目の町探検で気付いたことやさらに興味をもったことを進んでまとめたり、友達と共有して解決したりしようとする。
	気付き② 1回目の町探検を基に、新たな自然や町、人々の生活の変化に気付いている。 (発言・対話・カード)	・1回目の町探検を基に、新たな自然や町、人々の生活の変化に、以前との違いを明確にしながら気付いている。
	気付き③ 繰り返しかかわることで、町のよさに気付き、愛着を深めることができる。 (発言・対話・カード)	・繰り返しかかわることで、具体的に町のよさにたくさん気付き、愛着を深めることができる。
みんながいたいよせつにして	関・意③ 公共物や公共施設をルールやマナーを守って大切に利用しようとしている。 (態度・発言)	・他の子どもにも呼びかけながら、ルールやマナーを守って、公共物や公共施設を大切に利用しようとしている。
	思・表② 公共物や公共施設の役割や利用のしかたについて考え、安全やマナーに気をつけて利用することができる。 (行動・カード)	・公共物や公共施設の役割や利用のしかたについて具体的に考えたり、聞いたことを整理したりして、安全やマナーに気をつけて利用することができる。
	気付き④ 町にある公共物や公共施設の役割やそこで働く人や支えている人がいることに気付いている。 (発言・発表・カード)	・調べたことやわかったことをもとにしながら、町にある公共物や公共施設の役割やそこで働く人や支えている人がいることに具体的に気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・秋の自然や町、人々の生活のようすに关心をもち、進んで調べたり、かかわったりしようとしている。	・秋の自然や町のようすを、具体的な事例を1つ取り上げて活動を支援したり、友達の発表を聞かせて活動のイメージをもたせるようにする。	
・秋の町探検で見つけたものや気付いたことを絵や文章にまとめるとともに、友達との情報交換の中で、自分の考えや感想を発表している。	・表現の技法にこだわらず思い思いの表現でよいことを促す。また、隣どうしや小グループでの発表の機会を設け、自信がもてるよう支援する。	
・秋の自然や町、人々の生活の変化に気付いている。	・過去のカードなどを教師と一緒に見比べながら、適切な声かけや聞き取りを行っていく。	
・1回目の町探検で気付いたことやさらに興味をもったことを進んでまとめたり、解決したりしようとする。	・1人、またはグループで探検して気づいたことや疑問に思ったことなどを話し合わせる。	
・1回目の町探検を基に、新たな自然や町、人々の生活の変化に気付いている。	・過去のカードなどを教師と一緒に見比べながら、適切な声かけや聞き取りを行っていく。	
・繰り返しかかわることで、町のよさに気付き、愛着を深めることができる。	・具体的な場所や人を思い出させるよう声かけし、気に入っているところ、なぜ気に入っているかなどを引き出すようにする。	
・ルールやマナーを守って、公共物や公共施設を大切に利用しようとしている。	・基本的なルールやマナーについて整理するとともに、見学時の声かけや励ましを心がける。	
・公共物や公共施設の役割や利用のしかたについて考え、安全やマナーに気をつけて利用することができる。	・できるだけ小グループで話し合いを行い、個が集団に埋没しないように配慮する。 ・言葉かけや聞き取りを基に、ルールやマナーについて確認する。	
・町にある公共物や公共施設の役割やそこで働く人や支えている人がいることに気付いている。	・カードなどを教師と一緒に見比べながら、適切な声かけや聞き取りを行っていく。	

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

いつ ぱい 話 し た ね、 見 つけ た ね	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
関・意④ 町探検の中で、地域の人々と積極的にかかわり、交流を深めるとともに、気付いたことや感じたことを素直に表現している。（行動・カード・会話）	思・表③ バリアフリーや安全・安心に関する対策や設備について考えまとめたり、その工夫や仕組みについて発表できる。（発表・発言・カード）	・通学路や町探検の中で、地域の人々とにかく、交流を深めたことをまとめ、進んで発表しようとしている。 ・バリアフリーや安全・安心に関する対策や設備について、その工夫や仕組みについて具体的に考え、進んで発表したりしている。
気付き⑤ 自分の周囲には、自分たちをやさしく見守ってくれているたくさんの人々がいることに気付いている。（発言・発表・カード）	気付き⑥ 自分の住む町は、住む人みんなにやさしい町であることに気付いている。（発言・発表・カード）	・自分の周囲には、自分たちをやさしく見守ってくれている人々がたくさんいること、またその内容について具体的に気付いている。 ・自分の住む町は、住む人にやさしい町であることに具体的な事物をあげながら気付いている。
関・意⑤ 1年生に招待されたことを素直に喜び、一緒に活動を楽しむとともに、2年生らしくやさしく親切な対応ができる。（行動・カード・会話）	思・表④ 自分たちが1年生の時の活動のようすを思い出したり、現在行っている町探検のようすと比べたりすることができる。（行動・カード・会話）	・1年生に招待されたことを素直に喜び、一緒に活動を楽しむとともに、2年生らしくやさしく親切な対応や、1年生のよいところをほめてあげることなどができる。 ・自分たちが1年生の時の活動のようすを思い出したり、現在行っている町探検のようすと比べていかそうとしたりすることができる。
気付き⑦ 1年生との交流を通して、自己の成長や発達に気付いている。（行動・カード・会話）	気付き⑧ 他学年との交流することの楽しさや地域の人たちとかかわることのよさに気付いている。（行動・カード・会話）	・1年生との交流を通して、自己の成長や発達に具体的に気付いている。 ・他学年との交流することの楽しさや地域の人たちとかかわることのよさに具体的に気付いている。

		Bの状況に達していない場合の手立て
Bの状況		
・町探検の中で、地域の人々とかかわり、交流したことをまとめたり、発表したりしている。	・教師がリードして誘ったり、仲のよい友達と一緒に活動できるように考え、交流することのよさや楽しさに気付かせる。	
・安全・安心に関する対策や設備について考え、発表したりしている。	・安全・安心に関する対策や設備について、写真や教科書を使って具体的なイメージをもたせ、考えるヒントとさせる。	
・自分の周囲には、自分たちをやさしく見守ってくれている人々がいることに気付いている。	・友達の発表を参考にさせたり、教師から声かけを行ったりしながら、自分を見守ってくれている人の存在に気付かせる。	
・自分の住む町は、住む人にやさしい町であることに気付いている。	・安全・安心に関する対策や設備、福祉的設備について、探検の時のことを思い出させて考えるヒントとさせる。	
・1年生に招待されたことを素直に喜び、一緒に活動を楽しむとともに、2年生らしくやさしく親切な対応ができる。	・自分たちが1年生のとき、どんな思いで2年生とかかわったかを思い出させ、1年生のがんばりや思いを伝える。	
・自分たちが1年生の時の活動のようすを思い出したり、現在行っている町探検のようすと比べたりすることができる。	・自分たちが1年生のときに見つけた秋の様子と比べて伝え合わせたり、町探検で感じた秋の様子を1年生と伝え合わせる。	
・1年生との交流を通して、自己の成長や発達に気付いている。	・1年生のときのカードを振り返ったりするなどして、気付きの深まりを実感させるようにする。	
・他学年との交流することの楽しさや地域の人たちとかかわることのよさに気付いている。	・他学年、地域の人たちとどういう交流をしたかを思い出させ、楽しかったこと、うれしかったこと、お世話になったことなどをあげさせる。	

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
町の しょ う か い す る よ を	<p>関・意⑥ 秋の町探検で見つけたことや気付いたこと、あるいは体験したことなどを進んで友達に伝えようとしたり友達の発表を一生懸命聞こうとしたりして、伝え合う活動ができている。（行動・発言）</p> <p>思・表⑤ 秋の町探検で見つけたことや気付いたことを絵や文などで自分なりにまとめ、工夫して表現している。（行動・発言・カード作品）</p> <p>気付き⑨ 秋の町探検での人々とのかかわりを通して、町のよさにあらためて気付いている。（発言・対話・カード）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 秋の町探検で見つけたことや気付いたこと、体験したことなどを進んで友達に伝えるとともに、友達の発表を一生懸命聞こうとしている。 秋の町探検で見つけたことや気付いたことを絵や文などで自分なりにまとめ、工夫して表現している。 学校の行き帰りや秋の町探検での人々とのかかわりを通して、様々な観点からの町のよさに具体的に気付いている。
町に 冬が やつ て きた	<p>関・意⑦ 冬の自然や町、人々の生活のようすに关心をもち、進んで調べたり、かかわったりしようとしている。（対話・発言・カード・作品）</p> <p>思・表⑥ 冬の町探検で見つけたものや気付いたことを、絵や文にまとめるとともに、友達との情報交換の中で、自分の考え方や感想を発表している。（カード・発表）</p> <p>気付き⑩ 冬の自然や町、人々の生活の変化に気付いている。（発言・発表・カード）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 春や秋とは違う冬の自然や町、人々の生活のようすに关心をもち、はつきりとした目標をもって、進んで調べたり、かかわったりしようとしている。 冬の町探検で見つけたものや気付いたことを整理し、工夫して絵や文にまとめるとともに、友達との情報交換の中で、自分の考え方や感想をまとめ、進んで発表している。 季節の変化に伴う自然や町、人々の生活の変化に気付いている。
冬休みにも 生活科	<p>関・意⑧ 冬休みを楽しく過ごし、自分のできることをきちんと果たそうとしている。（態度・発言）</p> <p>思・表⑦ 自分なりに工夫して計画を立て、「冬休みのしおり」などにまとめている。（発言・しおり）</p> <p>気付き⑪ 平時とは違う年末年始の町のようすや地域の伝統行事などへのかかわりに気付いている。（発表・しおり）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 冬休みを楽しく過ごすために工夫を友達と相談したり、自分のできることを進んできちんと果たそうとしたりしている。 自分なりに工夫して計画を立て、進んで「冬休みのしおり」などにまとめている。 平時とは違う年末年始の町のようすや地域の伝統行事などへ進んで参加し、そのかかわりに気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・秋の町探検で見つけたことや体験したことなどを友達に伝えるとともに、友達の発表を聞こうとしている。		<ul style="list-style-type: none"> 表現や発表の技法にはこだわらず、発表に自信がもてるよう支援する。 ルールやマナーを守っている児童をほめ、自分の行動に気付かせる。
・秋の町探検で見つけたことや気付いたことを絵や文にまとめ、表現している。		<ul style="list-style-type: none"> カードなどを教師と一緒に見比べながら、適切な声かけや聞き取りを行っていく。
・秋の町探検での人々とのかかわりを通して、町のよさに気付いている。		<ul style="list-style-type: none"> 友達の発表を参考にしたり、教師がカードなどを一緒に見比べたりしながら、適切な声かけや聞き取りを行っていく。
・冬の自然や町、人々の生活のようすに関心をもち、進んで調べたり、かかわりしようとしている。		<ul style="list-style-type: none"> 秋との比較や冬の特徴的な現象などを紹介しながら、活動への意欲を高めていく。 意図的に声かけをしたり、励ましたりしながら意欲付けをかける。
・冬の町探検で見つけたものや気付いたことを、絵や文にまとめるとともに、友達との情報交換の中で、自分の考えや感想を発表している。		<ul style="list-style-type: none"> 表現の技法にこだわらず思い思いの表現でよいことを促す。また、隣どうしや小グループでの発表の機会を設け、考えや感想を発表することに自信がもてるよう支援する。
・冬の自然や町、人々の生活の変化に気付いている。		<ul style="list-style-type: none"> カードなどを教師と一緒に見比べながら、適切な声かけや聞き取りを行っていく。
・冬休みを楽しく過ごし、自分のできることをきちんと果たそうとしている。		<ul style="list-style-type: none"> 写真や教科書を使って、冬休みを楽しく過ごすための視点やすべきことに対して具体的なイメージをもてるようする。
・自分なりに計画を立て、「冬休みのしおり」などにまとめている。		<ul style="list-style-type: none"> 個に応じたきめ細かな指導や支援を行いながら、作品のできばえに偏らない指導や支援を心がける。
・平時とは違う年末年始の町のようすや地域の伝統行事などへのかかわりに気付いている。		<ul style="list-style-type: none"> 家庭との連携をはかる中、伝統行事などへの参加を促す支援を行い、気付きが生じる場を設定する。

町のすてきを つたえ合おう

教科書下P.80~87
7時間/1~2月

単元の目標

1年間の町探検の中で、気付いたこと、季節によって自然や生活が変わってきたこと、多くの人とかかわりや交流をもてたことなどをまとめ、友達や地域の方たちと伝え合う活動を行い、自分たちの町のよさに気付いたり、町やそこに住む人々への愛着を一層深めることができる。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
<p>町のすてきを つたえ合おう (2時間)</p> <p>・一年間の町探検を振り返る活動を通して、季節の変化にともなって、自然のようすや町、自分たちの生活が変わってきたこと、そして、自分たちの住む町のよさに改めて気付いたことなどをまとめ、工夫して発表することができる。</p>	<p>①町探検の中で、気付いたことや多くの人と交流をもてたことを友達や地域の方たちに伝えようとしている。(態度・発言)</p>
<p>つたえたいね わたしの町のすてき (3時間)</p> <p>・一年間の町探検を振り返る活動を通して、季節の変化にともなって、自然のようすや町、自分たちの生活が変わってきたこと、そして、自分たちが住む町のよさに改めて気付いたことなどをまとめ、工夫して発表することができる。</p>	<p>②1年間の町探検で見つけたことやわかったことを自分なりに表現したり、まとめたりしようとしている。(発言・発表)</p>
<p>わくわくタウンフェスタ (2時間)</p> <p>・町探検や公共の施設の見学のまとめとして、個人やグループで展示や発表の方法を工夫し、招待した人たちとともに町のよさに改めて気付く。</p>	<p>③町探検について、自分やグループで展示や発表を工夫し、みんなでフェスタを楽しもうとしている。(行動・発表・態度・作品)</p>

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

季節を通じての町のようすや変化に关心をもち、地域の人々や様々な場所に親しみをもってかかわりながら、1年間の町探検のまとめをしようとする。

●活動や体験についての思考・表現

町探検で気付いた町のよさや人々とかかわることの楽しさについて考え、自分らしい方法で表現したり、発表したりする。

●身近な環境や自分についての気付き

季節を通しての町の変化がわかり、町に対してのいろいろな「すてき」に気付いている。

評価規準

活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
①町探検を通して、見つけたり感じたりした自分の「すてき」について考え、その内容や理由について説明したりまとめたりしている。（発言・発表）	①季節の移り変わりにともなって、自然や町のようす、自分たちの暮らしが変わっていることに気付いている。（発言・発表・カード） ②自分たちの町のよさや、そこに住む人々とかかわることの楽しさに気付いている。 (発表・発言・作品)
②季節の移り変わりにともなう自然や生活の変化、町のようすなどについて考え、素直に表現している。（発言・発表）	③季節の移り変わりにともなって、自然や町のようす、自分たちの暮らしが変わっていることに気付いている。（行動・発言・カード・作品）
③自分たちが住む町への思いや願い、町探検で気付いたことなどを考え、自分なりの方法で表現している。（発表・作品）	④1年間の町探検の活動を通して、地域とのかかわりが深まり、自分自身も成長したことに気付いている。（発言・発表・作品）

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
町の すてきを つたえ合おう	関・意① 町探検の中で、気付いたことや多くの人と交流をもてたことを友達や地域の方たちに伝えようとしている。 (態度・発言)	・四季を通しての町探検の中で、気付いたこと、調べたこと、多くの人と交流をもてたことなどを主体的にまとめ、友達や地域の方たちに伝えようとしている。
	思・表① 町探検を通して見つけたり感じたりした自分の「すてき」について考え、その内容や理由について説明したりまとめたりしている。 (発言・発表)	・町探検して見つけたり感じたりした自分の「すてき」について進んで考え、その内容や理由について説明を工夫したり、内容をわかりやすくまとめたりしている。
	気付き① 季節の移り変わりにともなって、自然や町のようす、自分たちの暮らしが変わっていることに気付いている。 (発言・発表・カード)	・町探検して見つけたり感じたりした自分の「すてき」について進んで考え、その内容や理由について説明を工夫したり、内容をわかりやすくまとめたりしている。
	気付き② 自分たちの町のよさや町やそこに住む人々とかかわることの楽しさに気付いている。 (発表・発言・作品)	・友達と相談したり、これまでの活動を振り返ったりしながら、自分たちの町のよさや、そこに住む人々とかかわることの楽しさに様々な観点から気付いている。
わたしの 町の すてき	関・意② 1年間の町探検で見つけたことや気付いたことを自分なりに表現したり、まとめたりしようとしている。 (発言・発表)	・1年間の町探検で見つけたことや気付いたこと、自分なりの町のよさなどを工夫して表現したり、進んでまとめたりしようとしている
	思・表② 季節の移り変わりにともなう自然や生活の変化、町のようすなどについて考え、素直に表現している。 (発言・発表)	・季節の移り変わりにともなう自然や生活の変化、町のようすなどについて考え、素直に、ポイントが明確になるように表現している。
	気付き③ 季節の移り変わりにともなって、自然や町のようす、自分たちの暮らしが変わっていることに気付いている。 (行動・発言・カード・作品)	・友達と相談したり、これまでの活動を振り返ったりしながら、季節の移り変わりにともなって、自然や町のようす、自分たちの暮らしが変わっていることに具体的に気付いている。
わくわく タウンフェス	関・意③ 町探検について、自分やグループで展示や発表を工夫し、みんなでフェスタを楽しもうとしている。 (行動・発表・態度・作品)	・町探検について、友達と相談したり、展示や発表を工夫したりして、フェスタを盛り上げようとしている。
	思・表③ 自分たちが住む町への思いや願い、町探検で気付いたことなどを考え、自分なりの方法で表現している。 (発表・作品)	・自分たちが住む町への思いや願い、町探検で気付いたことなどを具体的に考え、友達と協力したり自分なりの方法を工夫したりしながら表現している。
	気付き④ 1年間の町探検の活動を通して、地域とのかかわりが深まり、自分自身も成長したことに気付いている。 (発言・発表・作品)	・これまでの活動を振り返ったり、記録したカードなどを整理したりしながら、地域とのかかわりが深まったこと、知り合いが増えたことなどがわかり、自分自身も成長したことに気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・町探検の中で、気付いたことや多くの人と交流をもてたことを友達や地域の方たちに伝えようとしている。		・1年間の町探検を通して、印象に残ったこと、楽しかったことなどを想起させ、意欲付けをはかる。
・町探検を通して見つけたり感じたりした自分の「すてき」について考え、その内容や理由について説明したりまとめたりしている。		・友達のまとめかたや発表のしかたを参考にして、考えたり、まとめたり、表現できるよう支援する。 ・隣どうしや小グループでの発表の機会を設け、自信がもてるよう支援する。
・季節の移り変わりにともなって、自然や町のようす、自分たちの暮らしが変わっていることに気付いている。		・友達の発表を参考にしたり、カードなどを教師と一緒に見比べたりしながら、適切な声かけや聞き取りを行っていく。
・自分たちの町のよさや町やそこに住む人々とかかわることの楽しさに気付く。		・「町のよさ」について小グループで話し合う機会を設けたり、カードなどを教師と一緒に見比べながら、適切な声かけや聞き取りを行いながら気付きを促す。
・1年間の町探検で見つけたことや気付いたことを自分なりに表現したり、まとめたりしようとしている。		・町探検のようすを写真やビデオで振り返りながら、活動への意欲を高めていく。 ・意図的に声かけをしたり、励ましたりしながら意欲付けをはかる。
・季節の移り変わりにともなう自然や生活の変化、町のようすなどについて考え、素直に表現している。		・町探検のようすを写真やビデオで振り返りながら、気付いたことや見つけたことを考えるヒントにさせる。
・季節の移りわりにともなって、自然や町のようす、自分たちの暮らしが変わっていることに気付いている。		・友達の発表を参考にしたり、・カードなどを教師と一緒に見比べたりしながら、適切な声かけや聞き取りを行っていく。
・町探検について、展示や発表を工夫し、みんなでフェスタを楽しもうとしている。		・フェスタでやりたいことやグループでの計画を発表し合いを紹介し合いながら、活動への意欲を高めていく。
・自分たちが住む町への思いや願い、町探検で気付いたことなどを考え、自分なりの方法で表現している。		・表現の技法にこだわらず思い思いの表現でよいことを促す。また、隣どうしや小グループでの発表の機会を設け、考えや感想を発表することに自信がもてるよう支援する。
・1年間の町探検の活動を通して、地域とのかかわりが深まり、自分自身も成長したことに気付いている		・フェスタを通して、町のよさの発見や人々とのかかわることの楽しさに気付くことができるようねらいや目的をしっかりともった活動を心がける。

みんな 大きくなつたよね

教科書下P.88~99
14時間/1~3月

単元の目標

大きくなったこと、できるようになったこと、役割が増えたことを実感し、それらには多くの人々の支えがあったことに気付き、これまで成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもち、これから自信をもって意欲的に生活することができるようとする。

小単元の目標	生活への関心・意欲・態度
できるようになったことを 教えよう (2時間)	①現在の時点で自分ができるようになったことについて関心をもち、意欲的に発表したり友達のできることを称賛したりして、自分や友達の成長を自覚しようとする。 (行動・発言・発表・友達へのカード)
自分たんけんに しゅっぱつしよう (4時間+課外)	②過去から現在までの間で自分ができるようになったこととその時期、自分の体が大きくなったことなどに関心をもち、意欲的に生活や成長を支えてくれた人々にかかわって、自分の成長を調べようとする。 (行動・収集物・発言・成長カード)
自分の ものがたりをまとめよう (4時間)	③自分の成長を本にしてまとめることに関心をもち、意欲的に表し方を構想したり足りないところを調べ直したりして、自分の物語としてまとめようとする。 (行動・発言・作品)
おれいの 気もちを つたえよう (3時間)	④自分の成長と成長を支えてくれた人々との関係に关心をもち、意欲的に気持ちを表す手紙を書いたり自分の物語を読んでもらったりして、成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを伝えようとする。 (行動・発言・手紙)
あしたに むかって すすんで いこう (1時間)	⑤これからの自分の成長や希望に关心をもち、意欲的に未来の自分の姿を考えたり自分の願いを表現したりして、これからの生活に自信と意欲をもつ。 (発言・表現物)

単元の評価規準

●生活への関心・意欲・態度

自分の成長に興味・関心をもち、成長を喜び、自信をもって意欲的に生活しようとしている。

●活動や体験についての思考・表現

自分や友達の成長のようすを知り、それらをまとめ、お互いの成長を喜び合うことができる。

●身近な環境や自分についての気付き

自分のこれまでの成長には、多くの人々の支えがあったことに気付いている。

評価規準

	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
	①学校、家庭、地域での生活でできるようになったことの中から得意なことや自慢したいことを発表したり、友達のよさを見付けてカードに表したりする。 (発表・友達へのカード)	①現在の自分には得意なことや自慢したいことがあり、自分も友達も学校、家庭、地域での生活をする中で成長をしてきたことに気付いている。 (行動・発言・発表)
	②小さかった頃の写真や作品などをもとにしたり、成長を支えてくれた人にインタビューをしたりして自分の成長を調べて、成長カードに表現する。 (収集物・発言・成長カード)	②小さい頃の写真、作品、使っていた物などや、身近な人の話から、成長の様子が分かることに気付き、自分の成長に喜びを感じている。 (発言・成長カード)
	③本の目次や形式、ページ構成を工夫して「わたしのものがたり」を作成し、自分の成長の経過と具体的な姿及びその理由についてまとめ、友達と読み合って感想を伝え合うことができる。 (行動・発言・作品)	③自分は生まれたときから周りの人から大切に育てられたり、自分が頑張ったりしたことがあったことに気付いている。 (発言・作品) ④自分の調べたことや表したいことに合わせて、本の目次や形式、ページ構成を決めるうまく作成できることに気付いている。 (発言・作品)
	④自分の成長を支えてくれた人々に、感謝の気持ちやこれから成長についての願いを直接言葉で表したり手紙で伝えたりする。 (行動・発言・手紙)	⑤自分が大きくなったり自分でできるようになったりするなどの成長には、様々な人がかかわって成長を支えてくれたことに気付いていて、感謝の気持ちを表すよさを感じている。 (発言・作品・手紙)
	⑤自分だけの「わたしのものがたり」の新しいページに描きたい未来の自分を表現したり、3年生の自分ができるようになりたいことについて表現したりする。 (発言・表現物)	⑥これから的生活に夢や希望をもっている自分に気付いている。 (発言・表現物)

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

できることを 教えよう なつた	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
	<p>関・意① 現在の時点で自分ができるようになったことについて関心をもち、意欲的に発表したり友達のできることを称賛したりして、自分や友達の成長を自覚しようとする。 (行動・発言・発表・友達へのカード)</p> <p>思・表① 学校、家庭、地域での生活でできるようになったことの中から得意なことや自慢したいことを発表したり、友達のよさを見つけてカードに表したりする。 (発表・友達へのカード)</p> <p>気付き① 現在の自分には得意なことや自慢したいことがあり、自分も友達も学校、家庭、地域での生活をする中で成長をしてきたことに気付いている。 (行動・発言・発表)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現在の時点で自分ができるようになったことについて強い関心をもち、積極的に発表したり友達のできることを称賛したりして、自分や友達の成長を自覚しようとする。 学校、家庭、地域での生活でできるようになったことの中から得意なことや自慢したいことを分かりやすく発表したり、友達のよさを多数見つけてカードに表したりする。 現在の自分には得意なことや自慢したいことがあり、自分も友達も学校、家庭、地域での生活をする中で成長をしてきた姿を明確にとらえている。
自分の 變化 につ いて おも う	<p>関・意② 過去から現在までの間で自分ができるようになったこととその時期、自分の体が大きくなったりなどに関心をもち、意欲的に生活や成長を支えてくれた人々にかかわって、自分の成長を調べようとする。 (行動・収集物・発言・成長カード)</p> <p>思・表② 小さかった頃の写真や作品などをもとにしたり、成長を支えてくれた人にインタビューをしたりして自分の成長を調べて、成長カードに表現する。 (収集物・発言・成長カード)</p> <p>気付き② 小さい頃の写真、作品、使っていた物などや、身近な人の話から、成長の様子が分かることに気付き、自分の成長に喜びを感じている。 (発言・成長カード)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 過去から現在までの間で自分ができるようになったこととその時期、自分の体が大きくなったりなどに強い関心をもち、積極的に生活や成長を支えてくれた人々にかかわり自分の成長を調べようとする。 小さかった頃の写真や作品などをもとにしたり、成長を支えてくれた人にインタビューをしたりして自分の成長を多数の「成長カード」に分かりやすく表現する。 小さい頃の写真、作品、使っていた物などや、身近な人の話から、成長の様子が分かることに明確に気付き、自分の成長に喜びを感じている。

		Bの状況に達していない場合の手立て
Bの状況		
・現在の時点で自分ができるようになったことについて関心をもち、意欲的に発表したり友達のできることを称賛したりして、自分や友達の成長を自覚しようとする。	・自分ができるようになったことについて教師が把握していることや日記、保護者の話を手掛かりにして気付かせて称賛する。	
・学校、家庭、地域での生活でできるようになったことの中から得意なことや自慢したいことを発表したり、友達のよさを見つけてカードに表したりする。	・発表の仕方を具体的に丁寧に教えたり何度もやってみてよいと伝えたりする。友達の上手なところを手紙で渡すつもりで書くように話す。	
・現在の自分には得意なことや自慢したいことがあり、自分も友達も学校、家庭、地域での生活をする中で成長をしてきたことに気付いている。	・以前できなかつたことができている分かりやすい例を話して、成長の意味を教える。	
・過去から現在までの間で自分ができるようになったこととその時期、自分の体が大きくなつたことなどに関心をもち意欲的に生活や成長を支えてくれた人々にかかわって、自分の成長を調べようとする。	・保護者に対して、小さい頃の写真や作品、使っていた物を見せてその頃の話をしてくださるようにお願いする。	
・小さかった頃の写真や作品などをもとにしたり、成長を支えてくれた人にインタビューをしたりして自分の成長を「成長カード」に表現する。	・家庭への協力依頼は勿論だが、幼稚園や保育園などの関係機関の先生に協力依頼をしたり、「成長カード」の枚数が増えるように励ましたりする。	
・小さい頃の写真、作品、使っていた物などや、身近な人の話から、成長の様子が分かることに気付き、自分の成長に喜びを感じている。	・小さい頃の物などを教師が扱って小さいことに驚いてみせたり話を聞いたりして具体物から成長のしたことが分かることを教える。	

評価の具体例

※ここに示した例は、啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。
学校の実態に合わせて改変して使用してください。

	評価規準	評価の具体例
		Aの状況
自分のものがたりをまとめよう	関・意③ 自分の成長を本にしてまとめることに関心をもち、意欲的に表し方を構想したり足りないところを調べ直したりして、自分の物語としてまとめようとする。 (行動・発言・作品)	・自分の成長を本にしてまとめることに強い関心をもち、積極的に表し方を構想したり、足りないところを調べ直したりして、自分の物語としてまとめようとする。
	思・表③ 本の目次や形式、ページ構成を工夫して「わたしのものがたり」を作成し、自分の成長の経過と具体的な姿及びその理由についてまとめ、友達と読み合って感想を伝え合うことができる。 (行動・発言・作品)	・本の目次や形式、ページ構成を工夫して「わたしのものがたり」を作成し、自分の成長の経過と具体的な姿及びその理由について分かりやすく工夫してまとめ、友達と読み合って活発に感想を伝え合うことができる。
	気付き③ 自分は生まれたときから周りの人から大切に育てられたり、自分が頑張ったりしたことがあったことに気付いている。 (発言・作品)	・自分は生まれたときから周りの人から大切に育てられたり自分が頑張ったりしたことがあった多くの出来事に気付いている。
	気付き④ 自分の調べたことや表したいことに合わせて、本の目次や形式、ページ構成を決めるとうまく作成できることに気付いている。 (発言・作品)	・自分の調べたことや表したいことに合わせて、本の目次や形式、ページ構成を決めるとうまく作成できることに気付いていて、着眼点が明確である。
おれついたのえようもうちを	関・意④ 自分の成長と成長を支えてくれた人々との関係に关心をもち、意欲的に気持ちを表す手紙を書いたり自分の物語を読んでもらったりして、成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを伝えようとする。 (行動・発言・手紙)	・自分の成長と成長を支えてくれた人々との関係に強い関心をもち、積極的に気持ちを表す手紙を書いたり自分の物語を読んでもらったりして、成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを伝えようとする。
	思・表④ 自分の成長を支えてくれた人々に、感謝の気持ちやこれからの成長についての願いを直接言葉で表したり手紙で伝えたりする。 (行動・発言・手紙)	・自分の成長を支えてくれた人々に、感謝の気持ちやこれからの成長についての願いを直接言葉で分かりやすく表したり手紙で伝えたりする。
	気付き⑤ 自分が大きくなったり自分でできるようになったりするなどの成長には、様々な人がかかわって成長を支えてくれたことに気付いて、感謝の気持ちを表すよさを感じている。 (発言・作品・手紙)	・自分が大きくなったり自分でできるようになったりするなどの成長には、様々な人がかかわって成長を支えてくれたことについて具体的に明確に気付いて、感謝の気持ちを表すよさを感じている。
あすせんでむかつて	関・意⑤ これから自分の成長や希望に关心をもち、意欲的に未来の自分の姿を考えたり自分の願いを表現したりして、これからの生活に自信と意欲をもつ。 (発言・表現物)	・これから自分の成長や希望に关心をもち、意欲的に未来の自分の姿を考えたり自分の願いを表現したりして、これからの生活に自信と意欲をもつ。
	思・表⑤ 自分だけの「わたしのものがたり」の新しいページに描きたい未来の自分を表現したり、3年生の自分ができるようになりたいことについて表現したりする。 (発言・表現物)	・自分だけの「わたしのものがたり」の新しいページに描きたい未来の自分を詳しく表現したり3年生の自分ができるようになりたいことを分かりやすく表現したりする。
	気付き⑥ これからの生活に夢や希望をもっている自分に気付いている。 (発言・表現物)	・これからの生活に夢や希望をもっている自分を強く意識しその詳細に気付いている。

Bの状況		Bの状況に達していない場合の手立て
・自分の成長を本にしてまとめることに关心をもち、意欲的に表し方を構想したり足りないところを調べ直したりして自分の物語としてまとめようとする。	・世界に一つだけの本になることを伝えたり、これまでに調べてきた「成長カード」をもとに本が作れることを説明したりする。また、参考作品を見せる。	
・本の目次や形式、ページ構成を工夫して「わたしのものがたり」を作成し、自分の成長の経過と具体的な姿及びその理由についてまとめ、友達と読み合って感想を伝え合うことができる。	・本の作り方の例を示して選択させたり、ページに写真や絵を入れる方法を教えたりする。	
・自分は生まれたときから周りの人から大切に育てられたり自分が頑張ったりしたことがあったことに気付いている。	・小さい頃から自分の体が大きくなったり何かができるようになつたりしたときには周りに誰かがいたことを意識させる。	
・自分の調べたことや表したいことに合わせて、本の目次や形式、ページ構成を決めるうまくできることに気付いている。	・自分の調べたことを本にまとめるときに目次が見出しの役割をすることや自分の作りたい種類が選べることを説明する。	
・自分の成長と成長を支えてくれた人々との関係に关心をもち、意欲的に気持ちを表す手紙を書いたり自分の物語を読んでもらったりして、成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを伝えようとする。	・成長を支えてくれた人がいたから自分の体が大きくなったりできることが増えたりしたことをカードや作品をもとに、教師と一緒に振り返り、感謝の気持ちを表す意欲をもたせる。	
・自分の成長を支えてくれた人々に、感謝の気持ちやこれからの成長についての願いを直接言葉で表したり手紙で伝えたりする。	・感謝の言葉の話し方や、感謝の手紙の書き方を丁寧に教えて、伝えると喜んでくれることを想像させ、表現させる。	
・自分が大きくなつたり自分でできるようになつたりするなどの成長には、様々な人がかかわって成長を支えてくれたことに気付いていて、感謝の気持ちを表すよさを感じている。	・自分が頑張ってできるようになったことが増えたことだけでなく、それを応援してくれたり教えてくれた人がいたことを想起させ、支えてくれた人の存在に気付かせる。	
・これから自分の成長や希望に关心をもち、意欲的に未来の自分の姿を考えたり自分の願いを表現したりして、これから的生活に自信と意欲をもつ。	・体がだんだん大きくなるとできることも増えてくることから、将来の希望が叶う例を示して、自分のことを考えさせる。	
・自分だけの「わたしのものがたり」の新しいページに描きたい未来の自分を表現したり 3年生の自分ができるようになりたいことについて表現したりする。	・実在する自分の事実を綴った「わたしのものがたり」がこれからも続いていくことを喜び、どんなページになるか想像させ、描きたい自分を考えさせる。	
・からの生活に夢や希望をもつてい自分に気付いている。	・夢や希望が成長を促すことを説明したり叶うことを一緒に願つたりする。	



理数教育の未来へ

啓林館

本 社 〒543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目3-25 Tel.06-6779-1531
札幌支社 〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条2丁目6-1 Tel.011-842-8595
東京支社 〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目3-10 Tel.03-3814-2151
東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1丁目4-34 双栄ビル2F Tel.052-935-2585
広島支社 〒732-0052 広島市東区光町1丁目7-11 広島CDビル5F Tel.082-261-7246
九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目5-6 ハイヒルズビル5F Tel.092-725-6677